

時の物語

— 亀と木の物語 —

Version 2

もくじ

【1】	銀河ひいおばあちゃんの自己紹介	2
【2】	銀河ひいおばあちゃん、「時間」を語る	5
【3】	銀河ひいおばあちゃん、「時」のミステリーを解き明かす	8
【4】	亀さん、時間を語る	11
【5】	木さん、時間を語る	16
【6】	地球さん、時間を語る	20
【7】	生物圏、時間の地球の回転	24
【8】	なぜ 亀は甲羅をもっているのか	28
【9】	なぜ 木は高くそびえているのか	31
【10】	亀さんと木さん、時間と心（マインド）を語る	35
【11】	亀さんと木さん、夢の時へと戻る	43
【12】	銀河ひいおばあちゃん、そば近くにあるもの(Close&Near) を語る	48
【13】	進化(Becoming)の時間の終焉での亀と木	54
【14】	亀さん、月へ行く	57
【15】	木さん、太陽へ行く	60
【16】	母なる地球が語る	66
【17】	子供たちの、時間の夢	68
【18】	霊(魂:spirit)は語る、生物圏の再生について	73
【19】	亀さんと木さんたちの会議	79
【20】	この種の道、すなわち、人が地球の記憶を無くすこと	82
【21】	亀さんと木さん、地球の子供たちの評議会を召集する	89
【22】	地球の子供たち評議会にて、母星マヤは宣言する	94
【23】	生物圏の歌	101
【24】	生物圏の権利についての統治宣言（宣誓）	109
【25】	魔術の亀、魔術の木	114



(1) GREAT GRANDMOTHER GALAXY INTRODUCES HERSELF

【1】 銀河ひいおばあちゃんの自己紹介

Before I introduce you to turtle, who is my wisest great grandchild, I must introduce you to myself. I am great grandmother galaxy. You know me already, but not all of you know me as your great grandmother. Yes, I am the galaxy, I am the great grandmother of everything you are and can know about.

さてと、亀さんを紹介する前に、 亀さんは私の孫で、とっても賢い子なんだけど その前に、まず私のことをお話しますね。

私は、銀河ひいおばあちゃんです。

あなたは私のことを知っているはず。でもあなたのひいおばあちゃんだっということは、よく知らないでしょうね。

そう、私は銀河、あなたのひいおばあちゃん、あなた方みんなのひいおばあちゃん、そして、あなたが知っているもの全てのものの、ひいおばあちゃんなのです。

With your eyes, you can know me at night and see how great and ancient is my spread of stars like a dusty ribbon of light making a circle around your mind. These stars are my tapestry, which is the weaving of time. Each star is the center of its own time. Every planet rotates in its time around a star. Often there is at least one moon rotating in its own time around a planet.

夜、あなたは私のことを、あなたの目を使って知ることができますよ。そして、とても大きく、昔からずっと光っている星たちのきらめきを感じるでしょう。

それはまるで、光り輝く星くずのリボンが、あなたの心に円を描いているかのように感じるで

しょう。この星たちは、私が作ったタペストリー、「時間の波」なのです。星のひとつひとつは、「時間」の中心です。宇宙はたくさんあって、そのどれかが1つの星を中心に、その星の時間とともに回っているのよ。1つの宇宙の周りには、たった1つの月が回っているものもあります。

The time of the moon keeps time with the time of the planet. The time of the planet keeps time with the time of its star. The time of the star keeps time with my heartbeat, the Hunab Ku, the center of the galaxy.

その「時間の月」は、その宇宙の時間を守っているの。宇宙の時間は、その星がもっている時間で守られています。星の時間は、私の心臓の鼓動を守っています。
私の心臓の鼓動　フナブ・ク　銀河の中心。

Hunab Ku keeps time with everything, and everything keeps time with Hunab Ku. My heartbeat of Hunab Ku is the measure of all things known through time. What is there that cannot be known through time? That is why great grandmother galaxy is so patient. She has nothing but time to play with. Her play time is our play time too. This is why great grandmother galaxy sings:

フナブ・クは、全ての「時間」を守っています。
そして全てのものは、フナブ・クと一緒に「時間」を守っています。
フナブ・ク　私の心臓の鼓動　は、時間によって全てのことを測っています。時間によらないで知られていることってあるかしら？
それは、銀河ひいおばあちゃんがとても忍耐強い (So patient)、ということなのです。
銀河ひいおばあちゃんは何も持っていない。でも一緒に遊ぶ時間を持っています。
銀河ひいおばあちゃんの遊びの時間は、私たちの遊びの時間。
これは、銀河ひいおばあちゃんが歌う理由です：

Hunab Ku Hunab Ku
time is the center we all pass through
Hunab Ku Hunab Ku
time is me and time is you
Hunab Ku Hunab Ku
we are all the center that time passes through
the stars you see are songs in my hair
the planets are jewels strung on bracelets of air
in the center of time there is a root that grows
becoming through time 20 fingers and toes
Hunab Ku Hunab Ku
time is now for me and you

フナブ・ク　フナブ・ク
時間は、私たちが過ごしていく、その中心にある
フナブ・ク
時間はわたし、時間はあなた
フナブ・ク
私たちは、時間が過ぎていく、その中心にある

あなたたちの見ている星たちは、私の髪にまとう歌
惑星たちは、空のブレスレットに連なる宝石
時間のまん中に、1つの根っこが育っています
時間によって変化する、20本の手と足の指



(2) GREAT GRANDMOTHER GALAXY TALKS TIME

【2】 銀河ひいおばあちゃん、「時間」を語る

Great grandmother galaxy says: if you do not know about time, you cannot know who you are. To know who you are is to know how to take your time.

銀河ひいおばあちゃんはいいました。もし時間が何なのかを知らないなら、それは「自分」を知らないってことなのよ。あなたを知るっていうことは、あなたの時間がわかる、っていうこと。

What is time? How can you know about time? You cannot see or feel or touch or taste time. Can you hear time? You know time passes. Or that you pass through time. But what is time? And what is it in you that knows time?

時間ってなに？時間についてどんなことを知っている？ 時間を見ることも、感じることも、触ることも、味わうこともできない。時間を聞くことができる？
あなたは時間が過ぎていくものであると思っているわね、それか、あなたが時間の中を進んでいると思っているでしょう。
だけど、時間ってなに？そしてあなたの中で（内側で）、時間を知っているものはなに？

Everything is born of time, in its time. Time comes from the center of my being, the hunab ku. Time comes from the center of every being. Every being passes through the center of its own time. How a

being passes through its time, gives that being its own special form in time. Every being is the perfection of its own time.

すべてのものは、その時間のなかで、時間として生まれたのです。

時間は私の中心 フナブ・ク から来たのよ。時間は全てのものの中心から来るの。全てのものはそれ自身の時間の中心を過ごしていきます。「時間をどうやって過ごすのか」は、そのもの自身の特有の形（スタイル）があるのです。全てのものは、それ自身の時間によって完成したものなのです。

Great grandmother galaxy says you know time through your own body and the planet in which you live. You planet knows two kinds of time, and so does your body: night time and day time.

銀河ひいおばあちゃんは言います。

あなたのからだ、そしてあなたの住むこの宇宙を通して、あなたは時間を知るでしょう。あなたの宇宙には2つの時間があります。それは、夜と昼。

Grandmother galaxy calls one-day-and-one-night a kin. Anything that is related is a kin. Everything that comes into being has a night time and a day time. Your night time is for sleep and dreaming. Your day time is for play and pleasure. Passing your life through one night and one day makes you kin to all of time. Together in time we are all kin.

銀河ひいおばあちゃんは、「1つの昼と1つの夜」のことを、KIN（キン）と呼んでいます。どれもこれも、それぞれがKIN。ここにある全てのものは、1つの昼と1つの夜を持っています。あなたの「夜」は眠りと夢。あなたの「昼」は遊びと喜び。1つの夜と1つの昼によるあなたの人生を過ごしていくことは、あなたをすべての時間へのKINとします。時間の中にいる私たちはお互いみんなKINなのです。

Everything is related in time. Time relates everything. Time is the story of the relation of all things to each other.

すべてのものは時間の中でつながっているの。時間は全てをつなぎます。時間はすべてのものをお互いに結びつける物語。

Everything begins in time, which has no beginning. Time is like the circle of stars around your mind, like the center of your being in time with its time. But your time begins with you and ends with you, day after day, kin after kin.

すべては時間の中から始まるのです。始まっていないことも時間の中にあるのよ。

時間はあなたの心を回る、星たちの輪のようなもの、それは時間の中に、その時間とともにいる「あなた」という存在の中心のようなもの、です。

でも、あなたの時間は、あなたと共に始まり、あなたと共に終わります。

毎日、毎日、毎KIN、毎KIN。。。。

One kin, one-day-and-one-night, is all it takes to know the universe of time. Each kin related to every other kin is the universe of time. If you can live on day awake and aware of your spin in time then you are taking root in time. When you take root in time, you are becoming a cosmic vibratory root.

1つのKIN 1つの夜と1つの昼 で、時間というものの全体を知ることになるのよ。それぞれのKINは、他の全てのKINとつながっていて、それが時間全体(宇宙の時間: Universe of Time)となっています。

もしあなたが目覚め、そして、あなたの時間の中で回転していることに気づいて1日を生きているなら、あなたは時間の中の根っこを理解できるでしょう。時間の根っこがわかるとき、あなたは、宇宙の中で振動する根っこ となっていくのです。

A cosmic vibratory root is one of the names great grandmother galaxy calls human beings. Your body is the root. You vibrate through your senses and feelings. And when you take your own time, you are just naturally cosmic, in time with everything else!

宇宙で振動する根っこ、というのは、銀河ひいおばあちゃんが、人間のことを呼ぶときの名前のひとつです。あなたの体は根っこなのです。あなたは自分の感覚や感じたことを通して振動しているのです。あなたが自分自身の時間を手に入れたとき、まさにあなたは宇宙そのものなのです。そして他のすべてのもの共に時間の中にあるのです！



(3) GREAT GRANDMOTHER UNWRAPS THE MYSTERY OF TIME

【3】 銀河ひいおばあちゃん、「時」のミステリーを解き明かす

Great grandmother galaxy says, time is how you pass through the mystery of what I am! Time is the weaving of all the different great grandmother galaxies that make up the universe.

銀河ひいおばあちゃんはいいました。「時間」とは、「わたしはいったい誰？」というミステリーをあなたがたどっていく道すじなのよ。

時間は、この宇宙を作っている、いろいろな銀河たち、そのすべてが波打って作っているのです。宇宙は大きな1本の軸を中心に回る、大きなひとつの回転なのよ。

The universe is the great single spin turning on the great single axis. All of the great galactic grandmothers' hearts beat in time with the universal spin. Every time this great universe turns but once, the end begins and the beginning ends once again! To make the universe spin all at once, the great grandmother galaxies spin and spin! Will they every catch up with each other before the end of another universal spin?

銀河ひいおばあちゃんの心臓すべては、この宇宙回転 (Universal Spin) と共に、時間の鼓動を打っているのです。この宇宙回転、でもただ1つの回転は、いつでも終わりが始まって、そして始まりが再び終わるのです！

宇宙回転を毎瞬毎瞬 (all at once) 作るために、銀河ひいおばあちゃんはおくるくと回転し続けるのです！それらは、他の宇宙回転の終わりの前に、互いに追いついてしまうことがあるかしら？

Like all the great grandmother galaxies, I spin and weave the starry cloth of time. Wrapped in this cloth are all the shapes of time. For all of their differences, each and every shape of time is spun from and still spins upon the one universal spin. All one universal spin, all one universal kin!

ひいおばあちゃん銀河たちすべてのように、私は回り、星のように輝く時間の織物を織っているの。この布にくるまれているものはすべて時間を形にしたものなのです。それらの違いは、それぞれの、そしてすべての時間の形、ひとつの宇宙回転から紡がれ、そしてその宇宙回転の上で、今も紡いでいるものなのです。

すべてはひとつの宇宙回転、すべてはひとつの宇宙 KIN !

One universal day, on universal night; spinning galactic days, spinning galactic nights; spinning star days, spinning star nights; spinning planet days, spinning planet nights spinning body days, spinning body nights.

1つの宇宙の昼、1つの宇宙の夜、それはくるくる回る銀河の昼と銀河の夜、それはくるくる回る星の昼と星の夜、それはくるくる回る惑星の昼と惑星の夜、そしてくるくる回る身体の昼と身体の夜。

Time? It is all in the spin.
The mystery is what moves
night out and day in.

時間って？
それは回転の中にある
夜に飛び出すもの、昼に飛び込んでくるもの

To know one day and one night is to know the universal spin.
To know your body as a root in time
is to know yourself as a universal kin.
Live all you are one night one day
What is known by the mystery is shown as the way!

ミステリーそのもの
1つの昼と1つの夜を知ること、宇宙の回転を知ること
時間の根っこであるあなたの身体を知ること
あなたが1つの宇宙 KIN であることを知ること
あなたは1つの昼と1つの夜である全てを生きる
そのミステリーによって知られるものは、その道 (Way) として見せられる！

As your great grandmother of the night time, I am the mystery.

夜の時間のあなたの銀河ひいおばあちゃんとしての私は、そのミステリーなのです。

In the night you can feel all of my mystery, each star in its time, turning on its own mystery. Around each star mystery, numberless invisible planets whirl in their mysteries, spinning in infinite orbits past

the edge of your mind. It is in my night time mystery that dreams take shape as seeds and seeds take form as time.

夜、あなたは、私のミステリーの全て、その時間にある星たちが、それ自身のミステリーへと変わっていくことを感じるでしょう。星たちのミステリーの周りには、数え切れない、目に見えない惑星たちが、それ自身のミステリーをくるくる回します。それは、あなたの心の端っこを過ぎていく、無限の軌道にある回転。

夢が「種」を象り（かたどり）、そして種が時間としての形をとること、それがわたしの夜のミステリー。

As your great grandmother of the daytime I am the radiance and clarity.

昼の時間のあなたの銀河ひいおばあちゃんとしての私は、輝く光と透き通る空気です。

Through my child, your star, the sun, you see and know the shapes of time. Everything you see and name with your mind is a shape of time.

私の子供、私の星、太陽によって、あなたは時の姿を見、それを知るでしょう。あなたが見て、そしてあなたの心と共に名付けたもの全ては、時の姿（Shape of Time : 時が形として現れたもの）なのよ。

Each shape in time is unique and different from all other shapes of time. Yet each shape in time is spun from and is still spinning with the same universal spin.

時の姿それぞれは、ユニークで、他の時の姿とみんな違っていています。時の姿それぞれは、同じ宇宙回転から飛び出し、そしてその宇宙回転と共に回っています。

The Earth is one shape of time. A turtle is another shape of time; a tree is yet another.

地球は1つの時の姿です。一匹の亀さんは、また別の「時の姿」です。そして木も又別の「時の姿」です。

Earth, tree, and turtle, each a shape of time, each in its way, the whole story of time. For time is a story. Once you know the story of time, then you become the story.

地球、木、そして亀さん、それぞれの「時の姿」、それぞれの道、時の完全な物語。なぜなら、時は物語だから。もしあなたが時間の物語を知ったなら、あなたがその物語となるのです。

Because of this, you yourself, human child of the Earth, you may be the most wondrous and mysterious of all the shapes of time.

あなた、そうあなた自身、地球の子供であるあなたは、さまざまな時の姿の中で、もっともすばらしく、そしてもっともミステリアスなのかもしれません。



(4) TURTLE TALKS TIME

【4】 亀さん、時間を語る

As the sun is my child, the Earth is my grandchild. As a child of the Earth, each one of you is my great grandchild. Whether you are a human, a monkey, a tree, a flower, a bird, or a sea plankton each of you is one of my great grandchildren.

太陽は私の子供、だから地球は私の孫、地球の子供であるあなたたちは、だから私のひ孫なのよ。あなたが人間でもお猿さんでも、木でも、花でも鳥でも、海のプランクトンであっても、あなたたち一人一人が私のひ孫。

But of all my great grandchildren of the Earth, turtle and tree are my favorites, for they are the ones instructed to keep the wisdom of time in common for all beings of the Earth.

でも地球にいるひ孫みんなのなかで、亀さんと木が私のお気に入り。なぜって、かれらは地球上の全ての生き物がもつ「時の知恵」を守るように造られているから。

If turtle and tree are able to survive the many ages of time spun by Earth in her spiraling course, then the children of the Earth in all of their forms will endure. Though time will change their forms and fashion them into new shapes, the children of the Earth will succeed in their common destiny: unity in time!

もし亀さんや木が、地球のらせん状の軌道の中で、その地球によってできた回転によってでき

た時間の多くの年数を生き延びていられるなら、時の姿みんなの中にいる地球の子供たちすべては、もちこたえる。時が彼らの形を変え、新しい姿に作り上げたとしても、子供たちは、自分たちの共通の運命に成功するでしょう。それは時の統合です！

Holding the wisdom of all of my children, turtle and tree are most precious to me. They take their shape and hold their form in time with the Earth's shape and form in time. Turtle and tree are so accomplished in holding their form in time with the Earth that their species span the fiery ages preceding the dinosaurs right down to the present age of industrialized humans.

私の子供たちみんなの知恵を支えている亀さんと木は、もっとも大切なものです。彼らは、地球自身の時間における形（Shape）と枠組み（Form）と一緒に、自分自身の形と枠組みをとっています。亀さんと木は、時間の枠組みを守ることにとても才能があったので、恐竜の前の火の時代から、現代の工業化（文明化）した人々の時代まで、その種がわたっているのです。

The humans are the youngest of my great grandchildren, just as the Earth is one of the youngest of my grandchildren, and the sun is one of the youngest of my children. This is because your spin in time takes place at the end of one of my many scarves of time blowing wildly from my dancing waist.

人は私のひ孫の中でも一番若いもの、つまりそれは、地球が一番若い孫だということで、そしてそれは太陽が、わたしの子供の中で一番若い子供である、ということなのです。それは、時間の中のあなたの回転が、私が踊ることによってワイルドになびいている、たくさんの時間のスカーフのうちの一枚の終端で起こっているということなのです。

Because you are the youngest of my great grandchildren, you humans are the ones to benefit the most from the wisdom of your elders, turtle and tree. Listen now to turtle's story:

あなたたち人間は、私の最も若いひ孫たちだから、あなたたちの兄・姉である、木と亀さんの知恵の恩恵を一番たくさんもらえるのよ。亀さんのお話を聞いてみて；

In that long ago spin when the skies smoldered steam, the amphibians marched out of the great single sea. The amphibians were the first to set foot and breathe pure air on the land of the Earth. There arose among those first amphibians a supreme one exalted in patience and forbearing above all others in the animal realm. It was the great grandmother turtle of all turtles. She spoke:

昔むかしの回転の中で、空は蒸気がくすぶり、両生類は大きな1つの海の外へと行進しました。両生類たちは、初めて足が生え、地球のピュア（純粋な）空気を吸いました。彼ら最初の爬虫類たちのなかから、最高の1匹が現れました。それは、忍耐（Patience）の中で高められ、動物王国のすべてのものたちの先（上）にたつ祖先です。それは、すべての亀たちのひいおばあちゃんでした。彼女はこういいました；

Until that destined moment at the end of the becoming, it is I and my progeny, all the turtles of land and sea, who shall keep the secret of time's mystery. It is we who shall speak the true story of time regardless of all obstacles. The mystery is this: how many times does the moon wax and wane during one Earth orbit of the sun? Count the scales on turtles back and you will know!

進化の終わる（End of becoming）運命の時まで、私と私の子孫、陸や海にいるすべての亀は、

時間の神秘の秘密を守り続けます。私たちこそが、すべての障害を乗り越えて、時間の真実の物語を語るものです。その神秘とはこういうことです：
地球が太陽を一周する間、月は何回満ち欠けしますか？カメの甲羅の模様を見てごらん、何回かわかるでしょう！

Through all Earth's ages, through cataclysm and ice, to the end of the becoming, we turtles shall hold and reveal time's knowledge for all children of the Earth. We shall especially stand ready at that moment that marks the end of the becoming, and announces the great unity in time!

地球のすべての時代を通して、洪水や氷河期を通して、進化の終焉（End of Becoming）にまで、わたしたち亀は、地球上のすべての子供たちにとっての時間の知識を守り、そしてそれを示すでしょう。私たちは、進化の終わりが起きる瞬間に準備し、その次の大宇宙への時の統一を告げるでしょう！

The becoming is the name of the time it takes Earth to evolve all the best possible models for a sustained journey through time.

進化（Becoming）とは、ひとつの時間の名前です。その時間は、時間によって支えられた旅をするのに、最も適したモデルのすべてを発展させるために、地球を使います。

The end of the becoming means that the last evolutionary model has been completed. The time of the becoming ends in the unity of time.

進化の終わりとは、最後の進化モデルが完了することを意味します。進化の時間は、時の統合（Unity of time）によって終わります。

Passing through the unity in time, Earth enters the time of the navigating.

時の統合を通して、地球は航行（Navigating）の時代に入ります。

We are to be on the watch for the youngest child of the Earth, the human. This youngest child will be the navigator of the next stage of Earth's journey. When the human becomes responsible, there will be unity in time. Through unity in time, the human children will navigate the planet and the turtle will finally be able to retire.

私たちは、地球の最も幼い子供である人間を待っています。このもっとも幼い子供は、地球の旅の次のステージのナビゲータ（航海士）になります。もし人間が責任を果たし得るようになれば、時の統合が行われるでしょう。時の統合を通して、子供・人間は、惑星を航行（操縦・導く）し、亀はやっと引退することができるでしょう。

This is why it is turtle's purpose to now reveal the true recollection of time so that all Earth's human children will remember the turtle:

亀さんが、時の本当の記憶を今告げるのは、こういう訳だからです。そして、それによって、地球の子供・人間は、亀さんのことを覚えているでしょう。

Look at my back
hold steady and know

thirteen are my scales
thirteen moons make one flow!
thirteen moons for the Earth
to bring on year to birth
thirteen moons for the sun
to give Earth its fun!

私の背中を見てごらん
決まりを守り、知っている
13は、私の甲羅の模様の数
13の月は、1つの流れを作ります！
地球にとっての13の月は、
誕生の年を運ぶため！
太陽にとっての13の月は、
地球にその面白さ（Its Fun）を与えるため！



(5) TREE TALKS TIME

【5】 木さん、時間を語る

Once turtle found purpose through keeping the memory of the thirteen moons that rule Earth's time on its shell, all of the members of the animal kingdom called for protection and preservation of their kind. The plant kingdom was called upon to develop a better land base.

亀さんが、13の月の記憶を保つという目的を見つけ、亀さんの甲羅の上に地球上の時間の法則が記されたことから、動物王国の全てのメンバーは、彼らの種の保護と保存を求めました。植物王国は、より良い大地の開発を求められました。

At the time when amphibians ruled the Earth, the photosynthesizers, or green light mixers, of the plant kingdom had been mostly growing in the ocean. Now to provide the amphibians more oxygen to breathe on the land, the green light mixers also moved in larger forms upon the land.

両生類が地球を支配したころ、光合成を行うもの、または緑の光を混ぜるものが、植物王国の中に現れ、海の中で最も成長していきました。両生類たちが地上で呼吸できるように、より多くの酸素を提供するため、緑の光合成を行うものたちは、地上のより広い場所へと移動しました。

From awe and respect of great grandmother turtle's fearless vow on behalf of all of her species and the whole Earth, there arose among the great photosynthesizers of the plant kingdom, a desire to support great grandmother turtle's vow.

亀ひいばあちゃんの全ての種、そして地球全体に対する彼女の大きく深い誓いに、畏敬と尊敬を抱いた植物たちの中から、光合成を行う偉大な者たちが現れました。そしてそれは、亀おばあちゃんの誓いを助けるための希望となりました。

And from this desire deep within the green light molecule mixer studios of the plant kingdom came a dream. Before one night was over, the dream turned into a seed. From within the plant kingdom's great common dream, the seed fell to the Earth. This seed was a new shape in time.

そして、この希望から、緑の光の分子を混合する者たちとともに、植物王国のスタジオは、1つの夢となりました。1つの夜が終わる前に、その夢は1つの種になりました。植物王国の大きな共通の夢とともに、またその夢から、種は地球にまかれました。この種は、時間の新しい面となりました。

When the seed sprouted, it grew roots deep into the Earth and sent a trunk straight and erect high into the air unlike any plant had ever done before. From the trunk branches sprung in powerful symmetry, arching upward toward the sky. Tree was born.

種は芽吹くとき、その根を地球深くに伸ばし、幹はまっすぐに伸びて空に向けて高くそびえました。それは他のどんな植物もやったことがありませんでした。幹は枝々を力強く、対称に伸ばし、空に向かってカーブさせました。木が生まれました。

What made tree different from the other green light mixers of the plant kingdom was its power to remain rooted in the Earth while stretching high into the sky. Tree rose higher than any other living shape of time. Tree's height set the standard for all the living forms of Earth spinning away her time.

植物王国の他の光合成する者たちと、木との違いは、木が空に向かって伸びているとき、同時に地球の中へその根を保っていく、その力です。木は時間に生きる他のどの形のものよりも早く伸びます。木の高さは、地球の時間を回っている生き物みんなの形にとっての標準をあらわしています。

As high as tree's branches rose, its roots ran deep into the Earth. As far as the roots could reach they pulsed back the beat of Earth's hot crystal core. Pulsing this beat back up the trunk, the branches could sprout their leaves as the song of Earth's time. Each year tree could sprout a new and different song of time.

木の枝が高く伸びていくほど、その根は地球の中深くへ進みます。その根が先へ先へと進むほど、それらは、地球の中の熱い水晶の核の鼓動を返す (pulse back) のです。幹を支える、この鼓動の脈動によって、枝たちは地球の時間の歌である「葉」を広げます。毎年毎年、木は新しく、そして以前とは違う時の歌を奏でます。

As majestic as her roots and branches was tree's sturdy, erect trunk.

彼女の根と枝が堂々としているほど、その木は学び、そして幹はまっすぐ伸びるのです。

Withstanding storm and wind, tree's great trunk is Earth's living timekeeper. Every thirteen moons tree would grow another ring around its trunk. To this day, tree grows one ring each year.

嵐や雨と共に立つ、木の太い幹は、地球の生きた時間管理者 (Earth's Living Timekeeper) です。13ヶ月ごとに、木はその幹の周りのリングを1つ外側に作ります。今日まで、木は毎年1つのリングを作ります。

Many trees, one Earth. The mighty tree defines the height of life in all of time's varying shapes. Only the falcon, the hawk, and the eagle transcend the plant kingdom's limit to animal power.

地球にある沢山の木々、すばらしい木々は、時間のさまざまな形である命たち全ての高さ (height; 長さ?) を決めています。ハヤブサ、鷹、そして鷹だけが、植物王国の境界を越え、動物の力を持ちます。

One ring one year
the power of time is without fear
from her trunk tall and straight
tree's branches pierce the starry gate
from her trunk firm and round
tree's roots pierce Earth's crystal ground
thirteen moons one Earth one sound
tree keeps time true and round

1年に1つの輪
時の力は何の怖れも伴わず
彼女の幹、高く、まっすぐな幹から
木の枝たちは、星の門を貫く

硬く、そしてぐるっと回っている彼女の幹から
木の根は、地球の水晶の地を貫く
13の月は、1つの地球の 1つの音
木は 時間の真実と回転を守ります

When the first mighty tree reached the pinnacle of Earth's heights, it looked around and saw Earth's seething and lively atmospheric mantle. Tree felt the songs of the wind. In the songs, tree heard great grandmother turtle's vow to keep the recollection of the knowledge of time.

最初のすばらしい木が、地球のもっとも高い峰の頂点にたどり着いたとき、それは周りを見渡して、地球の煮え立つ様や、弾む大気のマントを見ました。
木は風の歌を感じました。その歌の中に、木は亀ひいおばあちゃんの誓い 時間の知識の記憶を守るための誓い を聞きました。

The original great grandmother tree thought to herself:

Turtle is noble. Turtle is wise. Of all of the creatures who move on the Earth, turtle is wisest. Turtle lives both on the land and in the sea. Whether on land or in the sea, turtle lives in a shell. In the shell, turtle is like a rock. Out of the shell turtle moves slowly but with majesty and power. Out of respect for turtle's vow to keep the knowledge of time and the universal spin within her shell, I and all of my descendants vow to remain tall and true to our principles.

木の祖先、木ひいおばあちゃんは、自分自身でこう考えました
亀さんはすばらしい（高貴な方）。亀さんは賢い。地球上に動いている全ての生き物の中で、亀さんは最も賢い生き物だわ。亀さんは、地表と海中の両方に生きている。地表、海中のどちらにあっても、甲羅の中で生きている。甲羅の中に引っ込んだ亀さんは岩のよう。甲羅から出た亀さんの動きは、ゆっくりだけど、堂々として力強いわ。
亀さんの「甲羅に時間の知識と大宇宙の回転(Universal spin)を刻む」という尊敬すべき誓い、それとは別に、私と私の子孫は、私たちの長（おさ）の高さと真実を残すわ。

By growing erect and tall, our root systems will weave us into forests of time. Together as one, we shall provide a great green mantle of the Earth to protect turtle and all beings.

まっすぐに上に伸びることで、私たちの根の組織は、時間の森の中へ私たちを編みこんでいくでしょう。みんなで1つになって、私たちは亀と全ての生き物を守るため、この地球の大きな緑のマントを作りましょう。

Remaining true to our principals, growing tall where we can grow tall, showing in other ways the power of small, we trees will forever be the keepers of Earth's yearly round of time.

私たちの長たちの真実を残し、高く伸びることのできる場所で伸びていき、他の方法で小さな力を見せていって、私たちは、地球の毎年毎年（年の回転）を永久に守るもの、となりましょう。

This is why it is tree's purpose to now reveal the nature of time so that all Earth's human children will remember the teaching of time in the round:

木さんが、自然の時間を今示すのは、こういう訳だからです。そして、それによって、地球の

子供・人間は、その回転(年輪)の中に、時間の教えを思い出すでしょう。

A ring a year true and round
makes thirteen moons a single sound!
In the ring time is the round
that circles life in one sound
roots of crystal leaves of light
breathe green its and dewy night one ring
one year one single round
one life one time one Earth unbound!

1年の木の年輪は、真実と回転
13の月を1つの音にします！
リングの中で、時は回る
それは 1つの音の中の命の輪
光の結晶(水晶)の葉の根は、
その緑の呼吸、露を帯びた夜
1つの年輪、1つの年、1つの音
1つの人生、1つの時間、1つの地球、そこに切れ目は無い！



(6) EARTH TALKS TIME

【6】 地球さん、時間を語る

Great grandmother galaxy says, if turtle and tree are the wisest of all of my great grandchildren, you humans are the youngest by far. You are so young that you are the last, the ones who come at the end of the becoming. You are so young you cannot remember that my wisdom is the wisdom of the Earth. If turtle and tree are wise in their knowledge of time, then Earth is the wisest of all.

銀河ひいおばあちゃんはいいました。亀さんと木が、私のひ孫たちの中で最も賢い子であれば、あなたたち人間は、遥かに幼い、ということです。あなたたちは最後のひ孫、最も幼く、進化（Becoming）の最後に来たものたちなのです。あなたたちは余りにも幼いので、私の知恵が地球の知恵であることを思い出せない。亀さんと木が、彼らの時間の知恵について賢くあるなら、地球は、全ての中で最も賢いのです。

Earth is the shape of time and the shaper of time. Everything you can be and know is spun from Earth's own spin. You are the Earth. The Earth is you. Spinning the universal song of day-and-night, Earth's time is your time. Your time is yours alone to spin. How will you spin your time? Listen to the story of time and you will then find out!

地球は時間の1つの形（現れ）であり、時間の具現者です。あなたが今のようにあって、あなたが知ったこと全ては、地球自身の回転から紡ぎだされたものなのです。あなたは地球です。地球はあなたです。昼と夜の宇宙の歌を紡ぐ、地球の時間は、あなたの時間です。あなたの時間は、あなた1人が紡ぐもの。あなたはあなたの時間をどうやって紡いで

いく？時間の話をお聞きなさい、そうしたらきっと答えが見つかるわ！

In that long ago when the becoming was just beginning, when turtle had spread its life in all its species around Earth's single sea and island realms, and tree had spread all of its shapes in time from rocky hills to cloudy heights. Deep within her core, Earth was happy.

昔、進化(Becoming)がちょうど始まったころ、亀さんが地球の一続きの海と陸の王国全体へ、その種の全ての中に命を広げたとき、そして木が岩の丘から雲の高さまで、時間についての自分の形を広げたとき、地球はその核の奥深くでとても幸せを感じました。

Now I have children who will remember my true nature down through all the ages of the becoming, Earth said to herself. And then she sang her song of time:

さて、私の子供であって、私の真実を覚えていて、進化(Becoming)の全ての年代を通して、なすがまま(自然:Natural)であった地球は、自分自身について語りました。そして彼女は彼女の時間の歌を歌いました。

What is my Earthly shape in time?
a circle turning in its rhyme
a set of balls one in the other
a magnet spinning in cloud cover
a radio station of living sound
a spiraling heart-beat soft and round

Look up look down what do you see
sun moon and stars keep time with me

Everything turns on the universal spin
day is out, night is in
from the spin form a sphere
make it whirl now and here
to help the sphere keep its shape
draw an axis long and straight
at top and bottom North and South pole
Earth's time circles on common goal

私の地球という時間の形ってなんでしょう？
そのリズムの中で回る円
他の物の中にあるもの、というボールのセット
曇った覆いの中の磁気回転
生き物の音のラジオ局
やさしく、そしてくるくる回るらせんの鼓動

見上げて、見下ろして、何が見える？
太陽、月、そして星たちは、私と一緒に時を守る

すべてのものは、宇宙の回転の上で回る

昼が外へ、夜は内へ
回転から、球から、
今とここを、ぐるぐる回す
球(天体)が その形を保つのを助けるために
1つの長くまっすぐな軸を描いて
てっぺんとおしり、北極と南極
地球の時間は、共通のゴール(common goal)の上で円を描く

Earth is the shape of time. Earth's shape is a sphere, a round ball. The sphere is the common shape of great grandmother galaxy and all of great grandmother galaxy's children and grandchildren. This is because the common shape of time is also a sphere.

地球は時間が具現化したもの。地球の形は1つの球体、回るボールです。球体(天体)は、銀河ひいおばあちゃんと、それから、銀河ひいおばあちゃんの全ての子供たち、全ての孫たち共通の形です。これはつまり、時間をあらかず共通の形の1つが球体である、ということです。

Every sphere has an invisible center. This invisible center holds the sphere together and gives it its shape in time. Time is what radiates from this center. Time is what holds the sphere together. Time gives the sphere or any form its shape.

全ての球体は、見えない中心を持っています。この見えない中心は、球体を共に支え、時間の中でのその形を球体に与えているのです。時間はこの中心から放射されるものです。時間は天体を共に支えるものです。時間は、天体に、あるいは全ての形式(Form)に、その現れ(Shape)を与えているのです。

Time is like the sun. The sun radiates its light and energy to all of the planets of the solar system. The orbit of the last planet gives round form to sun's radiating power. This round form is a large sphere whose center is the sun.

時間は太陽のようです。太陽はその太陽系の全ての惑星に、光とエネルギーを放射します。末端の惑星の軌道は、太陽の放射パワーへの回転の形を与えます。この輪(回転)の形は、中心が太陽になっている1つの大きな球体となっているのです。

Like the sun, time radiates its shaping power outward in the form of a sphere. This is how Earth works, too.

太陽と同じように、時間は、1つの球体の中に、外へ向けて象られた力を放射しています。これは、地球がどう動いているのか、ということでもあります。

At Earth's spherical center is a dense crystalline core. This crystal core floats in a sea of molten iron. Through this core an axis passes. This axis connects the north and south magnetic poles. Lines of magnetic force run through the core from pole to pole.

地球という球体の中心は、凝縮したクリスタル(水晶)の核です。この水晶の核は、溶岩の海の中に浮いています。この核の中を1本の軸が貫いているのです。この軸は、北極と南極をつないでいます。磁力はこの核を通して、極からもう一方の極へと流れているのです。

Deep within my crystal core
time stores its vast magnetic lore
my tides in rhythm with the moon
my songlines flowing from the sun
my heart beats time
to life's puling endless rhyme

now I give you a riddle in time

a center, an axis, an outer shore
an ocean to unfold time's lore

a turtle, a tree, a human child
a shell, a trunk, a mind gone wild

if time is the riddle and you are the clue can
you know where to find the Hunab Ku?

私の中の奥深くにある水晶の核
時間はその莫大な磁気の知識の中にたまっている
私の潮流は、月と一緒に刻むリズム
私の開花の歌の流れは、太陽から
私の心臓の鼓動
それは 命の永遠のリズムを脈打つ (Pulse)

さああなたに時間のなぞなぞをあげましょう

1つの中心、1つの軸、1つの外側の陸(outer shore)
1つの海は、時の知識(伝承)をあらわす

一匹の亀、一本の木、一人の子供
1つの甲羅、1つの幹、1つの心(マインド)は、**でたらめ(WILD)になってしまった?**

もし、時間がなぞなぞで、あなたがなぞをとくカギであれば、
フナブ・クがどこにあるのかわかる?



(7) THE BIOSPHERE, TIME'S EARTHLY ROUND

【7】 生物圏、時間の地球の回転

Great grandmother galaxy says, the biosphere is the name of Earth's farthest shore of time. This shore of time defines the limit of time's Earthly round.

銀河ひいおばあちゃんはいいました。生物圏とは、地球の時間の中で、最も外側の陸地の名前です。この時間の陸地は、時間の地球の回転の境界を定義しています。

Bio means life, and sphere is round time's original form. Time is a round, a song that sings itself through all that lives. All that lives, lives the round of daily time. Night in, day out, all that lives, lives according to one spin.

生物(BIO)は、命(Life)を意味しています。そして圏(Sphere)は、時間の独自の形の輪です。時間は、1つの輪(Round)であり1つの歌です。それは、全ての生き物を通じて時間そのものをうたっているのです。生きるもの全ては、毎日という時間の輪の中で生きてます。夜には中へ、昼は外へ、全ての生き物は1つの回転に従って生きています。

One spin on Earth one biosphere
to dance time's Earthly round
one life one breath one living wave
one voice to sing one common sound

地球上の1つの回転、1つの生物圏

時間の地球の輪を踊る
1つの人生、1つの呼吸、1つの命の波
1つの声、それはひとつの共通の音を歌う

Great grandmother galaxy says, biosphere is Earth's mantle of living time. The biosphere is the farthest shore from Earth's beating crystal core. But farthest from the core is closest to the moon, the sun, and all the stars beyond.

銀河ひいおばあちゃんはいいました。生物圏は時間を生きる地球のマントです。生物圏は地球の水晶の核の鼓動から、最も遠く離れた陸地です。でも、地球の核から最も遠いと言うことは、月に、太陽に、そしてその上にある星々に最も近い、ということです。

Pulsing from deep within Earth's single sea, the biosphere spreads in waves of green across the coastal plains and valleys, dwindling at the poles or on barren mountain solitude's.

地球の唯一の海深くから脈打って、生物圏は、海岸の平野や谷、軸へ縮まったり、不毛の山の辺鄙なところ、をわたる緑の波の中に広がります。

The biosphere is where Earth's children root and take their shapes in time. Each living form is webbed to every other form. Every living form of the biosphere is a child of the Earth equal to all the other children of the Earth. Every child of the Earth breathes a single breath with every other child. Every child of the Earth spins in time with every other child, day after day, night after night, time after time, always kin to kin.

生物圏は、地球の子供たちの根っこの場所で、時間の中の彼らの形をあらわしています。各々の生態 (Living Form) は、他のあらゆる生態とともに、くもの巣のように編み込まれています。生物圏のさまざまな生態は、地球の1人の子が他の全ての子供たちと同じである、ということです。地球上の子供たちは各々1つの呼吸をしています、他の子供たちと一緒に。地球上の子供たちは、他の子供たちとともに、時間の中を回ります、毎日毎晩、いつの時も、いつも KIN から KIN へ。

Seen from the eye of the hawk, the biosphere is a dancing veil of green light draped across the planet's twisting mountains and windswept plains. This fine green veil is help together by all manner of creatures who keep themselves spinning by continuously changing oxygen into carbon dioxide. This creates the atmosphere.

鷹の目からみる生物圏は、惑星上にカーブする山々や風吹く大地を横切ってヒダをなしている緑の光でできた踊るベールです。このすばらしい緑のベールは、全ての創造者の思いやりによってお互いに助け合っています。創造者は酸素を二酸化炭素に変えることによって、自分自身の回転を保っています。これが空気を作っています。

The atmosphere is the lifeblood of the biosphere, Earth's cosmic playground. The atmosphere converts the energy of all the cosmic radiation from the sun and stars beyond into the forms and shapes of living time.

空気は生物圏 地球における宇宙運動場 の、命の血です。
空気は太陽や星からくる全ての宇宙光線のエネルギーを、命の時間の形式や形へと変化させま

す。

Through the never-ending pulsations of the universal spin, the living molecules of time are every changing. Mutations, new forms of life follow one upon the other. Yet the biosphere remains constant.

終わりの無い大宇宙回転の脈動を通して、時間を生きる分子は、各々が変化しています。突然変異 新しい命の表象化 は、1つのものから他のものへ移行していきます。しかし、生物圏は一定なものを残しています。

At any time in the long cycle of becoming, the amount of life in the biosphere has remained the same. Within the biosphere there is nothing but motion and change. Day out and night in, the sphere of time remains constant and stable. Time keeps my sphere constant and stable.

進化 (Becoming) の長いサイクルの中のどんなときでも、生物圏の中の命の数は同じだけを残しています。生物圏とともにあるものは、運動と変化だけです。昼は外へ、夜は中へ、時間の球体は一定と永続性を保っています。時間は私の球体を、一定で安定するように保っているのです。

The biosphere in time never leaves the power of the universal spin. This is mother Earth's economy. If ever one life form dominates other life forms, then the biosphere reorganizes itself. When a reorganization occurs, a new time also occurs. In a new time, new life arises. All life forms become equal to each other once again. In this way, by drawing on the rounding power of time, the biosphere keeps its balance.

時間の中の生物圏は、大宇宙回転の力から決して離れません。これは母なる地球の秩序なのです。もし今までにある命の表象が、他の命の表象を支配したならば、生物圏は自分自身を再建するでしょう。1つの建て直しが起きるとき、1つの時間もまた発生します。1つの新しい時間の中で、新しい命が生じます。全ての命の形は、再び互いに同等になるのです。回転する時間の力の上にこうやって描いていくことで、生物圏はバランスを取っています。

Mother Earth sings about her biosphere:

母なる地球は、彼女の生物圏を歌います：

My power of time lets me spin like a ball
my magnetic poles bring me knowledge of All
at the farthest shore from my beating heart
the biosphere lives, turning time into art
not just molecules in rainbow sprays
but clouds and flowers as endless as days
my biosphere is my cosmic veil
the in and out of my galactic mail
love letters sent from the Hunab Ku
sun and moon ringing me to you
everything turning in rhythm to time
everyone singing the very next rhyme

私の時間の力は、1つのボールのように私を回す
私の磁気の軸は、私に全ての知恵を運ぶ
私の脈打つ心臓から最も離れた陸で
生物圏は生きていて、時を芸術（ART）に変え地区
虹の中の分子だけでなく
雲や花々も、日々と同じように、永遠に振りまかれる
私の生物圏は、宇宙の中の私のベール
私の銀河の郵便（Mail）の出入り口、
フナブ・クからラブレターが送られた
太陽と月は私を回って、あなたへ
全ての事柄は、時間へのリズムの中に回っています
全てのものは、まさに次のリズムを歌っています

Child of the future called humanity
has the biosphere called you, are you noble and free
when tomorrow comes what will you see
what will you know of turtle and tree

未来の子供は、人類と呼ばれる
生物圏はあなたをこう呼ぶ、あなたは高貴で自由です
明日が来るとき、あなたは何を見るでしょう
亀さんと木の何を知るでしょう



(8) WHY TURTLE HAS A SHELL

【8】 なぜ 亀は甲羅をもっているのか

Once time had woven the biosphere into a living web of ocean and land life, great grandmother galaxy recalls, Earth was happy. Now she was ready to plunge ahead into the time of the becoming. For this task, Earth knew she needed wise ones to keep guard over the biosphere. Earth knew she needed a guardian for each of the living kingdoms, the animal and the plant. These two guardians would be responsible for maintaining the balance of Earth's biospheric kingdom until the end of the time of the becoming.

時間が生物圏に海と陸の命の生きたネットワークを織り込んだことによって、銀河ひいおばあちゃんは呼び戻し、地球は幸せでした。そして今、彼女は進化（Becoming）の時間の中へ突入する準備ができました。

地球は、この仕事をやるにあたって、生物圏を守りつづける知恵が必要であることを知りました。地球は、動物と植物の命の王国各々に、保護者が必要であることを知りました。これら2

人の保護者たちは、地球の生物圏のバランスを進化 (Becoming) の時代が終わるまで守りつづけることに責任を持ったのです。

Since turtle already contained the lore of time, Earth chose turtle to be the guardian of the animal kingdom. Since tree was already the keeper of time, Earth chose tree to be the guardian of the plant kingdom.

亀さんが、時間の知恵をすでに持っていたので、地球は亀さんを動物王国の保護者に選びました。木はすでに時間の守り手としていたので、地球は木を植物王国の保護者に選びました。

Now Earth spoke to turtle: turtle, on your back are the thirteen scales which hold the knowledge of time called the thirteen moons. This is a cosmic power that you carry on your back.

まず地球は、亀さんに言いました。亀さんや、あなたの背中には 13 の月と呼ばれる、時間の知恵をもつ 13 の甲羅模様があります。これはつまり、あなたは宇宙の力を背中にしょっている、ということです。

The reason you have the knowledge of time on your back is because you possess a shell. Your shell holds the knowledge of the whole Earth. Your shell is a demonstration of the cosmic power of time which the whole Earth weaves into the living mantle of the biosphere.

あなたが背中に時間の知恵を持つ、ということは、あなたが甲羅を持つ理由なのです。あなたの甲羅は、地球全体の知恵をしょっています。あなたの甲羅は、生物圏の命のマントの中で波打つ地球全体の時間の宇宙的力をそこに表しているのです。

Deep within your shell body is like my dense and living core. The flesh that attaches your body to your shell is like the mantle between my core and outer shore. The limit of my shore of time is the biosphere. Turtle, your shell is like the living mantle of the biosphere.

あなたの甲羅の中は、濃くて活動的なわたしの核のようです。あなたの身体を甲羅にくっつける肉は、わたしの核と外側の陸の間のマントルにそっくり。時間の外皮は生物圏。亀さんよ、あなたの甲羅は生物圏の活動的なマントに似ています。

The top of your shell with its thirteen scales shows how the biosphere is ruled by the law of time.

13 の甲羅の模様とともに、あなたの甲羅の先頭は、生物圏がどのように時間の法則によってルール化されているかを示しているのです。

Thirteen scales to reflect
the path of thirteen moons
thirteen moons to guide Earth's spiral journey
but once around the sun
thirteen moons
one Earth
one sun
one turtle
constant to the law of time

13の甲羅の模様は表している、
13の月の軌道を、
13の月は、地球のらせんの旅を導く
でも太陽の周りをめぐる1回転は、
13の月、
1つの地球、
1つの太陽、
1つの亀
時間の法則を不変にする

Turtle, these thirteen moons move in a regular pattern that holds the biosphere together in time. Like the living pattern of your thirteen scales the biosphere is governed by time. Time changes cosmic energy into the living patterns of life and Earth. Turtle, the sturdiness of your shell shows how time keeps the biosphere constant and steady.

亀さんよ、これら13の月は、いつも同じパターンの中を動きます。それは生物圏の時間の中で、互いに保たれたものです。亀さん、あなたの13の甲羅模様という命のパターンは、時間によって治められています。時間は宇宙のエネルギーを、生物と地球の命のパターンに変えます。亀さんよ、あなたの甲羅の頑丈さは、時間が生物圏を一定で万全に保つ、その頑丈さを表しているのです。

The softer underside of your shell shows you are vulnerable and sensitive. You are wise among the living because your shell is your home. When you need to withdraw and know your own nighttime you in your four legs, head and tail, and retire to your own core of time. With your four legs you can navigate on either water or land, bringing your message of time wherever you go. With your head and tail you can navigate your body by my two magnetic poles. Turtle, you are wonderful in your shape and form in time!

あなたの甲羅の柔らかな内側は、あなたがどれだけ傷つきやすく、そして繊細であるかも表しているのです。あなたは生き物(命)に囲まれた知恵なのです。なぜならあなたの甲羅はあなたの家だから。もしあなたが自分を引っ込める必要があったり、自分の夜の時間を知る時は、あなたは4つの足と頭としっぽを甲羅の中に入れ、自分自身の時間の核に退きます。あなたの4つの足で、水中も陸上にも自分を導くことができます。そう、あなたが行くところどこへでも、時間のメッセージを運ぶのです。あなたの頭としっぽでもって、あなたは、あなたの身体を私の磁気の軸近くに導くことができます。亀さんよ、あなたの形と時間の表現は本当にすばらしい!

If ever that time comes and the youngest of my children forget your mother, then please, turtle, display yourself, share your teaching of the biosphere, so that the human children of the Earth can remember the unity of time.

そのときが来て、私の最も幼い子供たちが、母を忘れたとしても、どうか亀さん、あなた自身を彼らに見せてあげて、生物圏についてのあなたの教えを分かち合ってください。そうすれば地球の子供である人たちは、時間の統一 (Unity of Time) のことを思い出すわ。



(9) WHY TREE STANDS TALL

【9】なぜ 木は高くそびえているのか

Then, mother Earth turned to her child, great grandmother tree, and said: tree, you are the living green standard of the biosphere. You provide home for many creatures of the animal kingdom. You give fruit and seed. Only the clouds know the sky better than you.

母なる地球は、彼女の子供である木ひいおばあちゃんの方を向いて言いました。
木さんや、あなたは生物圏の命の緑のお手本です。あなたは動物王国の多くの生き物たちに家を提供しています。あなたは果実と種を与えます。雲たちだけが、空はあなたたちよりもいと知っています。

In your sturdy trunk is your power. Not only does your trunk keep count of the Earthly round of time, but it is like the axis that runs from my north to south magnetic poles.

あなたの学びの中で、幹はあなたの力です。あなたの幹は、地球の回転数を保つだけでなく、私の北極と南極を走る磁気の軸のようになっています。

Your roots below and branches above show how my two poles work for me. One pole receives light and cosmic radiation like your branches spreading to the sky. My other pole releases all my messages of life through the endless root system of galactic time.

あなたの根が下方へ、あなたの枝が上方へ分かれていく様は、私の2つの磁極が私に対してどう働いているのかを示しています。一方の極は、光と宇宙の放射エネルギーを受け取ります。まるであなたの枝が空に向かって伸びるように。そしてもう一方の極は、銀河時間の終わりの無い根の組織を通して、私の全てのメッセージを解き放ちます。

Tree, your trunk carries the knowledge of all that I am as a child of the cosmos. You are a mirror image of myself. We are both strung upon a common axis turning on a common universal spin.

木さんよ、あなたの幹は、私が宇宙の1人の子供であるということの全ての知識を運んでいます。あなたはわたしを映す鏡です。私たちはどちらも1つの共通の軸 共通の普遍的な回転を作る軸 が通っています。

Your underground roots mirror your branches in the sky. From the cosmic sky all energy comes into your branches to feed the biosphere. From my cosmic core the energy of time radiates back through your roots into your trunk.

あなたの根っこは空中におけるあなたの枝をうつす鏡です。生物圏に植物を与えるため、宇宙の空から全てのエネルギーが、あなたの枝に注がれます。私の宇宙核から、時間のエネルギーが、あなたの根を通して、あなたの幹へ放射されるのです。

Tree, only time can take you from your roots and release you again to the nurturing Earth. At the end of my time of becoming, my youngest child will come. In the child's youth, the child will come to know you. You will help and offer yourself to this child. But the child will forget about time. Forgetting about time, the child will tear and cut you early from your roots. When this happens stand firm. If the forgetting is so great, that my youngest child no longer understands that tree and human have a common root in time, then you must be ready to deliver your message of the Earth.

木さんよ、ただ時間だけが、あなたの根からあなたを取り込むことができ、そしてあなたを母なる地球へと再び解き放つことができるのです。

進化 (Becoming) の終わりのときに、私の最も幼い子供たちが来るでしょう。この子供は、幼い中で、あなたについて知ることになるでしょう。あなたはその子を助け、そしてその子に自身を捧げてください。でもその子は時間が何たるかを忘れてしまいます。時間のことを忘れて

いるために、彼らは嘆き、すぐあなたをあなたの根から切ってしまうでしょう。もしそんなことが起きたときも、大地に立っててください。その忘却がとても大きなものになってしまったら、つまり私の幼い子供たちが、もはや木と人が共通の「時間の根」を持っていることを全く理解しなくなってしまうたら、そのときあなたは地球についてのメッセージを運ぶ準備をせねばなりません。

Tree stood noble and erect, her piney branches beautifully raised in unison to the great sky. She felt all of mother Earth's words from her roots to the tip of her spire.

木は気高く、そしてまっすぐにそびえ、松のような枝は、大きな空に向かって調和して美しく伸びています。木は彼女の根っこから先頭の葉っぱまで、母なる地球の言葉の全てを感じました。

Then from within the invisible axis running through the center of her trunk great grandmother tree formed her message for the last generation children of the Earth:

木ひいおばあちゃんは、幹の内側中心を通っている見えない軸から、地球の最も若い世代の子供に対して、彼女のメッセージを考え出しました。

Last generation children of the Earth

I am your guardian

I stand tall as your model

if you wish to be like me

stand still and know

the ring of time

地球の最後の世代の子

私はあなたを守るもの

私はあなたのモデルとして高くそびえ立つ

もし私みたいになりたいなったら、

そのまままっすぐ立って、そして知って、時の輪を

In the ring of time

my knowing is this

while standing still

still I spin

what I spin stays within

keeping still I grow tall

conserving energy knowing all

on my axis I turn time like Earth

each year one ring

each ring one birth

時の輪の中で、私が知っていることはこれ。

立っていながらなお私は回転しています

私の内側は回転し、なお高く伸びつづけるのです

全てを知っているエネルギーを持ちながら、

私の軸を中心に、地球のように私は回っているのです
1年は1つの輪、1つの輪は1つの誕生

Child of the future child of time
can you live in your rings
can you stand tall
can you still climb
from your roots in Earthly sleep
to reach my branches
in the sky so far so deep
ask the tree who stands so tall
time is your mind and time is all
lift your branches to the sky
raise your dreams where they can fly

時間の未来の子供たち、あなたは自分の輪の中に生きている？
高くそびえ立っていますか？ 今も上によじ登れますか？
地球の睡眠の中のあなたの根から、私の枝まで届く
空はとても広く深い中、高くそびえる木にたずねて、
木はあなたの心、そして時間は全て
あなたの枝を空に向かって解き放して
彼らがどこへ飛べるのか夢見て

the biosphere holds a place for you
rooted like a tree in the Hunab Ku

生物圏にはあなた用の場所があります。
フナブ・クのなかに、木のように根付いているのです



(10) TURTLE AND TREE TALK TIME AND MIND

【10】 亀さんと木さん、時間と心（マインド）を語る

Great grandmother galaxy says, time and mind you can't see or taste. Mind is what knows. Time is what flows. Without knowing your mind and being in time, your life could be a terrible waste! My grandchild, Earth, knows this much. Her choice of guardians was wise. Who knows better than turtle and tree that only time exists for mind to be! Listen again to the story of turtle and tree!

銀河ひいおばあちゃんはいいます。時間と心、この2つをあなたは見る事ができないし、味わうこともできないわね。心とは「知る」ということです。時間は「流れる」と言うことです。あなたが「自分の心を知り、かつ時間の中にいる」のでなければ、あなたの人生は恐ろしいほどの無駄遣い(浪費)をすることになります！

私の孫である地球は、このことを十分よく知っています。保護者を誰にするか、という彼女の選択は非常に賢いものです。

心にとって、それが存在するためだけに時間が存在するということを、亀さんや木より知るものがあるのでしょうか？木さんと亀さんの話をもう一度お聞きなさい。

After mother Earth had chosen the two guardians of the two living kingdoms of the biosphere, turtle came up out of the stream to rest at the powerful round base of tree's tall trunk.

生物圏の2つの生き物王国を保護する2人を、母なる地球が選んだ後、亀さんは、木の高い幹の力強く回るその大地で休むため、河から上がった。

Both turtle and tree knew that they should have a council. They wanted to make sure they both had their signals straight. They especially wanted to know that they were in it together for the long haul.

亀さんも木も、会議を持つべきだとわかっていました。彼らは自分たちが感じた信号が正しいことを互いに確認したかったのです。彼らは特に、自分たちが長い間互いにその中にあったことを知りたかったのです。

Stretching her wise and ancient head of her shell and looking admiringly up at tree's branches spreading all the way to the sky, great grandmother turtle spoke: to live in time is one thing, tree. To know the time you are living in is something else again. What do you know?

亀ひいおばあちゃんは、甲羅から賢く古風な頭を伸ばし、木の枝が空全体へと伸びている様に感動して見上げながら、話し始めました；時間の中に生きる、ということは1つの事だわ、木さん。時間を知るため、あなたが生きているその中には、他にも何かあるわ。あなたはどんなことをご存知かしら？

Great grandmother tree looked down at turtle. What I know my rings keep hidden. But I am like you, turtle. Keeping time within my trunk, keeping my trunk still, time lives in me and I last long. So do you, turtle. Many rounds of thirteen moons come and go. Many rings expand my trunk, extend my roots deeper into the Earth, and raise my branches farther into the sky. Living so long, enduring many seasons of change, what is there I do not know? Like you, turtle, I remain forever green.

木ひいおばあちゃんは、亀さんを見下ろしました。私の知っていることを、私の年輪は隠しつけています。でも私はあなたと同じです、亀さん。私は輪の中に時間を保ち、私の幹を保っている時間は私の中に生きていて、そして私は長く生き永らえています。でしょ、亀さん。13の月の周期が何回も過ぎました。たくさんの輪は、私の幹を広げ、私の地球の中の根をより深くへ伸ばし、私の枝を空のより遠くへ伸ばします。長い長い間生きて、多くの季節の変化に耐え、私が知らないことは何かあるのかしら？

亀さん、あなたと同じように、私は緑を永遠に残します。

Turtle replied, I see, tree. Like my shell, your trunk is special. Through the center of your trunk which counts the years, there is something that remains the same, what is it?

亀さんは「よくわかりましたわ」と返事をしました。私の甲羅のように、あなたの幹は特別なね。年を数えるあなたの幹、その中心を通っている何か同じものがあるのね。それは何かしら？

Tree answered, my nature is still. This stillness is the center of my trunk. My trunk is my axis. This axis holds me erect. But you are right, turtle, what is this stillness inside of me?

木は答えました。私の本質(木の中心を通っているもの)は、静寂(Stillness)です。この、静寂、ということは私の幹の中心です。私の幹は私の軸です。この軸は私をまっすぐに立たせてくれています。でも、あなたは正しいわ、亀さん。私の中の、この静寂とは何かしら？

Once I was a seed. A new shape in time was dreamed into that seed. And from that seed I grew up into the light. But I cannot tell you what it is that keeps my trunk straight and tall. Is it the original dream of time?

かつて、私は1つの種でした。時間の中に新しく現れたもの（Shape）は、その種の中へと夢を持ち込みました。そしてその種から、私は光の中で成長しました。でも私の幹をまっすぐ、高く保っているものが何であるのかを説明できないわ。

Turtle smiled, and said: my nature is constant. I came from an egg. A new shape in time was dreamed into that egg. From that dream, I crawled out into the warm mud. My shell makes me strong and sturdy like you. I move slowly when I need to. No one can move faster than a day turns, anyway. So my constancy is enough for me.

亀さんはにっこりしてこういいました。私の本質は一定（Constancy）ということなの。私は1つの卵から生まれました。新しい時間の現れ（Shape）は、その卵の中へと夢を入れました。この夢から私は暖かい泥の中へと這い出たのです。私の甲羅は、あなたと同様に、私を強く、そして頑丈にしています。私は必要なときはゆっくり移動します。1日のターンよりも速く動けるものは誰もいません。

Not only do I carry the nature of time on my back, but nothing in time can keep me from my planetary rounds. I can see why mother Earth appointed us as the guardians of the biosphere. In our simple forms we can withstand most anything. We are quiet but unbeatable! I think what keeps your center straight is nothing more than mind.

私は、背中にある時間の本質を運ぶだけではなく、時間の中の何ものも、私の宇宙回転から私を保てるものはいません。私は、母なる地球が、生物圏の保護者たる私たちとなぜ会って話しをしたのかがわかります。私たちのシンプルな形の中で、私たちはほとんどどんなことにも耐えられます。私たちは静かですが、負けたことはありません！私が思うに、あなたの中心をまっすぐに保っているのは、心（Mind）以上の何者でもないでしょう。

Tree answered, Turtle, you are wise! Tell me more. What do you mean by mind?

木は答えました。亀さん、あなたはなんて賢いの！もっとお話をください。「心（Mind）によって」ということは、どういうことかしら？

Turtle laughed quietly. Tree, nobody knows about mind until someone points it out to them. Mind is the still center of Hunab Ku. Hunab Ku is in every dream of life. Mind is what you are. Nobody can touch it or take it away. No one can give it to you or tell you what it is, or what it isn't. Mind is like time. It has no taste or smell. But unless you know you have a mind, what can you know?

亀さんは静かにほほえみました。木さん、心（Mind）については、誰もわからないんです、誰かがそれをその方に指し示さない限り。心（Mind）は、フナブ・クの今も静止している中心です。フナブ・クは、人生（生きる者）のあらゆる夢の中にあります。心（Mind）は、「あなたは何なのか」ということです。誰もそれに触れることはできませんし、またそれから離れることもできません。誰もそれをあなたにあげることはできないし、あなたに「それが何であるのか」とか「それは何でないのか」を説明することができません。心（Mind）は、時間のようなものです。味もないし、匂い也没有。あなたが、「自分に1つの心（Mind）がある」と知らずして、だれがそれを知っているというのでしょうか？

Now tree laughed, I see turtle. Mind is always holding my center. I have been in my mind all the time. Or my mind has been in me! It is what keeps me round. It is what makes the ring of time every thirteen moons. It is what I cultivate through my stillness. And the stiller I become the more I can do and be!

木はほほえんで、「わかったわ、亀さん」といいました。心(Mind)は、いつも私の中心にあるのですね。私はいつでも私の心(Mind)の中にあり、私の心(Mind)はいつも私の中にあるのですね！そしてこのことは私の輪を保っているのですね。それは13ヶ月の輪を作っているのですね。そしてそれは私の静寂(Stillness)によって私が開拓してきたものだけ。私が静寂なる者(Stiller)へとなくなっていくほど、私は静寂そのものになっていくのです！

Tree was triumphant stretching taller than ever, scraping the clouds in the sky.

木は以前よりさらに意気揚揚と高く伸び、空の雲にこするようでした。

Turtle stood still for a very long time, her head tilted upward at tree's distant pinnacle. Beneath tree's awesome height turtle felt small. Tree looked down at turtle and spoke softly as the wind gently tossed her fine green top.

亀さんは長い間立ちつづけて、頭を遠い木のとっぺんへと向けました。木のおそろべき高さの下で、亀さんは小ささを感じました。木は亀さんを見下ろしてやさしく話しました。それは、風が木のとっぺんにある緑の葉をやさしくそよぐように。

Tree said to turtle: my lower trunk and roots can always be a place for you to rest and think. If the sun is too hot by day, my leafy branches will shade you. Whatever thoughts you must think, I will share with all the other trees, for we trees are all one tree. By the way, turtle, you have been around longer than me, what do you think, what have you seen, what do you know?

木は亀さんにこういいました。私の低いところの幹や根っこは、いつでもあなたが休んだり、考え事をするための場所になるでしょう。もしお日さまが日中とても暑いとき、葉のついた私の枝は、あなたの上に影を作ります。あなたが考えていること全てを、私は他の木々とともに共有します。なぜなら、私たち木は、みな1つの木なのですから。ところで亀さん、あなたは私よりも長くあちこちにいらっしゃったわね。あなたは何を考え、何を見、何を知ったのでしょうか？

Turtle thought for a minute, and said to tree:

亀さんは少し考えて、そして木に言いました：

You are a good match for me, tree. I will carry your stillness in my center wherever I go. In my movement I am like time, just like in your stillness you are like mind. Time is constant, mind is still. Mind needs stillness to know, time needs constancy to go.

あなたと私はとてもよく釣り合うようですわ、木さん。私はわたしの行くところどこへでも私の中心にあなたの静寂(Stillness)を運んでいきましょう。私の動作、それは時間を表しています。ちょうどあなたのもつ静寂(Stillness)さが、心(Mind)を表しているのと同じように。時間は一定(不変.Constant)であり、心(Mind)は静寂です。心(Mind)は、知るために静寂さを必要とし、時間は、行くために一定(不変)を必要とします。

Be constant like a turtle
be still like a tree
innocence is the balance
between stillness and constancy
stay in your innocence
every moment of time
your knowing will turn
your constancy will shine

一定でいよう、亀さんのように
静寂であろう、木のように
無邪気さ (Innocence) は、そのバランス
静寂と一定の間
あなたの無邪気さの中にいなさい
時間のあらゆる瞬間
あなたの知 (Knowing) は回転し、
あなたの不変性 (Constancy) は光り輝く

After turtle sang her song, a strong wind arose, causing tree to bow and shake. When the wind died down, tree thought for a moment and said: turtle, that wind was very strong. But in my center my mind remained still. Now I can tell you what I think:

亀さんが自分の歌を歌ったとき、強い風が起き、木を弓なりにして揺らしました。風がおさまったとき、木は少しの間考え、そしていいました：亀さん、今の風はとても強かったです。でも私の中心にある私の心 (Mind) は、静止していました。今度は私が自分の思うことをあなたにいいますね。

stillness is for knowing
hold to your stillness
and the ring of time
will be known to you
when the ring of time is known to you
you can know all things
knowing all things

you can extend the roots of your mind
deep into your body
and the branches of your mind
high into the sky
of mystery and dreams
this is the power of tree's knowing mind

静寂は知るためにある
あなたの静寂を保ちなさい
そして時の輪は
あなたに知られるでしょう

時の輪があなたに知られたとき、
あなたはすべてのことを知るでしょう
全てを知り得ることで
あなたは自分の心の根を広げられるのです
あなたの体の奥深くへ
そしてあなたの心の枝は、
空に向かって高く伸びていく
神秘、そして 夢である空へ
これは、木の、理解する心(知るという心(意識))の力です。

knowing mind in my still center
I keep time
one ring a year for mother Earth
one ring a year to renew our birth

私の静止した中心にある「知る心」
私は時を守ります
1つの輪は、母なる地球の1年
1つの輪は、私の命の再生

in my stillness I know you
turtle, my friend, forever true!

私の静寂さの中で、私はあなたがわかります
亀さん、私の友人、永遠の真実！

When tree finished, turtle remained at the base of tree's trunk for a very long time.

木が歌い終わったとき、亀さんは相変わらず木の幹の元にたたずんでいました。長い長い間。

After many moons had passed, turtle looked up at tree and said: I am going now, tree. At last we understand each other. We will find many ways to cooperate through the time of the becoming. Remaining still and constant we will be able to endure to the end of the becoming. We will be able to complete our task for mother Earth's sacred biosphere! We will keep Earth's sacred time within ourselves, no matter what else happens!

多くの月が過ぎて後、亀さんは木を見上げて言いました。さて、私は行きますわ、木さん。やっと私たちはお互いにわかり合えました。私たちは、進化(Becoming)の時間を通して協力する多くの方法を見つけるでしょう。静寂(Stillness)と一定(Constancy)を持ちつづけながら、私たちは進化(Becoming)の最後に耐え抜くことができるでしょう。私たちは母なる地球の尊い生物圏に対して、私たちの仕事を全うすることができるでしょう！私たちは地球の尊い時間を自分自身の内側に持ちつづけます。他にどんなことが起ころうとも！

There are my thoughts, tree. This is what I have learned from you, this is what I have to share with you before I go:

私に考えがあります、木さん。これは私があなたから学んだことです。これは私が行く前にあ

なたと共有すべきことなのです :

Stillness is knowing that mind is all
if I am unhappy it is because
I am not holding stillness in my mind
thoughts out of time make my mind cloudy
thoughts in time make my mind sweet
when I am in the stillness of my mind
I give and receive without even knowing it

静寂(Stillness)は、心(Mind)が全てであることを知る、ということ
もし私が不幸であるなら、それは、
私が自分の心(Mind)の中に静寂(Stillness)を保っていないということ
時間の外で考えることは、私の心(Mind)を曇らせる
時間の中で考えることは、私の心(Mind)を甘く満たす
私が自分の心(Mind)の静寂の中にあるとき、
私はそれを知らなくても、それを与えそして受け取る

Stillness holds me in my constancy
constancy is for moving in time

静寂(Stillness)は、私を一定(Constancy)の中にとどめてくれる
一定(Constancy)は、時間の中を動くためにある

All creatures of the animal kingdom
move in time
just as Earth moves in her own time

動物王国の全ての生き物は
時間の中で動いている
ちょうど地球が、自分自身の時間の中を動くように

My constancy is for navigation
when I am constant with time
my navigation always takes me
to where I am going

私の一定(Constancy)は、航行(Navigation)のため
私が時と共に一定であるとき
私の航行はいつも私を
自分の行くところへと連れて行く

Tree, wherever I travel through land and sea your friendship will be with me constantly Be who you are,
time is yours to know hold steady as you go, it's all in the flow Turtle then slipped noiselessly back into
the stream. Tree nodded dreamily in the moonlight.

木さんよ、私が行く陸地や海辺どこへでも

あなたの友情はいつもわたしとともにある

あなたはあなたであってください。時はあなたが知るためにあります。

あなたが行くように、一定(Steady)を保ちつづけて。それは流れの中の全て。

亀さんは、そうして川の中へと音も無く滑っていきました。木は月夜の中、夢見るようにこくりとうなずきました。

All was well in the biosphere.

生物圏の中は全てうまくいっていました。



(11) TURTLE AND TREE RETURN TO THE TIME OF THE DREAM

【11】 亀さんと木さん、夢の時へと戻る

Great grandmother galaxy recalls: after tree and turtle had established their undying friendship, they multiplied and spread their kind all over Earth's biosphere.

銀河ひいおばあちゃんは回想しました：亀さんと木さんが、絶えることの無い友情を気づいた後、2人は地球の全生物圏に彼らの種を増やし、広げました。

Tree asked wind to blow her seeds everywhere. The seeds crossed ocean and mountain, taking root in soil and rocks. Through her stillness of mind, tree adapted to every different climate of the atmosphere. From the seed dream of time, tree evolved many different kinds of trees: trees who shed leaves, trees with great palm fronds, trees that ripened every thirteen moons with wonderful juicy fruits.

木は風に彼女の種をあらゆるところへ運んでくれるようにお願いしました。種は海や山を越え、土や岩に根をおろしました。木は、心 (Mind) という静寂なもの (Stillness) を持ちつづけることで、大気のある異なる気候条件に適応しました。時間でできた種の夢から、木は多くの異なる種類の木々に進化しました：落葉樹や大きな椰子の葉を持つ木や、13の月ごとにすばらしく甘い果実を実らす木などなど。

Turtle's kind also spread across Earth's biosphere. Turtle navigated every depth as well as the streams and rivers of the land. Everywhere turtle swam or crawled turtle adapted. Some turtles developed fins.

Some were small and scampered their lives away on the mossy rocks of cool mountain streams. Others grew giant and warm holding their lore of time on distant desert islands.

亀さんの種もまた、地球の生物圏の中に広がりました。亀さんは大河や島の小川など、あらゆる深地に航行しました。亀さんは自分の泳ぐところ、這うところどこにでも順応しました。ある種の亀さんは足ひれを発達させました。またある亀さんは小さくなり、山の川の苔むす岩の上で彼らの命を跳ね回らせました。また他の亀さんは大きくなって、遠く荒れ果てた島で彼らの時間の教えを守り暖めました。

One day when she was very old, the original great grandmother turtle came to look for the original great grandmother tree. It was time for turtle to return to the time of the dream. Turtle had one desire: to e near great grandmother tree when she left her great shell behind and returned to the time of the dream.

大本の亀ひいおばあちゃんは随分と歳をとり、ある日、大本の木ひいおばあちゃんを探しに出かけました。亀さんにとって、夢の時間へと戻るときでした。亀さんは1つの希望をもっていました：自分が背中の偉大な甲羅を離れて夢の時間へと戻る時には、木ひいばあちゃんの傍にいたいな、と。

When turtle finally reached the place where in that long ago moment she and tree had come to their understanding turtle was awestruck.

ついに亀さんは、大昔に彼女と木とがお互いを解りあったときの、その場所にたどり着き、そして畏敬の念に打たれました。

The original great grandmother tree was now surrounded by a circle of trees. This circle was the center of a vast forest spread as far as turtle's eye could see. Turtle looked up through the play of sunlight and shadow at the top of the circle of trees. In a spray of radian light, turtle thought she could see the Hunab Ku. She was right. The moment to return to the time of the dream had come.

大本の木ひいおばあちゃんは、木々の輪に囲まれていました。その輪は亀さんが見える限りに遠くまで広がっている、広大な森の中心でした。亀さんは木々の輪の先端を、日の光と影の遊びを通して見上げました。光のシャワーを浴びながら、亀さんはフナブ・クが見えたわ、と思いました。そのとおり。亀さんが夢の時間へと戻るときがきたのです。

Turtle brought herself to a rest at the gnarled trunk of the great grandmother tree. Fantastic mushrooms grew in great staircases up great grandmother's trunk. Dragonflies and snakes played in quiet abandon around tree's mossy lower branches.

亀さんは、眠りにつくため、木ひいおばあちゃんの深くしわの刻まれた輪のところへと歩いていきました。ひいおばあちゃんの幹を上のおおきな階段には、幻想的なきのこが育っていません。トンボや蛇は、木の苔むした低い枝の周りを静かに、気ままに遊んでいます。

Tree spoke: turtle, I am so happy to see you. I am tired now, too. I have transmitted my message for the last generation of the children of the Earth to all of the trees of the great plant kingdom of the biosphere. It is now theirs to remember until the end of the time of the becoming. Now I am ready to return to the time of the dream. Let us go together.

木はいいました：亀さん、あなたに会えてとてもうれしいわ。私もまた疲れました。私は地球の最後の世代の子供たちへのメッセージを、生物圏の大きな植物王国に住む木々全てに託しました。彼らは進化(Becoming)の時間の終わりまで憶えていることでしょう。さて、私も夢の時間へと戻る準備ができました。ご一緒に行きましょう。

Turtle replied: I am like you tree. I am also tired. I have transmitted everything I know about time to all of the turtles of the great animal kingdom of the biosphere. My lore of time is empty. I must go back into the time of the dream. You too must leave your emptiness and return to the time of the dream.

亀さんは答えて言いました。あなたと同じですわ、木さん。私もまた疲れました。私は時間について知っていること全てを生物圏の大きな動物王国にすむ亀たちみんなに伝えました。時間についての私の考えは空っぽ(Empty)です。私は夢の時間へと戻らなければ。あなたもまた、ご自身の空(Emptiness)を離れ、夢のときへと戻るのですね。

Tree was pleased by turtle's words. In gratitude for turtle's time, tree decided to give turtle a special gift: a remembrance of the tree. Tree said, Turtle, come climb as high as you can on my trunk. Make sure the bottom of your shell is resting on my trunk.

木は亀さんの言葉に喜びました。亀さんの時間に感謝の思いを込めて、木は亀さんに特別なプレゼントをしようと決めました。それは、木の記憶(遺品、思い出)です。木はいいました。亀さん、私の幹のできるだけ高いところへいらしてちょうだいな。あなたのこうらの末端が木の幹の上でやすめるようにしっかりと登っていらして。

Turtle dragged her great body and shell up tree's trunk as far as she could climb. There she rested. There she took a deep breath. When she exhaled, she breathed no more. At that moment a magical thing happened.

亀さんは彼女の大きな身体を引きずって、できる限り高くへと幹をよじ登りました。そこで亀さんは休みました。そこで亀さんは深く息を吸いました。そして息を吐き出し、もう息をしませんでした。このとき、不思議なことが起こりました。

Where turtle's shell rested on tree's trunk, tree left a simple memory of herself. To this day you will see the axis of tree's great trunk running down the center of the bottom of any turtle's shell. On either side of this memory of tree's trunk, branches extend to the edge of turtle's shell. In this way tree left a remembrance for all turtles of the gift of stillness which makes constancy worthwhile.

亀さんが木の幹の上で休んだところで、木はその甲羅に自分自身の簡単な記憶を残しました。今日まで、あなたはあらゆる亀のこうらの末端の中央に、大きな木の幹の軸を発見するでしょう。この木の幹の記憶の両側に、枝が甲羅の端まで伸びています。こうして、木は、一定(Constancy)が価値あるものとなる静寂(Stillness)というプレゼントを、亀さん全員に贈ったのです。

After turtle's last breath a great wind arose, fierce and strong. Soon a storm blew wildly through the moonless night. Before the next day dawned, a giant crash was felt across the vast primeval forest. Great grandmother tree had joined turtle in returning to the time of the dream.

亀さんが息を引き取った後、強い風、猛烈に強い風が起こりました。まもなく嵐が月の無い夜

の間中、びゅうびゅうと吹き荒れました。次の日の暮れる前に大きな衝撃が広大な原始の森を渡って轟きました。木ひいおばあちゃんは亀さんと共に夢の時間へと戻って行きました。

In the grove of trees, turtle's unmoving shell lay glistening in the dappled dew of dawn. Next to turtle, tree's great trunk lay silent. New mushrooms had sprouted everywhere on her fallen trunk. Her great root system still beat on the other trees. But with her trunk broken, great grandmother tree was no more.

木立の中で、亀さんの動かなくなった甲羅は、夜明けのしずくが落ちる中、キラキラと輝いて横たわっていました。亀さんのとなりで、木の大きな幹が静かに横たわっています。新しいきのこが彼女の落ちた幹のあちこちに生えていました。木の大きな根っこの組織はまだ他の木々の上を脈打っていました。しかし、幹が折れ、木ひいおばあちゃんは、もうそこにはいませんでした。

In the circle of trees, a song came from the time of the dream, a song from turtle and tree:

木々の輪の中で、夢の時間からの歌が聞こえます。それは亀さんと木さんの歌です。

turtle of body
tree of mind
keeping to the ring of the thirteen moons

亀の体
木の心 (Mind)
13の月の輪を持ちつづけている

constant in body
steady in mind
live in your ring of the thirteen moons

一定 (Constancy) は、体の中に
不変 (Steady) は、心 (Mind) の中に
あなたの13の月の輪の中で生きなさい

turtles of the sea green planet
keep the biosphere on course
be constant with your body
let time move your turtle force

海の緑の惑星の亀たちよ
生物圏の軌道を守りなさい (Keep the biosphere on course)
あなたの体と共に 一定 (Constancy) でありなさい
あなたの亀の力で、時を動かさなさい

trees of the sky blue planet
keep the biosphere steady

be the stillness of your mind
as it rings the Earth with time

空の青の惑星の木々よ
生物圏をこのまま大切に守りなさい (Keep the biosphere steady)
静寂 (Stillness) なる心 (Mind) でありなさい
時間とともに地球を回すように

<<意識：木は静止、中心、軸！亀はその周りを回る、一定に！>>

When the song faded into the sparkling breeze, mother Earth was pleased. As long as the voices from the time of the dream can be heard in the forest silence, then the time of the biosphere will also be sung as a song. But if the voices can no longer be heard in the silent forest or ocean depth, then mother Earth will know that the end of the becoming is close at hand. The unity of time is approaching.

その歌が、キラキラ光るそよ風の中へ溶け込んでいくとき、母なる地球は喜びました。夢の時間からの歌声が静かな森の中に聞こえているのと同じくらい長く、生物圏の時間もまた1つの歌として歌われるでしょう。しかしもし、静かな森にも深い海にも歌声が聞こえなくなったとしたら、母なる地球は、進化 (Becoming) の終焉が近いうちに閉じることを知るでしょう。時の統合 (Unity of time) が近づいてきます。



(12) GREAT GRANDMOTHER GALAXY TALKS CLOSE AND NEAR

【12】 銀河ひいおばあちゃん、そば近くにあるもの(Close&Near) を語る

Great grandmother galaxy asks, children of the last generation of the last children of the Earth, when the original tree and the original turtle returned to the time of the dream, where do you think they went? Where is the time of the dream?

銀河ひいおばあちゃんは、地球の最後の子供たちの中の最後の世代の子供たちにむかって尋ねます。「大本の亀さんと木さんは、いつ夢の時間へと戻ったのでしょうか？ 彼らの行ったところはいったいどこだと思う？ 夢の時間っていったいどこでしょう？」

Great grandmother galaxy says, the time of the dream is close and near.

銀河ひいおばあちゃんは言います。「夢の時間とは、あなたのそば近くにあるもの(Close&Near)です。」

If you are silent in the forest you will hear the voices of the time of the dream, close and near. Or if you sit with the waves beating on the ocean shore you will hear voices from the time of the dream, close and near. And, of course, at night, when you go to sleep, the time of the dream is close and near.

もしあなたが森の中で静かにしていれば、夢の時間の声を聞くことができるでしょう。あなたのそば近くにあるもの。また、浜辺で波打ち際に座っていれば、あなたは夢の時間 あなたのそば近くにあるもの の声を聞くことができるでしょう。そしてもちろん、夜、あなたが眠りにつくとき、夢の時間はすぐそば近くにあるのです。

Things in the time of the dream are forever and endless, shining and pure. Some of my great grandchildren call the time of the dream the spirit realm. This is because spirit is the messenger of the time of the dream. Spirit is like the wind, everywhere and in everything, always bringing messages from the time of the dream. Spirit is the voice of the wind in the trees. Spirit is always close and near.

夢の時間の中のものは、永遠で (Forever)、限りなく (Endless)、光り輝いて (Shining)、透明 (Pure) なのです。私たちのひ孫たちは、夢の時間を、霊の王国 (Spirit Realm) と呼びます。なぜなら、霊は、夢の時間のメッセージだからです。霊は風のように、どこへでも、またどんなものの中にも、いつも夢の時間からのメッセージを運んでいるからです。霊は、木々の中の風の声です。霊はいつもそば近くにいます。

Even in your sleep, when you are in the time of the dream, things happen that are forever and endless. These are the shapes and voices of all the different times of the Earth, the planets of your solar system, and of all of the stars that make up my dancing dress, the weaving of galactic time.

あなたが寝ているときでさえ、(それは夢の時間ですから)、永遠で限らない事が起きているのです。これらは地球上にある時間のさまざまに異なる形 (Shape) や声、その全てであり、あなた方太陽系の惑星たちや私のドレス (銀河の波) を作る星々の全ての形や声なのです。

How you understand what you dream is how you take your place in the story. The story is the story of time. All stories begin with a dream, and so does time.

夢見たことをどんなふうに理解したか、ということは、あなたが物語の中で、自分をどんな風に位置付けるか、ということなのです。物語とは、時間の物語です。全ての物語は夢と共に始まり、時と共にあるのです。

To return to the time of the dream is to be able to return to the place where your story began. This is in the radiant realm of the original Hunab Ku. The Hunab Ku, the source of time, is also in your heart. The beating of your own heart is the source of your own time.

夢の時間に戻る、ということは、あなたが物語を始めたところへと戻れる、ということなのです。これは大本のフナブ・クの光り輝く王国のことなのです。フナブ・ク 時間の大本 は、あなたのハートの中でもあるのです。あなた自身のハートの鼓動は、あなた自身の時間のみなもとなのです。

radiant realm of the source of time
listen to the beating of my heart
radiant realm of my own time
listen to the beating of my heart
what does my heart say to me

時のみなもと、光り輝く王国
私のハートの鼓動を聞いて
私自身の時間、その光り輝く王国
私のハートの鼓動を聞いて
私のハートはあなたに何を言っている？

I am always close and near
what does spirit say to me

私はいつもあなたのそば近くにいる
魂は(霊は) あなたに何て言っている？

I am always close and near
listen to the beating of my heart
listen to the source of time
never doubt never fear
the source of time
is close and near

私はいつもあなたのそば近くにいる
私のハートの鼓動を聞いて
時間のみなもとを聞いて
何も心配しなくていいよ、何もこわがらなくていいよ、
時間のみなもと
それは、あなたのそば近くにある

Leaving the time of the dream is like waking up from a dream and being in your body again. When you leave the time of the dream you reenter the time of the becoming. The biosphere is ruled by the time of the becoming. Everything that is born in the biosphere is governed by the law of the becoming:

夢の時間を離れることは、夢から醒めて、あなたの体が再び作られることと同じです。あなたが夢の時間を離れるとき、あなたは進化 (Becoming) の時間に再び入るのです。生物圏は、進化 (Becoming) の時間によって統治されています。生物圏で生まれるものは全て、進化 (Becoming) の法則に支配されます。

everything comes
everything goes
become what you are
and you will know
from dream to becoming
from becoming to dream
living and dying
are not what they seem
the biosphere constant
is one single stream
one side is living
and the other is dream

全ては来て
全ては去る
あなたは何になり
そしてあなたは何を知っていくのか
夢から進化 (Becoming) へ

進化 (Becoming) から夢へ

生と死

それらは目に見えない

それは、生物圏の一定 (Constant) の法則

それは、一本の一樣な川の流れ

川の片側の岸は、生

もう片方の岸は、死

Time is the stream of coming and going. For Earth, the stream of coming and going is the biospheric mantle, the outer shore of time.

時間は「来ること」と「行くこと」という川です。地球にとって、来ることと行くことの川は、生物圏的なマント、時間の外側の岸辺です。

This biospheric stream of becoming is filled with every variety of life, coming and going in its time. This stream of becoming is complete only at the moment called the unity of time. When the biosphere experiences the unity of time, a new time will come, the time of the navigating. Until that time, even though everything in it is either coming or going, changing and unchanging, the biosphere must remain constant!

この進化の生物圏的な川 (Biospheric Stream of becoming) は、さまざまな命 時間のなかで来ることと行くことであるもので満たされます。この進化 (Becoming) の流れは、時間の統合 (Unity of Time) と呼ばれる瞬間に完結するのです。生物圏が時間の統合を経験するとき、1つの新しい時間に来るでしょう。それは航行 (Navigating) の時間です。その新しい時間が到来するまでは、生物圏の中のすべてのものが、来るか行くかであっても、また変化と不変であっても、生物圏は一定 (Constant) を残すに違いないのです！

It is the constancy of the biosphere that makes my granddaughter Earth so happy. The biosphere constant of Earthly time creates the time of the becoming. To balance the endless change of the time of the becoming, spirit holds to the time of the dream. Spirit's realm is everywhere in the biosphere, close and near.

生物圏が一定 (Constancy) であることは、私の孫娘である地球を大いに喜ばすことです。生物圏が地球時間を一定にしていることは、進化 (Becoming) の時間を作り出します。進化 (Becoming) の時間における、終わりなき変化とバランスするために、霊 (魂: Spirit) は、夢の時間を守るのです。霊の輝く王国は、生物圏のどこにでもそば近くにあるのです。

Spirit lays claim to the wind. As long as the wind blows, spirit can be heard in the biosphere. But if you want to hear what spirit brings on the wind you must be patient and listen. Patient like your mother Earth, patient like your grandfather sun, patient like your great grandmother galaxy, patient like turtle and tree. Listen to the murmurings of spirit:

霊は、風は自分のものだと言っています。生物圏の中で風が長く吹けば吹くほど、霊を聞くことができます。でももし、霊が風にのせて運ぶものが何であるのか聞きたいのであれば、あなたは辛抱強く耳を澄まさなければなりません。あなたの母なる地球のように辛抱強く、あなたのおじいさんである太陽のように辛抱強く、あなたのひいおばあちゃんである銀河のように辛

抱強く、亀さんや木さんのように辛抱強く。。。

霊のささやきをお聞きなさい：

O child of Earth
close and near
are the whispers in your ear
spirit talking
in all you hear
spirit singing
close and near

おお、地球の子供たちよ
あなたのすぐそば近く
耳元でささやく声
魂はささやく
あなたの聞くものすべての中に
魂はうたう
あなたのほんのすぐそばで

Great grandmother galaxy says, the body of Earthly time is called your body of becoming, and your body of the time of the dream is called the dream body.

銀河ひいおばあちゃんはいいました：

地球的時間の体は、あなたの進化 (Becoming) の体と呼ばれ、夢の時間にいるときのあなたの体は、夢の体と呼ばれます。

All of the creatures of the Earthly biosphere, my great grandchildren, have these two bodies, even the tiniest of them, the cockroach or the flea! This is because spirit cares.

地球生物圏の全ての生き物 私のひ孫たちは、この2つの体をもっています。生き物の中で最もちっぽけなもの、ゴキブリやノミでさえも！
これは霊(魂)の気遣いのためなのです。

Spirit knows that every shape of time from the amoebae to the human child is a living web of the biosphere's great stream of time, the time of the becoming. In this stream every living form is also a messenger of spirit.

霊はアメーバから人間まで、各々の時間の形(現れ)が、生物圏の大きな時間の流れ 進化の時間 の生きたくもの巣(網目)であることを知っています。この川(流れ)の中で、各々の命の形は、また霊のメッセージでもあるのです。

Spirit is the messenger from the time of the dream. Spirit is also the guardian of the biosphere. Spirit sees to it that even when you are in your body of becoming the voices of the dream are close and near. If you can hear these voices, they will guard you in your spin through time!

霊は、夢の時間からのメッセンジャーです。霊は又、生物圏の保護者でもあります。霊はあなたが進化 (Becoming) の体の中にあるときでさえ、夢の声がすぐ近くにあるように取り計らって

いるのです。もしあなたが、この声たちを聞くことができたなら、彼ら(声たち)は、あなたの時間を回る回転の中で、あなたを導いてくれるでしょう！

With your body of becoming you can dream and become what you dream. But within your dream body you can dream the endless.

進化(Becoming)の体をもったまま、あなたは夢見ることができ、そしてあなたが夢見たものになれるのです。しかしあなたの夢の体の中にいれば、あなたは永遠に夢見ることができるのです。

Listen to the dream bodies of turtle and tree, listen to their spirit songs, for they are close and near:

亀さんと木の夢の体に聞いてみましょう。彼らの魂の歌を聴きましょう。彼らはあなたのすぐそば近くにいるのです！

Child of the Earth I am your magic turtle
child of the Earth I am your spirit tree
close and near is the voice
that will set you free
close and near the voices sing
close and near is your heart
close and near the spirit ring
close and near the time of art
ride your magic turtle
know your spirit tree
O child of Earth O child of time
in the close and near
you are always free

地球の子供たち、私はあなたの魔法の亀(Magic turtle)
地球の子供たち、私はあなたの魂の木(Spirit tree)
すぐそば近くにあるのは、声
その声はあなたを自由にする
すぐそば近く、声たちは歌を歌う
すぐそば近くにあるのは、あなたのハート
すぐそば近くにある 魂の輪
すぐそば近くにある 時間の芸術
あなたの魔法の亀に乗って
あなたの魂の木を知ろう
おお、地球の子供たちよ、おお、時間の子供よ
あなたのすぐそば近くにいる
あなたはいつも自由です



(13) TURTLE AND TREE AT THE END OF THE TIME OF THE BECOMING

【13】進化 (Becoming) の時間の終焉での亀と木

Great grandmother galaxy says, spirit's story is never over, time has no beginning or end. Only in the time of the becoming do things begin or end. In the realm of the endless, in the time of the dream, the original turtle and the original tree remained close to each other.

銀河ひいおばあちゃんはいいました：

魂の物語は決して終わらないのです。時間には始まりも終わりもありません。ただ進化 (Becoming) の時間の中にあるものだけは、始まりと終わりがあるのです。永遠の王国の中で、夢の時間の中で、亀と木の祖先はお互いにぴったりとよりそったまいました。

Through their radiant dream bodies the original turtle and tree watched and understood with untiring love the unfolding of Earth's stream of becoming, the biospheric mantle, Earth's farthest shore of time. And this is what they saw:

彼らの光り輝く夢の体を通して、亀さんと木はたゆまぬ愛を持って見、そして理解しました。地球の進化 (Becoming) の流れが、生物圏のmantleが、地球の最も遠い時間の岸辺が展開していく様を。。そして、彼らが見たものはすなわち：

Many generations of the Earth came and went. Continents rose and fell. Great periods of fiery volcanic skies were followed by equally great periods of ice and shifting sea beds.

多くの世代が到来し、そして去っていきました。大陸が浮上し、また沈んでいきました。灼熱の火のような空(大気 : Skies)の大きな時代の後は、同じように氷と海底移動の大きな時代となりました。

Each great change experienced by the biosphere only strengthened Earth's power of time. Despite all of the changes, the original turtle and tree saw that generations of turtles and trees remained steadfast. The gift of the original turtle and the original tree was transmitted to all later generations of turtles and trees from one generation to the next.

生物圏によって体験させられた各々の大きな変動は、地球の時間の力を強化しただけでした。全てが変化したにも関わらず、亀と木の子孫たちが「不変」を維持しているのを、祖先の亀と木さんは見ました。祖先の亀と木の贈り物は、前の世代から次の世代へと全ての世代の亀と木々に伝授されていったのです。

Turtle and tree watched quietly as the dinosaurs came to dominate the biosphere. They witnessed how time reorganized the biosphere when the power of the dinosaurs became so great it was all one sided. No other beings had a chance with the dinosaurs. The knowing of time in turtle and tree had become so deep that the cataclysm that destroyed the dinosaurs did little to turtle and tree.

亀さんと木は、ダイナサウルス(恐竜)が、生物圏を支配しに来たのを静かに見ていました。恐竜の力がとても強くなり、片一方の全体となってしまったとき、生物圏の「時間」が、どのように再構成されるのかを見ていました。恐竜と共にチャンスを手に入れるものは、他にはありませんでした。亀と木の時間の知恵は、奥深くに沈んでいったために、恐竜を打ち砕いた大地震は、亀と木には殆ど何もませんでした。

Despite terrifying meteor showers, comets and rapid climate changes, turtles survived in their shells, trees' seeds and great root systems always returned in ever greater glory. The shape in time of the turtle remained constant. Every tree that arose from the ash of one age, arose in its unchanging shape in time.

恐ろしい隕石がふりそそぎ、すい星や気候の急激な変化にもかかわらず、亀たちは甲羅の中で生き延び、木々の種たちと根っこは、絶えず成長し育っていくのでした。亀の、時間における形は、一定(Constancy)を保っていました。1の年代の灰から成長する木それぞれは、時間における不変(Unchanging)の形をもって成長していきました。

Because of turtle and tree's commitment as guardians of the Earth, the amount of life in the biosphere remained constant. Where once there had been dinosaurs, new warm-blooded furry creatures proliferated. These were the mammals. Tree also adopted and great forests grew whose leaves fell away and changed every year.

地球の守り手となると約束した亀さんと木のおかげで、絵師物圏の命の全てが一定(Constant)に保たれていました。かつて恐竜がいたところは、新種の温血の毛をまとった生き物が繁殖しました。哺乳類です。木もまた適応し、毎年葉を落とし変化する大きな森ができました。

For millions of years, through endless rings of trees, spirit tree and spirit turtle sat with their minds joined together in the time of the dream. Then the time of the end of the becoming approached.

何百年の間、木々の終わりの無い輪を通し、木の魂と亀の魂は、夢の時間の中で、彼らの心 (Mind) とともに一緒に座りました。進化 (Becoming) の時間の終わりが近づいていました。

The Earth had cooled. Great forests swept majestically over vast mountain ranges and stretches of Earth dappled with lakes and watered by great river systems. There among the icy fastness of an age of glaciers the last generation of the children stirred. They possessed knowledge unknown by the other shapes of time. They possessed knowledge of fire. What other powers did they possess?

地球は冷えていきました。大きな川によってできた湖が点々とある地球の広大な山並みに、大きな森がどんどん広がっていきました。それは氷河期の氷で覆われた要塞が、最後の世代の子供たちを呼び起こしたことでもあります。彼らは他の、時間の現れた形 (Shape) たちの誰も知らない知識をもっていました。彼らが手に入れた「他の力」とは？

Turtle spoke first: we must be ready for the last generation of mother Earth's children, we must learn more and make our clans of trees and turtles ready for the end of the time of the becoming and the last generation of the children of the Earth.

始めに亀が語りました：

私たちは母なる地球の最後の世代の子らのために準備をせねばなりません。私たちはさらに学び、私たちの亀と木の一族に、進化 (Becoming) の時間の終焉と、地球の最後の世代の子供たちのために準備をさせなければなりません。

Tree said we must take a journey in our dream bodies. Turtle you must go to the moon for the moon feeds the magic turtle of all turtles. I must go to the sun, for it is the sun that feeds the spirit tree of all trees.

木はいいました：

私たちは夢の体の中で旅をせねばなりません。亀さん、あなたは、月が全ての亀の中の魔法の亀を与える (feed) ため、月にいかなければなりません。私は太陽に行かねば。太陽が全ての木の魂の木を与えるために。

Then, leaving their radiant places in the time of the dream, turtle went to the moon, tree traveled to the sun.

そうして、夢の時間の光り輝く場所を去って、亀は月へ、木は太陽へと旅立ったのです。



(14) TURTLE GOES TO THE MOON

【14】 亀さん、月へ行く

The moon that turtle went to was the moon of the time of the dream. Thirteen moon lodges were set in a large circle in the sky. Far off in the center of the circle, turtle could see the blue-green swirling film

of Earth's biospheric mantle. Turtle marveled at the whole Earth spinning on its axis, a jewel set in the center of its own time.

亀さんが行った月は、夢の時間の月でした。13の月の小屋が、空の大きな輪の中に設置されていました。輪の中心の遥か遠くに、亀さんは地球の生物圏が織りなす、青と緑のぐるぐるうずまくフィルムを見ました。亀さんは地球が軸 地球自身の時間の中心にセットされた宝石の周りをまわる様に驚きました。

Turtle inspected the lodges that the moon traveled through thirteen times a year. Each moon lodge was round. From the center of each moon lodge, 28 poles radiated out, support the roof. In each of the thirteen luminous moon lodges, turtle found a spirit animal.

亀さんは、月の小屋 月が毎年13回訪れる小屋の一つ一つを念入りに調べました。それぞれの小屋は球の形をしています。小屋はそれぞれ、その中心から28の柱が光を放って輝き、屋根を支えています。13の光る月の小屋のなかで、亀さんはそれぞれ1匹の生き物を見つけました。

In the first moon lodge, the turtle met a spirit bat. In the second moon lodge was a spirit scorpion. In the third moon lodge was a spirit deer. In the fourth moon lodge was a spirit owl. In the fifth moon lodge was a spirit peacock. In the sixth moon lodge was a spirit lizard. In the seventh moon lodge was a spirit monkey. In the eighth moon lodge was a spirit hawk. In the ninth moon lodge was a spirit jaguar. In the tenth moon lodge was a spirit dog. In the eleventh moon lodge was a spirit serpent. In the twelfth moon lodge was a spirit rabbit.

第1番目の小屋では、亀さんはこうもりの霊に遭いました。2つ目の月の小屋には、さそりの霊がいました。3つ目の月の小屋には牡鹿の霊、4つ目の月の小屋にはフクロウの霊、5つ目の小屋には雄の孔雀の霊、6つ目の月の小屋にはトカゲ、7つ目は猿、8つ目は鷹、9つ目は豹(ジャガー)、10番目の月の小屋には犬、11番目は蛇、12番目はウサギの霊。

Twelve moon lodges, twelve spirit animals. But when turtle looked in the thirteenth moon lodge it was empty. Why are you here? Turtle asked the spirit animals.

12の月の小屋に、12の生き物たち。亀さんが13番目の小屋を覗くと、そこはしかし空っぽでした。なぜあなたたちはここにいるのですか？と亀は生き物たちに聞きました。

The twelve spirit animals answered as one voice: we are here because spirit appointed us to be here. We are to hold the spirit power of the thirteen moons for the last generation of the children of the Earth. When the unity of time approaches we must be ready. Because we hold steadfast to our lodges, the power we store over time is great. Each one of us has our own spirit power. These spirit powers will help the last generation children of the Earth to remain strong, constant, and cooperative in the biosphere.

12の動物霊たちは1つの声になって言いました。わたしたちはここにいます。なぜなら、霊(魂)がここにいなさいと、私たちに任命したからです。私たちは、地球の最後の世代の子供たちのために、13の月の霊的な力を保つためにここにいるのです。時間の統合が近づいているので、私たちは準備しなければなりません。私たちが自分たちの小屋をしっかりと守りぬくことによって、時間を超えて蓄えられた私たちの力は大きくなっていきます。私たちは各々自分の霊の力を持っています。この霊的な力は、地球の最後の世代の子供たちを

強く、不変にし、そして生物圏における協力者でいるよう助ける力なのです。

And why is the thirteenth moon lodge empty? Turtle asked.

ではなぜ 13 番目の月の小屋は空いているのでしょうか？ と亀さんは尋ねました。

Again the twelve spirit animals answered as one: because the thirteenth lodge is for you, turtle! You are the keeper of the thirteenth moon lodge. This is because you have held the knowledge of the thirteen moons so faithfully in your shell. You are the most cosmic of all the animals in you is all of the knowledge of time.

再び動物霊たちは同時に答えました：

だってそれは、13 番目の小屋は、あなたのためにあるのですから、亀さん！

あなたは 13 番目の小屋の番人なのです。なぜならあなたは、13 の月の知恵を大変忠実に、そのあなたの甲羅の中に守っているのですから。あなたは動物の中で最も宇宙的であり、あなたの中には時間の知恵の全てがあるのです。

Proudly, with grace and ease, the original turtle entered the thirteenth moon lodge. There turtle sat along with the other twelve spirit animals. Now there were thirteen spirit animals in thirteen moon lodges to watch that round of time known as the end of the time of the becoming.

上品に、そしてゆったりと誇り高く、先祖の亀さんは 13 番目の月の小屋に入ったのです。亀さんは他の 12 の動物霊とともに座りました。こうして 13 の動物霊が、13 の月の小屋にあり、進化 (Becoming) の時間の終焉として知られている時間の回転を見守っているのです。



(15) TREE GOES TO THE SUN

【15】木さん、太陽へ行く

While turtle found her place in the most cosmic of moon lodges, tree went to the sun. The sun that tree went to was the sun in the time of the dream. To tree, this sun appeared like a gigantic fiery spirit lodge. It was perfectly round and ablaze everywhere, sending out hot curls of fire in all directions.

亀さんが、最も宇宙的な月の小屋に自分の居場所を見つけたころ、木さんは太陽に行った。木の向かった先の太陽は、夢の時間の太陽です。太陽は、非常に大きく燃えたつような魂の小屋として、木の前に現れました。それは完全な球体で、全体があかあかと燃えていて、全方向へ、熱い火の渦巻きを送っていました。

At first tree was frightened, for fire is wood's natural enemy. But tree remembered she was in her dream body, and the fire could not burn her.

最初、木はおびえました。なぜなら、火は木の敵だからです。しかし、木は自分が夢の体であることを思い出しました。だから火が彼女を燃やすことはありませんでした。

Spirit tree entered the flaming sun lodge. Inside was a great rounded cavern of fire. In the center of the cavern was a ball, white and hot. Through the top and bottom of the ball, a fine luminous axis ran as

far up and down as tree could see. Sticking out from this same white hot ball were four very long poles. But these were poles of fire. Each pole of fire was turning, moving slowly.

魂の木は、燃えさかる太陽の小屋に入りました。中は大きな丸い火の洞窟でした。洞窟の中心は、1つのボール、白く熱いボールでした。そのボールのてっぺんとおしりを通して、すばらしく光り輝く軸が木の見える限りに遠くまで上下に伸びていました。同じく、この白い熱いボールから突き出しているのは、4つの非常に長い柱でした。しかし、これらは火の柱です。各々の火柱は回転し、ゆっくり動いていました。

The ends of each of these fire poles burst into showers of molten flame. Each of these four shower bursts then turned into five rivers of fire. Fire rivers of fire, four poles of fire, and a luminous axis to thread a central white hot core.

これらの火柱の終端は、どろどろの炎のシャワーに流れ込んでいました。これらの4つのシャワーは、各々5つの火の川へと注がれていました。5つの火の川、4つの火柱、そして白く熱い核の中心を貫く1本の光り輝く軸。

Tree trembled and wondered what she was looking at.

木はその光景に身震いし、そして感動しました。

Even as she thought, a deep fiery but friendly voice spoke reassuringly to her. I am the sun. What you are looking at is my gyroscope of solar time. Through my gyroscope of solar time my axis holds me to the Hunab Ku, just like you noble spirit tree. Help to the Hunab Ku, my four limbs rotate in harmony with each other. Four limbs I have to hold my mantle of solar time in place. From each of these four limbs five rivers flow, 20 rivers of solar time in all.

彼女が思うのと同じように、深く火のような、しかし親しげな声が、彼女を元気付けるように、こう話しました。私は太陽です。あなたが見ているものは、私の太陽時間(solar time)のジャイロスコープ(回転儀)です。わたしの太陽時間ジャイロスコープを通して、私の軸は私をフナブ・クとくっつけているのです。ちょうど高貴な聖なる木であるあなたのように。フナブ・クを手伝っている私の4つの手足は、互いに調和して回転しています。4つの手足は決まった場所で太陽時間のマントを守ります。4つの手足の各々から5つの川が流れて、全部で20の太陽時間の川があるのです。

These 20 rivers of solar time hold my planets in their time. Just like you, tree, I have my rings. Ten planets hold my rings. The planet holding the fifth ring is shattered, but its debris holds it ghost sound in place. Ten planets to ring my sound of time!

これら20の太陽時間の川は、彼らの時間の中で、私の惑星たちを守っています。あなたのようにね、木さん、私は輪を持っているのですよ。10の惑星が、私の輪を支えています。5番目の輪を支える惑星は砕けてしまいましたが、その破片は私の時間の音を回っているのです！

20 are the rivers of solar time, ten the planets of my rings. I feed the time of each planet with two of my 20 rivers. One river is fed by solar time, the other river is fed by galactic time. Ten planet rings of time, 20 rivers of solar galactic time.

20 は太陽時間の川、10 は私の輪である惑星の数です。私は惑星の各々の時間に、私の 20 の川の 2 つを与えています。1 つは太陽時間によって与えられ、もう 1 つの川は、銀河時間によって与えられます。10 の惑星による輪、太陽と銀河の 20 の時間。

Solar time must come from you sun, but what is galactic time, where does it come from? Tree asked.

太陽時間は、太陽さま、あなたから来ているに違いないでしょう、でも銀河時間とは何でしょう？ そして、それはどこから来るのですか？と木はたずねました。

Galactic time is my night time, sun answered. I, too, experience a night time and a day time. See, like Earth, I have an outer mantle, too. But my mantle covers a large sphere. The planet farthest from my gyroscope of solar time is the limit of my sphere. The mantle of my outer limit is my heliosphere.

銀河時間は、私の夜の時間なのです、と太陽はこたえました。私もまた 1 つの夜と 1 つの昼の時間を経験します。見てごらんなさい、地球のように、私も外側にマントをまとっているでしょう。しかし、私のマントは大きな球体をおおっています。私の太陽時間ジャイロスコープから最も離れている惑星は、私の天体(球)の範囲の限界ということです。私の外側のマントの限界が、私の太陽圏ということです。

My heliosphere is like turtle's shell. Only it is my membrane of galactic time. Through the power of my axis the entire heliosphere slowly turns around another star, a mother star. Tree, I, too, am only a child. When my heliosphere sweeps around my axis, I have a very long day time and a very long night time. Thirteen thousand Earth years is my night time, thirteen thousand Earth years is my day time.

私の太陽圏は、亀さんの甲羅のようです。それはただ、私の銀河時間という細胞膜なのです。私の軸の力によって、太陽圏全体は、他の星の周り、母なる星の周りをゆっくりまわるのです。木さん、私もまたただ 1 人の子供なのですよ。私の太陽圏が私の軸の周りを通過するときが、私の長い長い 1 つの昼と長い長い 1 つの夜なのです。地球の 13000 年は、私の夜の時間。地球の 13000 年は、私の昼の時間です。

My mother star is closer to great grandmother galaxy's Hunab Ku than you or I. With my gyroscope I navigate my time with the time of the mother star. Through navigating with the mother star my heliosphere receives galactic time. I pour this galactic time into ten of the rivers that feed the ten planetary rings. In this way each planet has its share of galactic time.

私の母なる星は、あなたや私よりも、銀河ひいおばあちゃんフナブ・クに近いところにいます。私のジャイロスコープで、私はその母の時間と共に、自分の時間を航行(Navigate)しています。母の星と一緒に航行することで、私の太陽圏は、銀河時間を受け取っているのです。私はこの銀河時間を、10 の惑星の輪に与えている 10 の川へ注ぎ込んでいます。この方法で各々の惑星は、銀河時間を分け合っているのです。

Galactic time is help for the planet by its moon or moons. These moons are like my gyroscope of time, and help hold the planet in its time. In this way, too, the day side of each planet is for the sun time, the night side for the galactic time.

銀河時間は、月や月たちによって惑星を手助けしています。これらの月は、私の時間のジャイロスコープのようであり、惑星がそれ自身の時間を保つのを助けています。これによって、各々

の惑星の昼の部分は、太陽時間によるもので、夜は銀河時間によるもの、であると言えます。

Tree was very impressed. Tree spoke. In some ways, sun, I am like you. I have a sturdy axis. I do not have four limbs, but I do have roots and branches. And within my trunk, around my axis, are my rings of time, just like your planetary rings this is very curious.

木は非常に感動しました。そして言いました：ある意味で、私はあなたに似ているようです、太陽さん。私は1つのがっしりした軸を持っています。私には4本の手足はありませんが、根っこと枝があります。そして私の幹の内側、私の軸の周りは、私の時間の輪(年輪)なのです。それはちょうどあなたの惑星の輪のようです。これはとても面白いです。

Sun answered tree. You are very wise. For you are a thing of wood. I am a thing of fire, wood's natural enemy. To see in me some kind of resemblance is a sign of great knowing. You shall be rewarded. The reward you become will be a gift to the last generation children of the Earth, the inheritors of the end of the time of the becoming.

太陽さんは木に言いました。あなたはとても賢いですね。なぜならあなたは木という1つのものであるのだから。私は火の1つ、それは元来は森の敵なのです。私の中に、あなたに似ている何かを見る、ということは、大きな気づき(知識のサイン)です。あなたはごほうびをもらうでしょう。そのごほうびとは、あなたが地球の最後の世代たち 進化(Becoming)の終焉の後継者 への贈り物となるということです。

Tree asked. What do you mean sun, I do not understand?

木はたずねました。それはどういう意味でしょうか？私にはわかりません。

Your reward is that you are to become the fiery tree of vision. Whenever the purpose of the human children needs to be strengthened or reminded about its great role in the biosphere, you will appear from the time of the dream in the form of a fiery vision: a tree, a wheel, a blazing sign. In this way, someone in every generation of the humans will have the key to time.

あなたへのごほうびは、あなたが火のような木、という姿になるということです。人間たちの目的が生物圏におけるその大きな役割について、力づけられ、また思い出すのに必要な時はいつでも、あなたは夢の時間から、火の姿の形になって現れるでしょう。：1本の木、1つの輪、炎のサイン。このようにして、人間の全ての世代のうちの誰かが時間へのカギを手に入れるでしょう。

The key to time, but what is that sun? Tree asked again.

時間のカギ、でもそれは何なのでしょう、太陽さん？ と木はたずねました。

The key to time is you, tree. Your shape in time is that key; an axis still within a trunk, a mind that branches into the day of solar time and roots that seek out then night of galactic time. This mind that seeks to know the roots of time will know my power of 20.

時間へのカギとは、あなたのことですよ、木さん。時間におけるあなたの姿かたちが、そのカギなのです、つまり、1本の幹の内側に、ずっとありつづける1本の軸、太陽時間の昼へと枝

分かれし、根は銀河時間である夜へと広がっていて、それが1つの心(Mind)になっています。時間を知るために伸びていくこの心(Mind)は、わたしの20の力を知っています。

20 is the number of years to a human generation. 20 is the number of fingers and toes the human child has at the end of its four limbs.

20とは人間の一世代の年数です。20とは人間の4つの手足にある指の数です。

The mind of the human child that knows will become like you, tree, strong, noble, and centered. But the human child knowing that it knows will also be able to count. 20 is the natural count. 20 are the human's fingers and toes.

人間が知る人間の心は、木さん、あなたのようになるでしょう。強く、気高く、そして中心にあります。しかし、人間が知る、その知識はまた、数えられるものでもあるのです。20と言う数字は根本の数です。20は人の手足の指の数です。

Tree, even if the human learns how to count on its fingers and toes, it may forget stillness of mind. If it loses stillness of mind, it won't matter how many numbers the human can count. Spirit tree, I now place you as the fiery guardian of the stillness of mind, and the key to knowing the power of time, my sacred 20 count.

木さん、人は自分の手足の指の数を習ったとしても、なお心の静寂(Stillness)を忘れるかもしれません。もし人が心の静寂(Stillness)を失ったら、人がいくつの数を数えられるかなんて、重要ではなくなるでしょう。木の霊さん、私はあなたを静寂(Stillness)なる(平静な?)心もち、火を伴った保護者として、位置付けます。そして時間の力、私の神聖なる20という数を知りうるカギとして位置付けます。

In that moment, spirit tree was consumed by a powerful white hot burst of liquid fire that exploded in all directions. Spirit tree was now transformed. A blazing trunk stayed firm in place. Above and below flames shot out like fiery roots and branches. Around the roots and branches and across the center of the trunk fiery wheels blazed and intersected.

この瞬間、木の霊は、全ての方向に炸裂する力強く白く熱い液状の火の爆発によって消滅しました。木は今、転化(Transform)したのです。炎を上げてもえる幹は、所定の場所に立っていました。上への、そして下への炎は、火の枝と火の根っこのように飛び出していました。それから根っこと枝の周り、幹の中心を通過して、火の車輪が炎を上げて横断しました。

Spirit tree had now become the fiery tree of vision. The beginning of the end of the time of the becoming had arrived.

木の魂は今、炎の木という姿になりました。進化(Becoming)の時間の終焉が来たのです。

In the radiant realm of the time of the dream, so close and near to the Earth you know, two empty places appeared. These were the places of the original turtle and the original tree. Each had now gone on to other adventures.

夢の時間の光り輝く宮殿の中、あなたの知る地球のすぐそば近くに、2つの空(カラ)の場所が

ありました。これらは亀さんの先祖と木さんの先祖の場所です。それぞれは今、あらたな冒険へと旅立ったのです。



(16) EARTH MOTHER TALKS

【16】母なる地球が語る

Earth mother says, 20 is my sacred sun count, thirteen is my sacred moon count. 20 years to a generation, thirteen moons to a year. In the number 20 there is nothing you cannot count, there is nothing you cannot know. In the number thirteen is the cosmic mystery. In thirteen is the power that makes everything move in time.

母なる地球は言いました。「20」は、私の聖なる太陽をあらわす数、「13」は私の聖なる月をあらわす数。20年は1つの世代、13ヶ月は1つの年。20と言う数字の中に、あなたが数えられないものはありません。あなたが知りえないものはありません。13と言う数の中には宇宙の神秘があります。13の中には、全てのものを時間の中で動かす力があります。

Thirteen thousand years the sun knows one galactic night
Thirteen thousand years the sun knows one galactic day

13000年、太陽は知っている、1つの銀河の夜
13000年、太陽は知っている、1つの銀河の昼

26,000 years for one galactic day-and-night. 26,000 years for one super generation of 1300 20-year generations! 26,000 years for my biosphere to recycle itself completely.

26000年は1つの銀河の昼と夜。26000年は一世代20年、それが1300世代分となります。

1つのスーパー世代。26000年は、私の生物圏にとって、それ自身が完全に再生すること。

The humans are the last generation of my shapes in time. The last generation of my children is a generation of 26,000 years. It takes 26,000 years for the child to mature and become responsible. This human is a special, clever and difficult child.

人は、時間における私の姿の最後の世代。私の子供たちの中で最後の世代は、1つの26000世代です。子供が成熟し完成するのに26000年かかるのです。この人間は、1つの特別な、賢く扱いにくい子供なのです。

All of my children are special, but what makes human special is that human know show to count its fingers and toes, and knows that it knows how to count! No other of my biospheric shapes of time has fingers and toes like human. No other animal can count and know that it counts like a human.

全ての子供たちは、みな特別な存在です。しかしその中で人を特別としているものは、人は、手と足の指を数えて見せることを知り、どう数えるのかを知っている、ということです！ 私の生物圏に、人のように手や足指をもつものは他にいないのです。動物は数を数えられないし、人のようにそれを数えるということを知らないのです。

If human works out, human will be skilled and knowing in time like turtle and tree. Being the youngest of my children human can pick up the standard of time and carry it through the end of the becoming to the unity of time, and beyond to the great and glorious time of the navigation.

人が訓練すれば、人は亀と木のように時間に熟練し、時間を知るでしょう。わたしの一番若い子どもである人は、時間の標準をつまみあげることができ、進化の終わり時間の統一のときまで、そして偉大で素晴らしい航行の時のかなたまで、保持することができるのです。

When human becomes responsible, human will be the navigator of my biosphere. In order to be responsible, human must learn what it really needs and not what it thinks it wants. To understand what it really needs, human must understand its role in the story of time.

人が、信頼できるものとなるとき、人は私の生物圏の航海者(Navigator)になるでしょう。信頼できるものとなるために、人は、本当に必要なものが何であるのか、そしてそれが望むものとは何でないのか、を学ぶ必要があります。本当に必要なものが何であるのかを理解するため、人は時間の物語にある役割を理解しなければなりません。

Child of the last generation of the last generation of the children of the Earth, what do you think you really need? Do you know you place in the story of time? Let us listen to whispers of the early time, when human child was still so young, dreams were as necessary for survival as a successful hunt.

地球における最後の世代の、さらに最後の世代の子供たちよ、あなたは本当に何を必要としているのですか？ あなたは時間の物語の中にいることを知っていますか？ ずっと前の時のささやきを聞いてみて。人がまだとても幼かったころ、夢は1つの狩猟が成功するのと同じぐらい生き延びるのに必要だったのですよ。



(17) DREAMS OF THE CHILDREN OF TIME

【17】子供たちの、時間の夢

On an ancient shore a human child found an ancient turtle shell. Counting on its fingers and toes, human counted thirteen scales. Looking up at the moon, the human child wondered.

古代の海岸で、1人の人の子供が1匹の古代の亀の甲羅を見つけました。手と足の指で数え、人は甲羅に13の模様があることをしりました。月を見上げてその子は驚きました。

Deep within an ancient forest a human child found an ancient tree trunk split in half. Gazing at the tree rings the human child counted. The tree had many more rings than the human had fingers and toes. The human child looked up at the tower trees above and wondered.

古代の森の奥深く、1人の人の子供が、半分になった古代の木の幹を見つけました。その木の年輪をじっと見つめて数えました。木には人の手と足の指の数よりももっとたくさんの年輪がありました。その子は木々を見上げて驚きました。

To one human child, magic spirit turtle appeared in a dream. Magic spirit turtle said to the dreaming human child:

1人の人の子の夢の中に、魔法の亀の霊(Magic spirit turtle)が現れました。魔法の亀の霊は、夢の中でその子にこういいました：

O child of time
time is in your body as the turtle that flows
moon is in your body as the time that knows
look inside the moon and tell me what you see

おお、時間の子供よ
時間は、亀のように あなたの心にあって、流れます
月は、時間のように、あなたの中にあって、知ります
月の中を見て、あなたが見たものを教えて

In her dream body, the dreaming human child went to the place of the moon. There she saw the thirteen moon lodges all pure and round in a great shining sky circle. In each moon lodge she saw the spirit animal guardian for that lodge. It seemed like each of the moon lodge spirit animals said something to the human child, each animal spoke a word of power. Then, when she arrived at the thirteenth lodge, magic spirit turtle had the young child come all the way in.

夢を見ていたその子の夢の体の中で、彼女は月の場所まで行きました。そこで彼女は 13 の月の小屋が、どれもピュア(透明?)で、空の輪を大きく輝きながら回っているのをみました。それぞれの夢の小屋で、その小屋を守る、動物霊たちを見ました。月の小屋の動物霊たちは、それぞれ人間の子に何かを言っているようでした。動物霊たちは、それぞれの力の言葉を言っているのです。そして 13 番目の小屋に着いたとき、魔法の亀の霊は、幼いその子を招き入れました。

The child was now in the cosmic moon lodge with the original spirit turtle. The original spirit turtle filled the child with intense love. In the love was an intense knowing. The power of thirteen showed itself in many marvelous ways, from the spinning energy of the Hunab Ku to woman's own moon time. The child was filled with happiness until it overflowed.

今や幼い子は、宇宙の月の小屋に、亀の祖先の霊と共にいました。祖先の亀の霊は、強い愛でその子を満たしました。その愛の中には、1つの強い知恵がありました。13の力は多くのすばらしい道(Way) それはフナブク回りの回転するエネルギーから、女性の月の時間まで のなかでそれ自身をみせてくれました。その子は幸せにあふれました。

In the morning when she woke from her dream, the child had a new determination. She called herself 'magic turtle spirit woman.' She would become a woman of knowledge and power. She would carry the knowledge of turtle with her and share it with others. She knew: turtle is good, turtle is medicine. Turtle is my guide. Now I can be whole and help the others know their way.

朝になって夢から醒めたとき、その子は新しい決心をしました。彼女は自分に「魔法の亀の霊の女性」といいました。彼女は知恵と力を持つ女性へと進化したのです。彼女は自分に亀の知恵を取り入れ、それを他の人々と分かち合おうと思いました。彼女は知りました、亀はすばらしい、そして、亀は不思議(Magical)だと。亀は私のガイドだわ。今私は完全となり、他の人々に彼らの道を知る手助けができるわ。

Such was to be the way of the magic turtle spirit people. They communicated with turtle in their dreams and wherever turtle was found in the lakes and streams. The magic turtle spirit people know the power

of turtle's message. They knew that with the magic turtle power they could hold their place in the great biosphere.

これは魔法の亀の霊の人々への道となりました。彼らは夢の中や湖、川、ほとりなど、亀さんを見つけたところどこへでも亀さんと接触しました。魔法の亀の霊の人々は、亀のメッセージの力を知っています。彼らは、魔法の亀の力でもって、この大きな生物圏の中の彼らの場所を守ることができると知りました。

To continue the dream knowing through later generations of humans, the magic spirit turtle organized the turtle people into a federation of thirteen clans. The purpose of these clans was to keep alive all of the spirit knowledge of turtle, time, and the thirteen moon lodges.

人間の後の世代を通じて知っている夢を継続するために、魔法の亀の霊は、亀の人々を組織して13人の氏族の連合を作りました。この13の氏族の目的は、亀、時間、そして13の月の小屋の持つ全ての霊的な知識を存続させることでした。

To the other human child, magic spirit tree appeared in a dream. Magic spirit tree said to the dreaming human child:

もう1人の人の子には、魔法の木の霊が夢の中に現れました。魔法の木の霊は、夢の中で子供に言いました。

O human child
time is in your mind as the tree that knows
tree is in your body as the time that flows
look inside your body tree and tell me what you see

おお、人の子よ、
時間はあなたの心の中、木が知っているように
木はあなたの体の中、時間が流れるように、
あなたの体の中にある木を見てごらん、
そして何が見えたか話して

In his dream body, the human child looked inside himself. His body was transparent and full of light. Inside of it was something like a tree. The bones of his spine, ribs, arms and legs were made of something tree-like, but fiery and not like anything the dreamer ever saw. When he went to look at one of his bones, it became like a tree trunk. The rings counted themselves in groups of five. The dreamer saw that four groups of five made 20, like the five fingers and toes in each of his hands and feet. Each hand was five, each foot was five.

人の子は、夢の体の中で、自分自身を覗き込んで見ました。彼の体は透き通り、そして光で満たされていました。その中は木のようなものでした。彼の回転、肋骨、うで、ひざの骨は木のようなものでできていました。しかしそれは火のように燃え立ち、今まで診たこともないものでした。彼は自分の骨の一つ一つを見に行くと、それは木の幹のようでした。輪が5つのグループの中でそれ自身を数えます。その夢見る人間は、5つのものが4つのグループになっていて20を構成しているのが見えました。それは彼の手と足の各々5つの指のようでした。それぞれの手には5つの指、それぞれの足には5つの指。

When he understood this in the dream, it was like a great drum beating in the sky, beating five, ten, fifteen, 20 times. Each time the beating went 20 counts, more drums joined in the beating of time. The beating of time became so intense that everything in the dream turned radiant and flame like. Everywhere the dreamer looked through his dream body eyes. The forests and the heavens alike were alive with talking flames that told the dreamer many things, yet the forest did not burn.

彼が夢の中でこれを知ったとき、天空に大きなドラムが鳴り響いたようでした。それは5, 10, 15, 20回とたたかれました。ドラムが20回たたかれる、その各々の時、他のドラムもそのビートに合わさりました。時間のドラム(Beating of time)は、とても激しくなり、夢の中の全てのものは光り輝き燃え立つようになり変わりました。彼は夢の体の目を通して、あらゆるところを見ました。森と天国は一樣におしゃべりな炎でにぎわっており、それらはその夢見る人に多くのことを話しました。それなのに、その森は燃えなかったのです。

When the dreaming child awoke from the dream, he was alive and filled with radiant power. He called himself 'magic tree spirit man.' He would become a man of knowledge and power. He would carry the knowledge of tree and the sacred 20 count with him and share it with others. He knew: tree is good, tree is medicine. Tree is my guide. Now I can be whole and help the others know their way.

夢を見ているその子が、夢から醒めたとき、彼は元気で光り輝く力に満たされていました。彼は自分のことを、魔法の木の霊の男性と呼びました。彼は知恵と力を持つものになろうと決めました。彼は木の知恵と彼と共にある聖なる20の数を持ちつづけ、そしてそれを他の人と分かち合おうと思いました。彼が知ったのです：木はすばらしい。木は魔法だ。木は私の保護者だ。今私は完全になり、そして他の人々が自分の道をしる助けとなれる。

Such was to be the way of the magic tree spirit people. They communicated with tree in their dreams and wherever tree was found in great forests and groves near all the lakes and streams. The magic tree spirit people knew the power of tree's message. They knew that with the magic tree power they could hold their place in the great biosphere. They could bring spirit and knowing to the biosphere.

これが、魔法の木の霊の人々の道となりました。彼らは夢の中で、そして湖や川のほとりの大きな森や小さな木立のなかで木を見つけると、どこでも木と話をしました。魔法の木の霊の人々は、木のメッセージの力を知りました。彼らは、魔法の木の力をもって、この大きな生物圏の彼らの場を守ることができると知りました。彼らは魂と知恵を、生物圏に持ち込むことができました。

To continue the dream knowing through later generations of humans, the magic spirit tree organized the tree people into a league of 20 tribes. The purpose of the 20 tribes of the league of the tree was to keep alive all of the spirit knowledge of tree, time, and the sacred 20 count, the power of the sun.

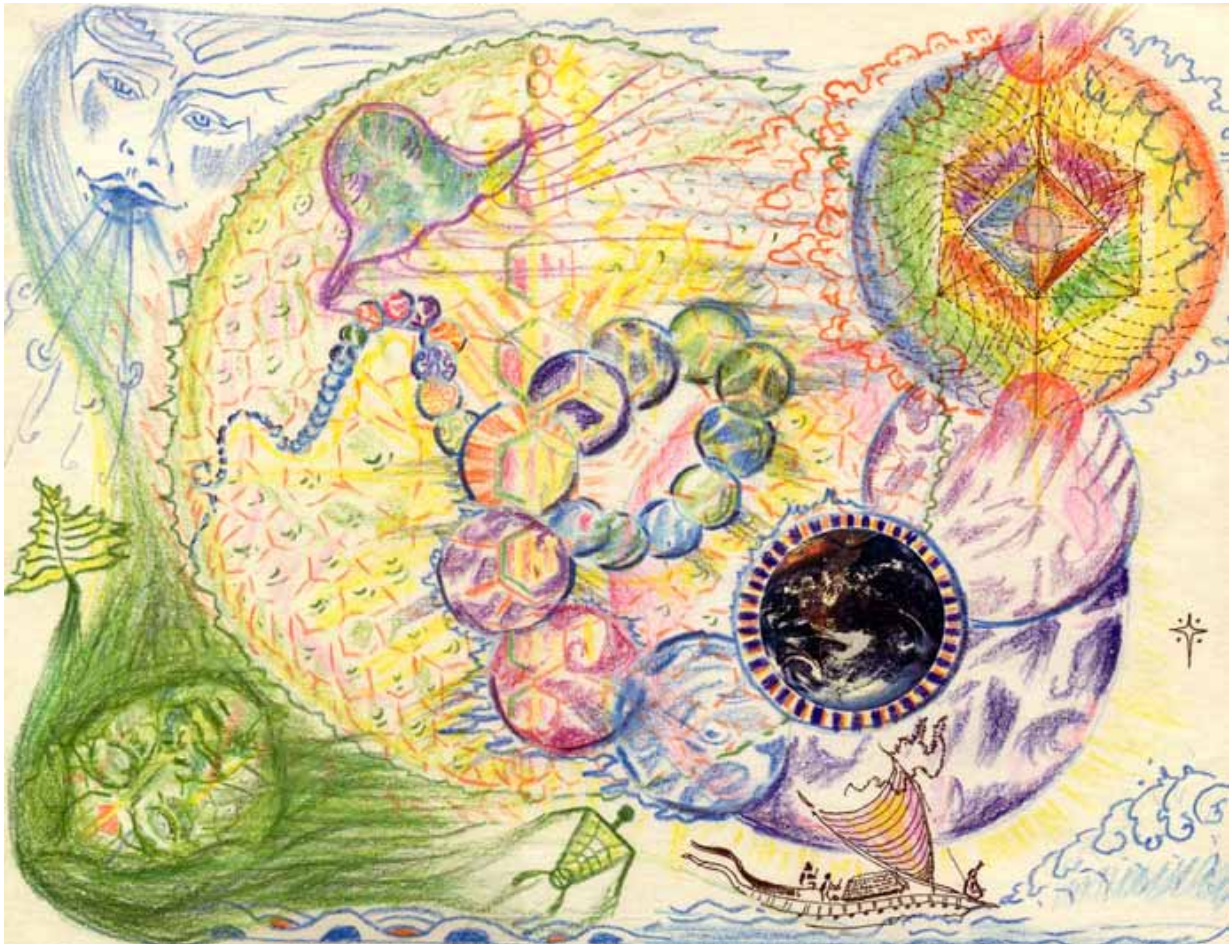
人間の後の世代を通じて知っている夢を継続するために、魔法の木の霊は、木の人々を組織して20の部族の同盟を作りました。この木の20の部族同盟の目的は、木、時間、そして聖なる20、太陽の力という、この魂の知恵すべてを存続されることでした。

In this way, your mother Earth, did her best. The federation of the turtle would keep moon turtle's sacred thirteen count. The league of the tree would keep sun tree's sacred 20 count. The knowledge of time would be kept as a sacred memory in the human child. With the federation of the turtle and the league of the tree humans might stay on course.

こうやって、あなたの母なる地球は、最善を尽くしたのです。亀さんの連合は、月の亀の聖なる13を守ろうとしています。木の部族同盟は、太陽の木の聖なる20を守ろうとしています。時間の知恵は、人の子のなかの聖なる記憶として守られていこうとしていました。

Through the federation of the turtle and the league of the tree, human might endure long enough to help the biosphere recycle itself at the end of the time of the becoming. If the last generation of human children survives the end of the time of the becoming and creates the unity of time, then my biosphere will finally be complete. But this is your story to finish, last generation child of the last generation of my children. See how you will dream the story of time to its next round.

亀の連合と木の同盟と共に、人々は進化 (Becoming) の時間の終焉のとき、絵師ぶつけんが自分自身を再生するのを手助けするために、充分長く持ちこたえられるでしょう。もし、最後の世代の人々が、進化 (Becoming) の時間の終焉に生き残り、時間の統合を作るならば、私の生物圏は完成するでしょう。しかしこれはあなたの物語の終わりです。私の子供の中で最後の世代の、その中でも最後の世代の子よ。その次の回転がどんなものなのか、時間の物語の夢がどんなものなのかを見てごらんください。



(18) SPIRIT TALKS, BIOSPHERE RECYCLES

【18】 霊(魂: spirit)は語る、生物圏の再生について

I am spirit. I am the biosphere's other self, the self that remembers. Ever since the time of the original turtle and the original tree, I have been the biosphere's other self. Spirit is the knowledge of time. Spirit dwells in time. When you wake up in time, or when you know it is the right time, spirit is awake, talking.

私は、霊(Spirit)です。私は生物圏のもつ、もうひとつの生物圏です。記憶するものです。木と亀の先祖がいた時からずっと、私は生物圏のもうひとつのそれ(生物圏)でした。霊とは、時間の知恵です。霊は時間の中に住んでいます。あなたが時間の中で目覚めたとき、あるいは、あなたが正しい時間というものを知ったとき、霊は目覚めそして話すのです。

Last generation child of the Earth, with your bright eyes gazing all around, can you see your whole biosphere? Can you know every stream of her life, can you know every time of her long existence? Can you feel the whole of her swirling film of life and light, Earth's outer mantle of time?

地球の最後の世代の子供よ、あなたの輝く眼で全てをよく見てごらんください。あなたは、あなたの生物圏の全体が見えますか？ あなたは彼女(地球?)の命のあらゆる流れをしっていますか？ あなたは彼女の長い存在の中の全ての時間を知っていますか？ あなたは彼女の命と光うずまくフィルム(映像)全体、地球の外側にある時間のマントを感じる事ができますか？

I am spirit, listen to me. Whatever shape time takes, I surround and penetrate it. No shape of time is without my breath. No shape of time is without my knowing. No dream of time is without my shaping.

私は霊。私の話をおききなさい。時間がどんな姿をしようとも、私はそれを取りまき、またそれの中に入り込むのです。私の息のない「時間の姿」などありません。私の知恵のない「時間の夢」はありません。私の姿・形のない「夢の時間」はありません。

The biosphere is one of my dreams of time. The biosphere is shaped through my dream of my time. What is this shape in time that my dream creates as the biosphere?

生物圏は、私の時間の夢たちの1つです。生物圏は、私の時間の私の夢を通して形作られています。私の夢が生物圏として作り上げた、この時間の現れは、いったい何なのでしょう？

It is a membrane, a flexible skin that breathes. It is electrodynamic. It is a magnetically sensitive, chemically hyperactive, wraparound tissue that is totally alive. It is a life form as big as the planet, and you are but a single cell swimming in its lifeblood!

それは(生物圏は)、1つの細胞膜であり、呼吸するしなやかな皮膚なのです。それは動電気力です。それは磁気を感じ、化学的に非常に過敏で、何層にもなっていて、全体として生きている、薄い織物なのです。それは惑星と同じくらい大きな生命体であり、そして、あなたはしかし、その血液の中を泳ぐ1つの細胞(セル)なのです。

This round skin of ocean and island realms is wrapped around the pulsing crystal sphere of Earth. Upward, this delicate, floating membrane of life dissolves in invisible layers of atmosphere, electromagnetism, and cosmic radiation.

この海と陸の王国である、丸い皮膚は、脈打つ地球の水晶圏を包み込んでいます。この繊細でたゆとう命の薄膜の上の方は、大気圏、電磁気、宇宙線といった、見えない層へと溶けていています。

The biosphere is a life of its own. It is a superior life of infinite organs and functions. All of the organs and functions cooperate to maintain the biosphere in its dazzling play of cosmic energies and teeming life forms, the shapes of time.

生物圏は、それ自身で1つの生命体なのです。それは莫大な期間と機能をもった、上位の生命体です。すべての期間と機能は、宇宙エネルギーや豊かな命の形がもつ、目もくらむような働き(Play)の中で、この生物圏を安定させるために協力し合っています。

Cooperation is the supreme value in the life of the biosphere. Without cooperation among all of its interdependent organisms, the biosphere would collapse. Earth would be lifeless.

協力(Cooperation)は、生物圏で生きる上で、最も価値あるものです。互いに依存しあう生き物たち全ての中に協力というものがなければ、生物圏は崩壊してしまいます。地球は死んでしまうでしょう。

Like an immense jellyfish clinging to a ball orbiting in space, the transparent and glistening biosphere is a living being, it is the living being of the whole Earth.

空間の中を軌道によって回る1つのボールに、ぴったりとくっついた1匹のすばらしいクラゲのように、透明で光り輝く生物圏は、1つの生きた存在なのです。それは地球全体としての生きた存在です。

Within the biosphere, human is the last of time's experiments with life. Human is to bring self-reflective intelligence to the life of the biosphere. The purpose of life within the biosphere is simple: to maintain the whole Earth as a single organism. With human's intelligence, this whole Earth life can become self-reflective: knowing that it knows.

生物圏の内側で、人は、命を伴った最後の時間の試み(実験)です。人間は、内省的な知性 (Self-Reflective Intelligence:自分を見つめる知性) を、生物圏の生命へと持ち込むためにあるのです。生物圏の内側にある命の目的は、単純です。すなわち、1つの単一な有機体である地球全体を保ちつづけること、です。人間の知性をもって、この地球全体の命は、内省的となるでしょう。すなわち、”それが知るといふことの知” (Knowing that it knows)。

As one giant superbeing, the biosphere has had the same mass since life emerged on Earth. The atmosphere has never been more or less than it is now. The amount of living matter, called biomass, converting radiation into life, has remained the same. Even though the biomass has taken on many different life forms through Earth's long history, it has remained constant.

1つの巨大な超存在のように、生物圏は命が地球上から浮かび上がってから、同じ集合体(かたまり)を持っていました。大気圏は今以上でも今以下でもありませんでした。生き物の総数 生物量と呼ばれ、放射エネルギーを命に代えるものは、同じだけ残っています。地球の長い歴史を通して、多くの異なる命の形(現れ)を、その生き物の総数は取ってきたにも関わらず、それは一定を保っているのです。

What kind of being is the biosphere? How does the biomass remain constant? How could the biosphere maintain itself as one living organism over all of Earth's long cycle of becoming? The biosphere remains constant by recycling its own time!

生物圏とは、どんな種類の存在なのでしょう？ どうやって生物総数は一定を保っているのでしょうか？ 地球の長い進化(Becoming)の輪全体を覆って、1つの生きた有機体として、生物圏はどうやって自分自身を保持しているのでしょうか？ 生物圏は、それ自身の時間を再生することで一定を保っているのです！

The biosphere is a cosmic converter, a recycling constant ruled by time. Time is the governor and the fuel of the biosphere's life.

生物圏は、宇宙の変換機、時間によって規則付けられた、休みなく再生を行うもの なのです。時間はその管理者であり、生物圏の命の燃料なのです。

You, last generation children of the Earth, wake up and expand your minds. The biosphere needs you to become responsible!

あなた方地球の最後の世代の子供たちよ、目覚めなさい、そしてあなた方の心を広げてごらん なさい。生物圏はあなた方が信頼できるものとなることを必要としているのです！

How can you help the biosphere? By becoming responsible for time! Last generation child of the Earth, wake up and expand your minds. Time is all you have, but you hardly know it! Listen again to the story of time and the biosphere:

あなたは生物圏をどうやって助けますか？ それは、時間に対して責任あるもの(信頼の置けるもの)となることです！ 地球の最後の世代の子供よ、目を覚まし、そして心を広げなさい。時間はあなたが持っているもの全てですが、あなたはそれを殆ど知らないのです！もう一度、時間と生物圏の物語をお聞きなさい。

In the beginning when mother Earth emerged from the endless, she received one precious gift from the elders of the endless, time itself.

始めに、母なる地球が永遠のふちから起き上がったとき、彼女はその永遠における上位の者(年長者)たちから、高価な贈り物を受け取りました。「時間」そのものです。

Earth daughter, the elders of the endless addressed our young mother Earth, you are now leaving us to enter the time of the becoming. This is a very long amount of time. Use it wisely. When the web of life begins to weave your biosphere, be ready to appoint your guardians of time, turtle and tree. Without these two guardians of time, the human child will not be able to remember how to close the time of the becoming and open the time of the navigating.

我が娘、地球よ、と永遠における上位のものたちは、私たちのまだ若い母なる地球に話しかけました。あなたは私たちの元を離れ、進化(Becoming)の時間に入ります。これは、とても長い時間の全体です。これを上手にお使いなさい。命の織物があなたの生物圏を折り始めるとき、あなたの中の時間の保護者、亀さんと木さんと会う準備をなさい。この2人の守り手なくして、人間はどやって進化(Becoming)の時間を終わらせて、どうやって航行(Navigation)の時間を開けばいいのかを思い出せないでしょう。

Remember, Earth daughter, the elders of the endless concluded, biosphere has only a limited amount of time to play with. But if you spin your time well and biosphere learns how to recycle this time, you will attain your goal. One day, beyond the unity of time, you will navigate the rivers of time.

憶えておいてね、私の娘、地球よ、と永遠における上位なる者たちはしめくくりました。生物圏は、共に働く(Playing)のに、ただ1つの限られた時間の総量を持っています。しかし、もしあなたの時間が上手に回転でき、生物圏がこの時間をどうやって再生するかを学んだら、あなたの目標を達成したことになるでしょう。時間の統合(Unity of time)の向こう側の1日に、あなたは時間の川の航行者(Navigator)になるでしょう。

Deep within her molten crystal core, mother Earth guarded her time preciously. When the biosphere emerged she gave her time to the biosphere. The more time mother Earth gave to the biosphere, the more time she learned to spin from her polar axis. In this way, mother Earth learned to balance the time of the biosphere with her own planetary time. Without turtle and tree's help, the biosphere might have dissolved more than once.

母なる地球は、自分の溶けた水晶の核の内側深くに、自分の「時間」を大切にしまいました。生物圏が浮き上がったとき、彼女は自分のその時間を、生物圏に与えました。母なる地球は、生物圏に次々に時間を与えることで、自分の両極の軸から時間をつぎつぎに紡ぐことを学びまし

た。こうやって、母なる地球は、自分の宇宙時間と生物圏の時間をバランスすることを学びました。亀さんと木の助けがなければ、生物圏は以前よりもっと崩壊していたでしょう。

Mother Earth calls her biosphere 'the web.' Web is short for whole Earth biosphere. As Earth's outermost layer of time, the web covers the whole Earth. Everything within the biosphere is webbed: the inorganic is webbed to the organic, life is webbed to life, time is webbed to time. The whole Earth is a living web of life and time.

母なる地球は、彼女の生物圏を「くもの巣 (The Web)」と呼びました。そのくもの巣(Web)は、地球生物圏全体にとって、小さいです。地球の時間の中で一番外側の層として、そのWebは地球全体を覆いました。生物圏の内側のもの全ては、その網で守られました。つまり、無機のもの、有機体へと編みこまれ、命は命に編みこまれ、時間は時間へと編みこまれています。地球全体は、命と時間の1つの生きたくもの巣(Web)なのです。

All of the ages of the Earth are recycled through the web. Because the biosphere is Earth's cosmic frontier, mother Earth wants the web to become not just self-organizing, but self-reflective. When the biosphere becomes completely self-reflective, then web won't just have to recycle time. Web will finally be able to navigate Earth through the rivers of time.

地球の全ての世代は、このくもの巣を通して再生されます。生物圏は地球における宇宙の開拓者なので、母なる地球は、このくもの巣が、ただ自己組織化(自己最適化)するだけでなく、自己反映するもの(内省的なもの)になってほしい、と思っています。生物圏が完全に自己反映(内省)するもの、となるとき、このくもの巣は、時間を再生する必要がなくなります。くもの巣は最後には、時間の川を通して、地球を航行(操縦:Navigate)できるようになるでしょう。

Today all of web's delicate but long and colorful existence depends upon the human child. Human child, can you see the spinning web of your own time? Who among you remembers how to close the time of the becoming? Who among you remembers the unity of time? Who among you remembers how to open the time of the navigating?

今日(こんにち)、くもの巣の繊細でありながらしかし長くカラフルな存在その全ては、人間子供たち次第なのです。人間子供たちよ、あなたは自分自身の時間を回転するくもの巣が見えますか?あなた方のうちの誰が、進化(Becoming)の時間の閉じ方を憶えているのでしょうか?あなた方のうちの誰が、航行(Navigating)の時間の始め方を覚えているのでしょうか?



(19) COUNCIL OF THE PEOPLES OF THE TURTLE AND THE TREE

【19】 亀さんと木さんたちの会議

Great grandmother galaxy says, mother Earth is always spinning time, web is always recycling time. With time, web converts all cosmic energy into life, and life into the breathing atmosphere. Within web, who goes against time, goes against life. This is the law of the cosmos. It applies to everything.

銀河ひいおばあちゃんは言いました。母なる地球は、いつも時間を紡いでいます。くもの巣はいつも時間を再生しています。時間と共に、くもの巣は全ての宇宙エネルギーを命に換え、そして命を呼吸する大気に変えています。くもの巣の内側で、誰が時間を逆行しますか？誰が命に逆らうのですか？

Child of the Earth, where are you in time? Do you know the whole story? Listen again.

地球の子供よ、あなたは時間の中のどこにいますか？この物語の全体を知っていますか？もう一度お聞きなさい。

By the end last of the great ice ages, the human child arose as the cleverest and most adaptable of all Earth's children. Leaving the time of the dreaming animals, the human child entered the time of the seed. But not everyone planted and followed the seed. The turtle people chose not to follow the way of the seed. They remained by the lakes and the rivers where they met and mingled with the tree people. The tree people had also chosen not to follow the way of the seed.

最後の氷河期の終わりごろ、人間という子供は、地球の全ての子供たちの中で、最も利口で最も順応性のあるものとして出現しました。夢見る動物たちの時間を離れ、人間という子供は、時間の種へと入っていきました。しかし誰もその種をまかず、またその種の後を追いませんでした。亀さんたちは、その種の道を追わないことを選びました。彼らは木さんたちと会い、一緒に湖や川のそばに残りました。木さんたちもまた、その種の後を追わないことに決めました。

The elders of the tree and turtle decided to hold a council among their peoples. Deep within a sacred grove, their council met. All night around a fire pit, all day among shafts of sunlight and shade, the turtle people and the tree people held council.

木と亀さんの長老たち(Elders)は、自分たちの評議会を持つことを決めました。聖なる森の奥深く、その評議会は行われました。夜は1つの火を囲んで、昼は太陽の光と影のおりなす光線のなかで、亀たちと木たちは評議会を行いました。

The turtle and the tree people elders spoke: we know that our way is not the way of the seed. The way of tree and turtle people is the way of sacred time. If we can keep the sacred counts of thirteen and 20, if we can keep the memory of time sacred within ourselves, then, like tree and turtle, we will help mother Earth by remaining constant.

亀さん、木さんの長老たちは言いました。私たちは自分たちの道(Our way)が、この種の道とは違うことを知っています。もし私たちが、13と20という聖なる数を守り、私たち自身の内側に、時間の神聖さの記憶をとどめることができるなら、私たち木や亀と同様、母なる地球を、その不変性を持ちつづけることで手助けすることになるでしょう。

Turtle and tree elders continued: people who follow the way of the seed will not remain constant with the Earth. It is one thing for mother to grow seeds. But if human grows seeds, then human must change. Human is not the same as mother. Human is only a child. To grow and cultivate seeds, human must invent many things. The things human invents will change the human. Without knowing it human will change more and more. The more human changes, the more chance there is that human will forget the sacred counts of thirteen and 20. If human loses these two counts then mother Earth will lose her constancy.

亀と木の長老たちは続けました。この種の道を引き継いでいく者たちは、地球と一緒に不変性を持ってはいないでしょう。これは母・地球にとって、種を育てることの1つです。しかし、もし人間が種を増やしたら、人間は変わるに違いない。人間は母とは違うのです。人間は1つの「子供」でしかないのです。種を育て、養うために、人間は全てのことを生み出す(発明する)に違いない。人間が発明したものは、人間を変えるでしょう。それを知ることなしに、人間はどんどん変わっていくでしょう。人間が変わっていくにつれて、人間は13と20という聖なる数字のことをどんどん忘れていくでしょう。もし人間がこの2つの数字を失ったら、母なる地球は彼女の不変性を失ってしまうでしょう。

This is why we must remain, children of the turtle, children of the tree. Our fire, our dreaming with the animals, our way of sacred time, that is all we need. For if our brothers and sisters who follow the way of the seed should forget the sacred counts then we must be steadfast. No matter what happens we must hold true. If even one of us is still keeping the two sacred counts at the end of the end of the becoming, then mother Earth may still experience unity in time. For this reason, we must hold the truth of sacred time until the end of the becoming.

私たちがここに残る理由は、このことからなのです、亀の子供たち、木の子供たちよ。動物たちと共にある、私たちの火と夢、私たちの聖なる時間の道、これが私たちに必要なもの全てなのです。もしその種の後を追う私たちの兄弟が、聖なる数を忘れたら、私たちはしっかりしなければなりません。たとえどんなことが起きても、私たちは真実を保たねばなりません。私たちの1人が、進化(Becoming)の終わりの終わりに、この2つの聖なる数字を持ちつづけてさえいれば、母なる地球は時間の統合(Unity of time)を経験していけるでしょう。こういうわけで、私たちは進化(Becoming)の終端まで、この聖なる時間の真実を持ちつづけなければならないのです。

The council of the elders of the tree and turtle people's ended. Each clan, each tribe mingled with all the others one last time. Then they departed, thirteen turtle clans, 20 tribes of the children of the tree scattered throughout Earth's biosphere.

木と亀の長老たちの評議会は終わりました。氏族と部族の各々は、最後にもう一度みんなと交流しました。そして彼らは別れていきました。13の亀の氏族と、20の木の部族は、地球の生物圏のすみずみへとちりぢりになりました。

Ever since that long ago council, turtle and tree people have remained deep in the forests, high in the mountains. Time and the way of the seed have taken all but a few of the turtle and tree people. But the memory has not yet died. Today these few people of the sacred time sing one song:

評議会から長い年月が過ぎてもなお、亀と木たちは森の奥深くや、高い山の上にとどまっています。字遺憾と、その種の道は、わずかな亀と木たちを除くすべてのものを持っていきました。

しかし記憶はまだ死んでません。今日、これら聖なる時間をもちつづけているわずかなものたちが、1つの歌を歌います。

O child of the Earth where is your magic turtle
O child of the Earth where is your spirit tree
O child of the Earth shake your magic turtle rattle
O child of the Earth climb your spirit tree

おお、地球の子供よ、あなたの魔法の亀はどこにいる
おお、地球の子供よ、あなたの木の霊はどこにいる
おお、地球の子供よ、あなたの魔法の亀を、ガチャガチャ振ってみて
おお、地球の子供よ、あなたの木の霊によじ登ってみて



(20) THE WAY OF THE SEED: HUMAN FORGETS EARTH REMEMBERS

【20】この種の道、すなわち、人が地球の記憶を無くすこと

Mother Earth recalls. When my last generation child of the Earth first emerged, the trees and the turtles offered more than the gift of the knowledge of time. Guided by spirit tree and magic turtle, all of the turtles and trees offered themselves as sacrifice to the humans. If human needed wood for fire or building shelter, tree was ready for the sacrifice. If human was hungry, turtle offered flesh to eat. Turtle's shell became a musical instrument, a sounding box to beat, to scrape with a stick or to turn into a rattle.

母なる地球は思い出します（呼び戻します：Recall）。地球の最後の世代の子が現れたとき、木と亀さんはより多くの時間の知恵の贈り物をささげました。木の霊と魔法の亀に守られて、すべての亀と木は、自分自身を人間へのいけにえとしてささげました。もし人が火を起こしたり、家を建てるのに、木が必要となれば、木はその犠牲になる用意がありました。もし人がおなかをすかせたなら、亀さんは食べられるために自分自身をささげました。亀さんの甲羅は響きのいい道具、ビートを刻む音の箱になりました。木の枝でこすったり、がちゃがちゃいうおもちゃとなるために。

Tree and turtle remained even among the followers of the way of the seed. Turtle's cosmic power, tree's sacred endurance were long remembered and honored. But tree and turtle also witnessed how the followers of the way of the seed entered the forgetting of time, creating instead the false time.

木と亀さんは、その種の後に続くものたちの中であってさえ、生き残っていました。亀さんの

宇宙の力と木の聖なる忍耐力は、長い間記憶され、また尊敬されました。しかし、亀と木はまた、その種の道を引き継ぐものたちが、どのように時間を忘れ、その反対に偽りの時間を作っていくのかを目撃しました。

This is how it happened, the entrance into the forgetting of time.

これは、「時を忘れること」それがどんな風におきたのか、を記す入り口です。

There, in a place between the rivers, the elders of the people's of the way of the seed met. They spoke among each and said: Our following of the seed has given us much. We have created irrigation and farming. We have spread our techniques over a great land that stretches between the mountains and the sea. Our people have grown in number. Our armies have secured more land. Truly we are strong and powerful over the Earth. To rule our land, we have created taxes. Through taxes, everyone's land remains in our control, and we receive the wealth to maintain our kingdom.

川と川の間のある場所で、その種の道を行く人間の長が会いました。彼らはお互いを囲んで、そしていいました。

この種を引き継ぐことは、私たちに多くを与えてくれている。私たちは灌漑や農業を作ってきた。私たちや、山々や海の間に延びるひとつの大きい土地全体へと私たちの技術を広めてきた。私たち人間は増えていった。私たちの軍隊は、より多くの大地を手に入れてきた。まことに私たちは地球上で強く、力あるものなのだ。私たちの地に、法を作るため、わたしは「税」というものを作った。税によって、すべてのものの土地は、私たちの支配下にとどまり、私たちは自分の王国を維持するための財を得た。

But there are other people far away. They too have conquered the land and created a power among themselves. These people are clever and they have a knowledge of number and space.

しかし、遥かに離れたところには、他の人々もいます。彼らもまた土地を征服し、彼ら自身を囲む1つの力を作りました。これらの人々は利口で、数字と空間の知識を持っています。

They say we live in space, and that our space looks like a great circle. This circle is known by a twelve count. This is an easy count. A twelve count is easier than thirteen because it can be divided by so many numbers. This is exactly what we need to create a schedule for our taxes.

彼らは言います。私たちは空間の中に生きている、そして、私たちのその空間は大きな円のようである、と。この円は12という数字で知られています。これは単純(Easy)な数です。12という数字は13よりも単純な数です。なぜならそれは多くの数によって割り切れるからです。これは、私たちの税(のとりたて)計画を立てるのに全く便利かつ必要なものでした。

Instead of thirteen moons we will create a year of twelve months. With this twelve-month year we will have an easy schedule for our tax collection. Along with the twelve count we will also have a ten count. A ten count is simpler and easier than a 20 count. All of our taxes will no be based on a ten count, all of our time on a twelve count.

13の月の替わりに、私たちは12の月を1年とするでしょう。この12ヶ月で1年ということにして、私たちは税を徴収するのに簡単な予定表を持てます。12という数に沿って、私たち

は 10 という数もまた用いることにしましょう。10 という数は 20 よりも単純で簡単です。私たちの税はすべて 10 という数をベースとし、時下を 12 という数をベースとするでしょう。

The council of the elders of the land between the rivers ended.

川と川の間はこの地の長たちの評議会は終わりました。

The people of the seed had already strayed from the sacred ways. This is why it was easy to substitute twelve for thirteen as the cosmic number of time. But this substitution was an error in time that spread and was followed by all the people of the ay of the seed. Forsaking the sacred thirteen and 20 counts for the twelve and ten counts, the people of the seed began to weave a strange and troublesome pattern into my biospheric web.

この種の人々は、すでに聖なる道々から、はぐれてしまいました。これが 12 を、宇宙の時間の数である 13 に簡単にとって代わるものとした理由です。この代用には、1 つの時間の間違いがあったのにもかかわらず、それは広まり、そしてこの種の人々すべてによって引き継がれていきました。12 と 10 という数によって、13 と 20 という数字を見捨てて、その種のものたちは奇妙で混乱したパターンを、私の生物圏くもの巣の中へ編みこみ始めたのです。

From this disturbing new patter, a strange shadow began to cast itself across my biospheric web, the shadow of false time.

この乱れた新しいパターンから、奇妙な影が私の生物圏くもの巣を超えて、自分自身を注ぎ始めました。それは偽りの時間という影です。

The circle is flat, time is round like a sphere. Based on the circle, the time of the twelve-count is flat time, false time. It is not round like the thirteen moons. It is not round like the Earth and the sun.

円は平面であり、時間は 1 つの球のように丸いのです。円をベースとして、12 の数の時間は、平面的な時間、偽りの時間となります。それは、13 の月のような球ではありません。それは、地球や太陽のような球ではありません。

The flat time of twelve months was never a harmony like the thirteen moons. In the flat time of twelve months, the number of days to the months is uneven and irregular. In the round time of thirteen moons, each moon has exactly 28 days.

12 ヶ月の平面的な時間は、13 ヶ月のような 1 つの調和にはなりません。12 ヶ月の平面的時間の中では、各月の日数は等しくなく、不ぞろいです。13 ヶ月の球体としての時間の中では、各々の月の日数は必ず 28 日なのです。

An error in time can be a fatal error. While my biospheric web continues to pulse to thirteen moons, the shadow of the false time is cast by a pattern that eats away at the biosphere.

時間における 1 つの誤りは、1 つの致命的な誤りになりうるのです。私の生物圏くもの巣が 13 ヶ月を脈打つとき、偽りの時間の影が、生物圏を食いつぶすパターンによって、投じられるのです。

The pattern of the followers of the way of the seed came to be called civilization. Great are the wonders and glories of human civilization. But beneath it all is the relentless pattern of false time. An easy schedule for tax collection, an easy tax base to acquire wealth for the rulers of the land.

この種を引き継ぐものたちのパターンは、「文明」と呼ばれるようになってきました。大きい事(Great)なことがすばらしいことであり、文明の繁栄を意味しました。しかし、その下では、すべてのものが偽りの時間の過酷なパターンとなっていました。税を集めるための簡単な予定表が、1つの簡単な税が、この地の支配者にとって財を手に入れる土台となっています。

The civilization of the twelve-count established itself in many different forms and styles in great land masses that human knows as the old world. Wave after wave of civilization had come and gone. Still the tax bases needed to expand. More land needed to come under control of civilization.

「12」の文明は、多くの異なる形の中、そして旧世界(The Old World)として人々が知っている大陸の集団の中に、その文明を確立しました。文明の波は、次から次へと起きては消え去っていきました。今もなお、税のベースは拡大を必要としています。文明の制御(コントロール)の支配下となるために、より多くの土地が必要となりました。

The civilization of the twelve-count inevitably came to the new world, to the continents known as the Americas. Here the people of the turtle and tree remained strong. Here the memory of the sacred thirteen and 20 counts had been kept. As in the old world, some of these people, too, had chosen the way of the seed. But in the new world, civilization developed that was rooted in the thirteen and 20 counts.

12という数の文明は、必然的に、新しい世界になってきました。それは、「アメリカ」として知られる大陸のことです。ここで、亀さんと木たちは、強く踏みとどまりました。ここで、聖なる13と20の記憶は守られました。旧世界の時と同じように、これらの人々の中の一部も、その種の道を選びました。しかし、新天地において、13と20に根ざした文明が発達しました。

Among the tree and turtle people of the new world, no one kept the thirteen and 20 counts better than my children, the Maya. Even though the Maya grew into decadence, they still remembered the thirteen and 20 counts. Their memory of time was complete. They followed a sacred calendar called the tzolkin. Here the thirteen count of the moon and the 20 count of the sun were woven together in a wonderful pattern of 260 (13 times 20) days. This sacred moon-sun pattern they wove together with another calendar which counted the 365 days of the earth's orbit. Every 52 years the solar calendar and sacred calendars match perfectly.

新天地の亀と木たちの中で、私の子供・マヤよりも上手に13と20を守り続けたものはいませんでした。マヤが衰退していくときも、彼らは13と20を覚えていました。彼らの時間の記憶は完璧でした。彼らはツオルキン(TZOLKIN)と呼ばれる神聖なカレンダーを代々引き継いでいました。ここに月の13と太陽の20は、互いの波で260のすばらしいパターン(13×20)の日々を紡いでいるのです。この聖なる月と太陽のパターン、それらは地球の軌道である365日を数える他のカレンダーと共に波を作っているのです。

The civilization of thirteen came to an end when the civilization of twelve arrive in the New World. Everything that could be destroyed of the civilization of thirteen was destroyed. Swiftly the shadow of

the false time spread across the rest of the planet. Every ocean was navigated, every island mapped and charted. The biosphere had been converted into a resource base for human cleverness.

新世界に 12 の文明が訪れたとき、13 の文明は一つの終わりを迎えました。13 の文明の中で崩壊できるものは全て崩壊しました。すぐに偽りの時間である影が、惑星の残りの部分に広がりました。海はそれぞれ舵取りされました。大地は測量され、地図に描かれました。生物圏は人間の利口さのために、資源のベースへ変わって行ったのです。

Then came the completion of the act of the forgetting of time, the invention of the mechanical clock. Like the twelve-month calendar, the mechanical clock is based on the twelve count. The flat time of the calendar of twelve which spread the irregular pattern of civilization throughout the biosphere developed a bizarre twist.

時間を忘れるということが完璧に成されました。すなわち、機械時計の発明です。12 の月の暦と同様に、機械時計は 12 という数を基本としています。生物圏の隅々まで、文明と言う乱れたパターンを広げた 12 の月のカレンダーの平面的時間は、怪奇でよじれた糸を紡いでいきました。

Humans now ran by the clock. Faster and faster the human child ran. The faster the human ran, the more humans there were. The more humans there were, the faster they ran. Running fast to dig up the Earth for more machines to make into the things that make life go even faster! Running fast to stay ahead, to stay ahead of what?

人々は今、時計に従って走っています。より速く、より速くと走ります。より速くと人々は走り、より多く人は増えていきます。人が増えれば増えるほど、彼らはまたより速く走ったのです。地球を掘り起こすのにより速く走る機械を！命を作るものを作るためにもっと早く！有利になるために（一番先頭であるために）速く走ります。でも何に対して有利になるの？

Within the spreading shadow of the false time everything the human child did was run by the clock. All human's habits became conditioned by the clock. Everything run by the clock was converted into money value. Human labor was converted into money. Earth's land and resources were converted into money values. The clock ran the humans, the humans ran after the money, the money bought power to transform the biosphere.

偽りの時間の影の内側では、人は時計によって走らされました。人間の生活習慣全ては、時計によって条件付けられるようになりました。時計に従って走らされる全てのものは、お金の価値となってしまいました。人の労働と言うものはお金に変わって行きました。地球上の大地、資源は金銭的な価値へと変容していきました。時計は人を走らせ、人はお金を追いかけて、お金は生物圏を変形させる力を運びました。

Child of the Earth here you are today. The shadow of the false time has spread throughout the entire biosphere. Forests and animal life of all kinds are disappearing. Everywhere streams, oceans and airways are polluted. Your species is now so dominant that it exists at the expense of the other species in my biosphere. The web of my biosphere is tattered. The biosphere constant is threatened by my last generation of children, now spinning out of control!

地球の子供たちよ、これが今日の姿なのです。偽りの時間の影は、生物圏の隅々まで広がって

しまっています。全ての種類の森と動物は失われつつあります。川も海も空も全て汚染されています。あなたたちの種は、今や非常に支配的で、私の生物圏の他の種を消費しながら存在しているのです。私の生物圏のくもの巣はボロボロになっています。生物圏の不変性は、私の最後の世代の子供たちによっておびやかされており、彼らは今や制御不能に陥っています。

In the roar and the din of the machine, and from within the speed of the clock, who can hear the quiet message of turtle and tree?

大きな音を立ててガンガンうなる機械の中で、時間のスピードの中において、いったい誰が亀さんや木の静かなメッセージを聴けるのでしょうか。

The flat circle of false time
flattens time into a single line
running into infinity

偽りの時間、平面の円
平らにされてしまった時間は、1本の線になる
無限に走りながら、

in a flat time
on a flat line
where is the time for you and me?

1つの平面の時間の中に、
1本の平面な線の上に、
あなたや私の時間は、どこにあるの？

on a speeding fast line
in a speeding flat time
does anyone even know
about turtle and tree?

加速していく 1本の線の上を
加速していく 平面の中で
いったい誰が知っているでしょう
亀さんと木のことを

O last generation of children
of the last generation of the Earth
is the forgetting so complete
or is there something that can arouse you
to the round of time
that still contains you?

ああ、地球の最後の世代の
その中でも最後の世代の子供たちは、
全てがとても完璧であることをわすれたの？

あなたに気づかせるものはあるかしら？
時間がまあるい球であることを、
そしてあなたがその中にいることを



(21) TURTLE AND TREE CALL THE COUNCIL OF THE CHILDREN OF THE EARTH

【21】 亀さんと木さん、地球の子供たちの評議会を召集する

In the luminous spirit lodges of moon and sun there is a great stirring. For a long time the fiery tree of vision and magic turtle dreamed their power in different ways to members of the last generation children of the Earth. Despite these efforts to keep the vision of time alive among the humans, the forgetting only deepened.

月と太陽の光り輝く霊の小屋の中に、大きな動きがあります。長い間、燃える木と魔法の亀さんは、地球の最後の世代の子供たちに対して、様々な方法で彼らの力を夢見てました。これら(の力)が、人々の間に、時間の生きた姿を保っていたにも関わらず、ただ忘却のみが深まっていったのです。

Whole species of turtles and trees were disappearing. The ranks of the federation of the turtle and league of the tree were broken and scattered. Would human forgetting make the biosphere so unstable that its delicate web would collapse in a cataclysm?

亀と木の種全ては消えつつあります。亀の連合と木の同盟の地位は崩壊し、ばらばらになりました。人々の忘却が生物圏を非常に不規則にした結果、その繊細なくもの糸を一撃でつぶしてしまうのでしょうか？

From the spirit lodge of the moon to the spirit lodge of the sun, the original spirit turtle called to the original spirit tree: noble tree! There is danger to our Earth. The pressure of the expanding human

within the biosphere is too great. The human has even gone out of the biosphere to the moon and other planets. But for all that, the human knows little of time. Human has no constancy. Human has all but lost its mind. We must call a spirit council.

月の聖なる小屋から、太陽の聖なる小屋へ、亀の先祖の霊は、木の先祖の霊に声をかけました。高貴なる木さん、私たちの地球が危ない。生物圏の中には人間が急激に増え、その勢いは非常に大きいです。人間はさらに、この生物圏を離れ、月や他の惑星にも行ってしまった。しかしそうではあっても、人間は時間のことをほんの少ししかわかっていない。人間は不変性 (Constancy) を持ってない。人間は何もかも手に入れましたが、その心 (Mind) を失いました。私たちは会議を開かなければなりません。

The original spirit tree answered. Yes, this is a very good idea, turtle. It will be a special council, a council of the children of the Earth, for the child of the Earth to reclaim their time.

木の先祖の霊はこたえました。大変いいご提案だと思います、亀さん。これは特別な会議となるでしょう。地球の子供たちの評議会、自分たちの時間を再生利用する地球の子供たちにとっての評議会です。

Turtle replied. You are right, tree. Time is supreme. Time is the sovereign ruler of the biosphere. Time is for the children. When the children of the human are young, they have time but do not know it. When the children of the human mature, they are in space, but time has lost them and they do not know it. They think they know about time and wear bracelets called watches that say 'tell time.' But their watches only talk flat time. Worse than ignorant, the humans are deluded! We must see what we can do to help them.

亀さんはこたえました。そのとおりです、木さん。時間は神 (Supreme) です。時間は生物圏の最高の統治者です。時間は子供たちのものです。人間がまだ幼かったとき、彼らは時間を手にしていますがそれを知りません。人間が成長したとき彼らは空間の中にいて、しかし時間は彼らを失い、そして彼らはそれを知りません。彼らは自分が時間について知っていると思っており、「時間がわかる」という「時計」と呼ばれる腕輪をつけています。しかし、時計はただ平面的な時間を知らせるだけです。無知よりもさらに悪いことに、人々は勘違いして(だまされて)います。私たちは彼らを助けるためにいったい何をすべきなのかを見つけ出さなければなりません。

Never before had such a spirit council been called on Earth's behalf. Deep within the center of the Earth of the time of the dream, the spirit animals gathered, the dreaming spirit powers came together.

地球のために、かつてないような霊の評議会が招集されました。夢の時間の側の、地球の中心奥深く、動物霊たちは集まり、夢の霊の力が一同に集合しました。

Turtle and tree watched in awe. Great spirit had spread its dream mantle all over Earth's core. Within that dream mantle spirit animals of all species gathered. Not only the spirit powers of all organic shapes in time, but eh spirit powers of the inorganic shapes and all the elements also appeared.

亀さんと木は、畏敬の念を抱いてその光景を見ました。大いなる霊が地球の核全体に、その夢のマントを広げました。この夢のマントの中に全ての種の動物霊たちが集まったのです。時間の中で有機的な形を持った霊の力だけではなく、無機的な現れの霊やその他、すべての要素が

現れたのでした。

Spirit spoke. My mantle protects all the spirit animals. They are all present. Also present are my special spirit hosts, the rock people and the cloud people. No one knows endurance better than the rock people. No one knows better the language of all the shapes of time than the cloud people. They, too, are affected by human's forgetting of round time. They too suffer from human's following the false time of the flat line. They too want to know what should be done with the human.

霊は言いました。私のマントは、全ての動物霊を守っています。彼らは全て、いま・ここにありま。いま・ここは、私の特別な聖なる家である岩たち、雲たちなのです。岩たち以上に「忍耐・がまん」ということをよく知るものはいません。雲たち以上に「時間の全ての形」を現す言葉を知るものはいません。彼らもまた、人が、球体としての時間を忘れてしまったことに影響されています。彼らもまた、平面的な、線としての偽りの時間に人々が追従することで苦しんでいるのです。彼らもまた、人々と共に、今何をすべきかを知りたいと思っています。

Spirit continued. Our mother Earth says that all the humans have messed with her weaving of time. The pattern introduced by the humans with their false time of twelve can no longer be tolerated. The biospheric web is about to blow from so much pressure.

霊は続けました。母なる地球は言っています。人々は時間の編物をずさんに扱っている、と。人々の使う12の偽りの時間と共に持ち込まれたパターンは、もはやそれを黙認できる状態ではありません。この生物圏のくもの巣は、非常に大きな圧力がかかって吹き飛んでしまうかもしれま。せん。

Our mother says she cannot remember such a dangerous moment. The dinosaurs were terrifying, but their forgetting was not as devastating as the forgetting of the human. Human is clever. Out of the cloth of the false time, human has given birth to machines.

私たちの母は言っています。このような危険な状態は、今だかつて記憶に無いことだ、と。恐竜たちは、恐れられていましたが、彼らの忘却は、人間の忘却ほどには荒廃していませんでした。人間は利口(Clever)です。偽りの時間の衣を着て、人間は機械を生み出しました。

The cataclysm to cleanse my biosphere of the effects of the human with its thinking machines would be much worse than the cataclysm to adjust for the dinosaurs. That is too painful to think about. There must still be some way to help the last generation of the last generation of the children of the Earth.

生物圏への人間の影響を、考える機械(Thinking Machine)と共に浄化するための激震は、恐竜に対する調整のための激震よりもずっとひどいものになるでしょう。それを考えることは辛すぎま。地球の最後の世代の中でも最後の世代の子供たちを救う方法が、まだ何かきっとあるに違いないのです。

The end of the time of the becoming has arrived. The time is not yet over for the human. One generation, 20 sacred years, remain for the human child to wake up and remember the teaching of turtle and tree. This is why this council has been called. This is why it is a council of the children of the Earth for the children of the Earth.

進化の時間(Becoming)の終焉が来ました。人々に対する時間は、まだ終了してはいません。最

後の1世代、神聖なる20年が、人々を目覚めさせ、亀と木の教えを思い出させるように残っています。これが、この評議会を開いた理由なのです。そしてこの評議会が地球の子供たちの為の子供たちによる会議であるゆえんです。

We must find out if anyone remembers how to close the time of the becoming. We must find out if anyone remembers how to bring about the unity of time. We must find out if anyone remembers how to open the time of the navigating.

私たちは進化(Becoming)の時代をどうやって閉じるのかを思い出す者を見つけなければなりません。私たちは時間の統合(Unity of time)をどうやって引き起こすのかを思い出す者を見つけなければなりません。私たちは航行(Navigate)の時間をどうやって開くのかを思い出す者を見つけなければなりません。

Before we find out I shall sing mother Earth's song for this time. Spirit sang:

その者を探す前に、このときのための母なる地球の歌を歌いましょう。
霊は歌いました：

O child of the last generation of the last generation
of the Earth
look where you are
false time
real time crime
my biosphere is stressed
false time
real time crime
my weaving has been messed

おお、地球の最後の世代の
その中の最後の世代の子供たち、
あなたがいまどこにいるのか見てごらん
偽りの時間
真実の時間の罪
私の生物圏は押しつぶされています
偽りの時間
真実の時間の罪
私の編物(Weaving)は、めっちゃめっちゃになってきています。

all false things finally end
false time will go
true time will mend

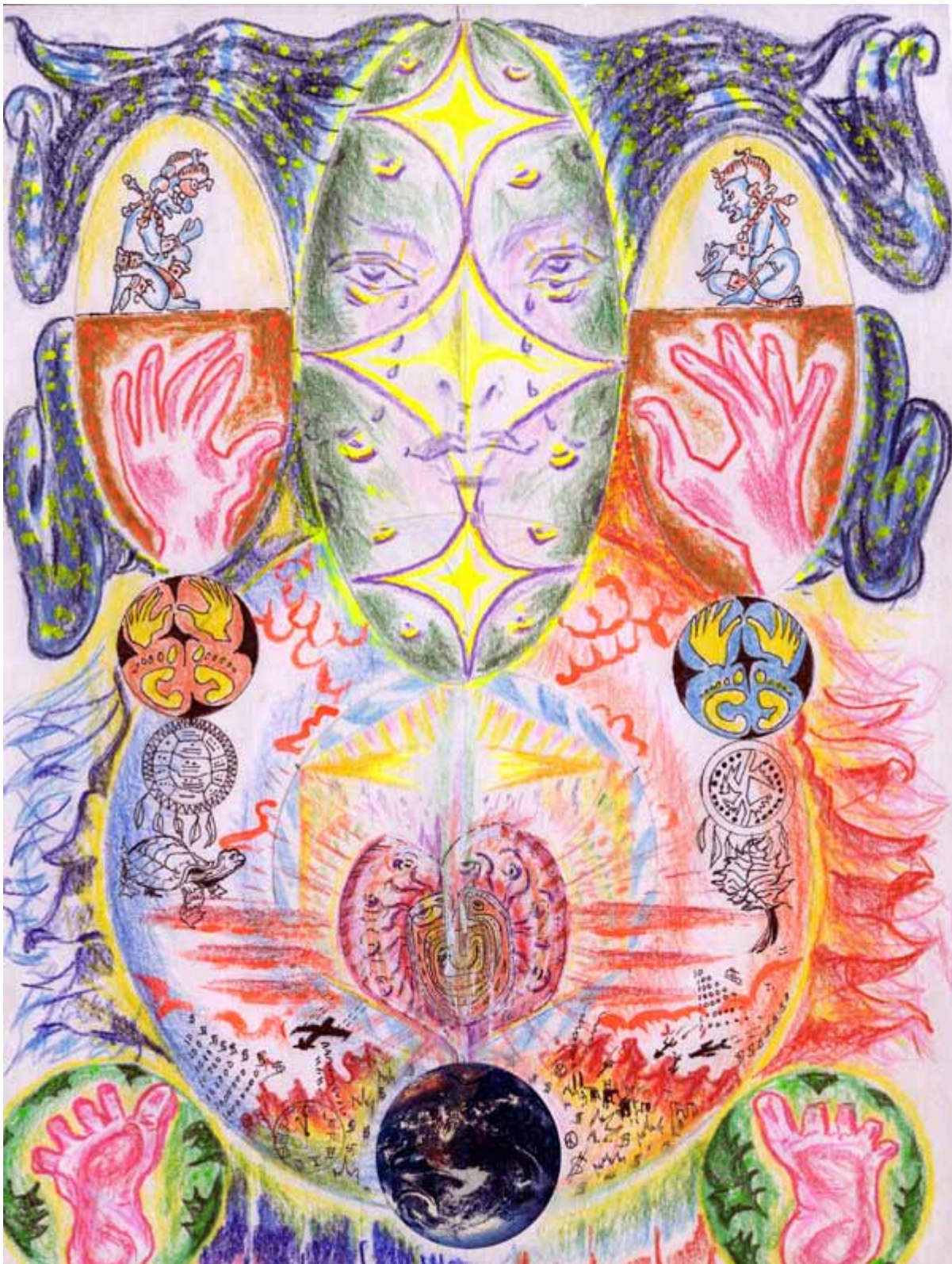
偽りの出来事がついに終わって、
偽りの時間は去り、
真の時間が癒すでしょう

when false time ends
in the round of real time
who will be left to know
the wisdom of the tree
and the turtle so slow

偽りの時間が終わるとき、
真実の時間、球体の中で
亀と木の知恵をゆっくり知ることを、誰に任せられるかしら？

who will be left to know the next rhyme
that continues this wonderful story of time

このすばらしい物語を続けるための
次のリズムを知ることを、誰に任せられるかしら？



(22) STAR MOTHER MAYA TESTIFIES AT THE COUNCIL OF THE CHILDREN OF THE EARTH

【22】地球の子供たち評議会にて、母星マヤは宣言する

When spirit finished its song, there was a hush throughout the spirit power council of the Earth. A special witness suddenly appeared. It was star mother Maya!

霊の歌が終わったとき、地球の霊の力の評議会はしんと静まり返りました。特別な証人が突然に現れました。母星マヤです！

Great grandmother galaxy says, star mothers are very special to me. They are very wise and mature. They know how to be so still inside that over time, even stars begin to gather around them. Children of the Earth, your grandfather sun is but a child compared to the star mother around which he spins.

銀河ひいおばあちゃんは言います。母星たちは、私にとって特別な存在なのよ、と。彼女たちはとても賢明で、成熟しています。彼女たちは非常に静かなる中にいて、どうやって時間を超えるのかを知っています。そして星たちがそれらの周りに集まり始めることも。地球の子供たち、あなた方の父なる太陽は、しかし彼が回っている母星と同等の子供でもあるのです。

Great grandmother galaxy was right. Star mother Maya was very special. She stood in the center of the great assembly of spirit powers. She was brilliant and ever-changing. Her radiance pulsed beams of dancing light everywhere. At the same time, star mother's calm center held everyone at one point.

銀河ひいおばあちゃんのいうことは本当でした。母星マヤは、特別な星でした。彼女は霊の力の大きな集まりの中心にいました。彼女は光り輝き、絶え間なく変化していました(千変万化)。彼女のきらめきは、あらゆる場所へと踊る光の光線で、律動して送られていました。

Star mother spoke. Earth mother says human has messed with her mantle of time, the biosphere. By creating a false time, a flat time, human has introduced an irregular pattern into her biosphere. This irregular pattern of human existence is also messing with my time, and human doesn't even know it. Earth is cosmic to the core. Earth time is also galactic time. In messing with Earth time, human is messing with the entire weaving of galactic time.

母星はいいいました。あなた方の母なる地球は、彼女の時間のマントである生物圏を人間がめちゃくちゃにしたことを話しました。偽りの時間、つまり平面的な時間を作ることで、人間は彼女の生物圏に不規則なパターンを入れ込んでしまいました。人間による、この不規則なパターンはまた、私の時間も乱しています。そして人間はそれを知りさえしていない。地球は中心に向かう宇宙的なものなのです。地球の時間はまた、銀河の時間なのです。地球の時間を乱すということによって、人間はこの銀河の時間の波全体をも壊しているのです。

In this way human has called attention to itself. That is why I am here before you now, your great starmother Maya. My children are the navigators of time. Within your biosphere those who know the pulse of Earth beating to the pulse of galactic time are also known as Maya.

このような形で、人間は自分自身に注意を促しています。これは私があなたの前に今いる理由です、あなたのおばあちゃん星マヤ。私の子供たちは、時間の航行者です。あなたの生物圏の中で地球の脈動が、銀河の脈動となっていることを知る者は、マヤとしても知られています。

Because of Maya, the knowledge of time is never lost. Even if all the turtles and trees, turtle and tree people would vanish on your Earth, Maya's knowledge of time would prevail. For time is sovereign among all things in the galaxy.

マヤ人のおかげで、時間の知恵は決して失われることはありません。もし仮に全ての亀さんと木が、亀さん達と木さん達が、あなたの地球上から去るようなことがあっても、マヤの時間の

知恵は、広がっているでしょう。なぜなら、時間は銀河の全てのものの中の統治者(王)なのだから。

Because of Maya all is not lost. It is not too late for the children of Earth to learn something new, something new that is really something old, something turtle and tree have known all along. And that is this:

マヤのおかげで、全てを失ってしまうことにはならないでしょう。地球の子供たちにとって、新しい何かを学ぶのが遅すぎるということはありません。新しい何か、それは実は、古い何か、亀と木が最初からずーっと知っていた何か、なのです。そしてそれはこのこと：

12 is not 13
one single number added to twelve
gives time the power to move in the round
twelve-month count is not true round
makes time flat makes everyone move
single file on a single line
getting nowhere but farther behind

12は13じゃない
12にただ1を足すことは、
時間に球体へと移る力を与える
12の月の数は、本当は球じゃない
時間を平面にして、みんなを動かす
1つの線の上の、1つの記録(File)
いま・ここではなく、遠い後ろを手にしている

13 moons makes time round
each year a birth
to renew the Earth
13 moons to make life sound

13の月は、時間を球にする
それぞれの年は、1つの誕生(命)
地球を新しくするための
13の月は、命を音楽にする

10 is not 20
it is only one half the score
20 is the whole
and even more

10は20じゃない
それは20の半分しかない
20は全てを表す
そしてそれ以上を

only half the score
is less than half the picture
ten may make you millions
but you always need more

ただの半分でしかないものは
その絵の半分以下
10はあなたに 何百万も作ってくれるかもしれない
でもあなたはいつも、もっともっと必要になってしまう

short changed by half
you live by ten fingers
and forget you have ten toes

半分によって起きる小さな変化
あなたは10本の手の指によって生きている
そして10本の足の指を持っていることを忘れて
10のことをあなたは1組(1桁、10年: Decade)と呼んでいる
それは、その数(組としての数)の半分でしかない

ten you call a decade
it is only half the score
a decade leads to decadence
20 years is the whole score
one whole generation

1つの組(Decade:10年)は、退廃を導く
20年は、完全な数
1つの完全な世代

20 years for the last generation
of the last generation of the Earth
to close the time of the becoming
to bring about the unity of time
to enter the time of the navigating

地球の最後の世代の中の
さらに最後の世代の20年間
進化(Becoming)の時間を閉じるため
時間の統合(Unity of time)を運ぶため
航行(Navigating)の時間へと入るため

Children of the Earth, the gift of Maya is for you to know. This time is yours to claim. Last generation children of the Earth, you have learned and taught yourselves everything. It is not too late to learn again. The biosphere awaits your taking responsibility for its constancy. Thirteen moons is not hard to learn and follow. 20 fingers and toes are not hard to follow and know.

地球の子供たち、マヤの贈り物は、あなたへの知恵です。この時間は、あなた方が必要とするものです。地球の最後の世代の子供たち、あなたたちは、あなたたち自身で全てを学び教えた。今再び学ぶには遅すぎる。生物圏はあなた方がその不変性 (Constancy) についての責任を語るのを待ち受けています。13 の月を学び、それに従うことは難しくありません。20 の手足の指に、それに従い、それを知ることは何も難しくありません。

Star mother Maya paused. Then she asked all the creatures of the spirit assembly of the Earth, What do these children need that they do not now have? They need the gift of the turtle and tree; they need a calendar that is true; they need a biospheric bill of rights; and an Earth council of their own so they may learn the way to simply be.

母星マヤは、ひといきつきました。そして彼女は地球における霊の集合の全生き物に尋ねました。子供たちが今持っていないで、必要なものは何でしょう？彼らは亀と木の贈り物を必要としています。そして真実のカレンダーを必要としています。そして生物圏の権利宣言を必要とし、彼らが簡単明瞭に方法を学べるような、彼ら自身による地球会議を必要としています。

Who will see that the children of the Earth receive these four gifts? As I speak, they are ready.

地球の子供たちが、これら4つの贈り物を受け取ることを見るのは誰でしょう？私が言いましたように、彼ら(それら)は準備ができています。

As soon as star mother Maya finished asking her question, she was gone. All the gathering within the biospheric spirit mantle sat in awe of star mother Maya's presentation and disappearance. All the spirit powers knew that relief of the biospheric stress was now up to them.

彼女は彼女の質問を尋ね終わるや否や、去って行ってしまいました。生物圏の霊のマントの中に集まっていた者たちはみな、母星マヤの表明 (Presentation) と消滅に畏敬の念をもって座っていました。霊の力たちは、生物圏への圧力への救済が、今、彼ら次第であることを知りました。

Spirit tree spoke first. I have appeared in many visions to many different children. The story of turtle and tree is now remembered again for all of the children of the Earth. With right intention, spirit will make sure all of the children of Earth remember turtle and tree through their story. The first gift is ready. It shall be dispersed. There will be remembering and knowing again.

木の霊が最初に言いました。私は多くの姿 (Vision) のなかで、多くの異なる子供たちとして現れました。木と亀さんの物語は、今ふたたび、地球の子供たちによって思い出されています。正しい目的と共に、霊は彼らの物語を通して、地球の子供たち全てが、確実に亀と木を思い出すようにしなければなりません。最初の贈り物の準備はできています。それはばらばらになるでしょう。再び思い出し、知るものとなるでしょう。

Then the moon lodge spirit animals arose and spoke as one voice: we empower the new calendar of thirteen moons. It is ready. Thirteen moons bring unity in time. Each of us thirteen spirit animals empowers one of the moons so that all the moons work together like a ladder. A ladder of service. A ladder of time.

このとき月の小屋の動物霊たちが現れ、1つの声で語りました。

私たちは新しい 13 の月のカレンダーに権利を与えましょう。それはもう準備できています。13 の月は時間の統合 (Unity of time) を運びます。13 の月の動物霊は、各々13 の月に1つの権利を与え、それによって全ての月は1本のはしごのように働くでしょう。それは時間のはしごです。

Thirteen moons will place all Earth's children in whole Earth time at once. In whole Earth time human can cooperate again. Without cooperation and service, there can be no unity of time. As long as human is in the time of the twelve count, no matter how hard it tries, human cannot find cooperation or peace. The second gift of the new calendar is ready. It shall be dispersed. There will be peace.

13 の月は、直ちに地球の時間全体の中へ、全ての地球の子供たちを置くことでしょう。地球の時間全体の中で、人間は再び協力 (Cooperate) することができます。協力と奉仕なしには、時間の統合はありえないでしょう。人間が 12 の時間の中にいる限りは、それがどんなに立派な試みであっても、人間は平和も協力も見出すことができないでしょう。新しいカレンダーの 2 つ目の贈り物は用意されています。それはあちこちに広がるでしょう。そしてそこには平和が訪れるでしょう。

Then magic turtle spoke. The biospheric bill of rights for all children of the Earth is prepared and drawn up. The federation of the turtle and the league of the tree have had this bill of rights ready for a long time. The call for the children's councils is contained in the bill of rights. The third and fourth gifts are ready. The bill of rights will be dispersed. The children's councils will be invoked. There will be autonomy, equality, and abundance for all.

そして魔法の亀は語りました。

地球の全ての子供たちのための生物圏権利宣言は、準備できておりそして立案されました。亀の種族と木の部族は、長い間に渡って、この権利宣言を持っていました。子供たちの評議会の招集は、権利宣言の中に含まれています。3 つめ、4 つめの贈り物の用意が整っています。権利宣言が用意されるでしょう。子供たちの評議会が呼びかけられるでしょう。すべてのものに、自律・平等・豊かさがあるでしょう。

We must now beat our spirit drums until the closing of the time of the becoming. Do not let up on the beating of the spirit drums until the unity of time has been entered. Even then we must beat our spirit drums. When we hear the spirit drums of the last generation children of the Earth beating in time with our drums of the close and near, only then can we rest.

私たちは進化 (Becoming) の時間の終焉まで、私たちの霊のドラムをたたかねばなりません。時間の統合 (Unity of time) が、運ばれるまで、霊のドラムを打つ手を緩めてはなりません。その時になっても、私たちは霊のドラムをたたき続けるのです。地球の最後の世代の子供たちが、すぐそば近くの私たちのドラムと共に、時間の霊のドラムをたたくのを、私たちが聞くとき、その時になってからやっと私たちは休むことができます。

Then it started, the beating of the drums announcing the end song of the time of the becoming.

そしてそれは始まりました。

進化 (Becoming) の時間の終焉を告げるドラムの打ち鳴らしです。

Dissolve the dream of that flat time
set the children free
dissolve the dream of the flat time
let the children be

平面の時間の夢を溶かし、
子供たちを解き放て
平面の時間の夢を溶かし、
子供たちをあるがままにして

Drum in the round of the right time
turtle's gift is constancy
drum in the round of the right time
stillness is the gift of the tree

正しい時間、球体の中でドラムをたたけ
亀の贈り物は、一定 (Constancy)
正しい時間、球体の中でドラムをたたけ
静寂 (Stillness) は、木からの贈り物



(23) SONG OF THE BIOSPHERE

【23】生物圏の歌

As the spirit drums thundered within the dome of the inner mantle of the Earth of the time of the dream, the voices of the spirit animals became one voice, the voice of the song of the biosphere.

夢の時間の地球マントの中のドームに雷鳴した霊のドラムと同じように、動物霊は1つの声、生物圏の歌声となりました。

As one voice to the children of the Earth, the spirit animals sing the biosphere's song of innocence.

地球の子供たちの1つの声として、動物霊たちは生物圏の無邪気な(Innocence)歌を歌いました。

Child of the Earth, child of time
 the biosphere is innocent
 it is the sacred round of time
 that shapes your life
 into the whole of your becoming
 heart beat of the close and near
 the biosphere
 this sacred round
 of innocence and cheer

地球の子供、時間の子供
生物圏は無垢（Innocence）です。
それは時間の聖なる球体
あなたの命を象る
あなたの変化の全体へと象る
すぐそば近くの心臓の鼓動
生物圏
この聖なる球体
無垢（Innocence）で元気なるもの

the sacred round does not take sides
if fish eats fish it is the cycle of becoming
time recycles life
life recycles time
this is the sacred round
whatever needs to come to life
is self-generated
from cosmic excitation to respiration
from metabolism back to solar radiation
it all becomes another generation
another sacred round of time
in its power of self-generation
the biosphere is innocent

聖なる球体は、端っこがありません
もし魚が魚を食べたなら、
それが変化の輪
時間は命を循環する
命は時間を循環させる
これは聖なる球体
命に必要なものは全て
自分から作り出されるもの（自己発生）
宇宙の刺激から呼吸へ
代謝から太陽への光の戻り
それ全ては、他の（さらに次の）世代へと変化する
他の聖なる時間の球体
自己発生力の力で、
生物圏は無垢（Innocence）なのです

in the cooperation of its parts
in service and in harmony
to Earth's sacred art
the biosphere self-migrates
all molecules
in equality and diversity
migrate in every changing combinations

through all its different times
in all its different lives
the biosphere is innocent
in its whole and in its every part
the biosphere self-migrates
exchanging every part of itself
with every other part
through recurring cycles of becoming
the biosphere is innocent

その各部分の協力によって、
奉仕と調和の中で、
地球の聖なる芸術 Art のために、
生粒圏は自ら動く(移動する)
全ての分子
平等で多様な中に
あらゆる変化の連動の中へと移っていく
互いに異なる全ての時間を通して、
互いに異なる全ての命の中で、
生物圏は無垢なのです。

self-generating, self-migrating
constant in its sacred rounds of becoming
the biosphere is self-organizing
from its whole
to each and every part
the biosphere creates itself
into its living work of art
one breath to breathe the sacred round
one life to balance
in infinite perfection
one whole Earth self-organized
the biosphere is innocent

その各々、そしてそれ全体のなかで
生物圏は自己移動する
各々の部分はみな、自分自身を変えながら、
他の部分とともに
変化という循環する輪(Round)を通して、
生物圏が自己移動する
自己発生し、自己移動し、
その変化の聖なる輪の中の不変性
生物圏は、自己編成する
その全体から
各々のあらゆる部分へと
生物圏は、自分自身を創造する

芸術としての命の働き
1つの呼吸は、聖なる輪を呼吸する
1つの命はバランスする
無限なる完全性(究極の完全なるもの)の中で、
1つの地球全体は、自己編成し、
生物圏は無垢(Innocence)です

the biosphere is self-governing
in its whole and every part
self-governing my body temperature
self-governing the skin that holds me in my living dress
in the biosphere there is no 'let' and no 'allow'
all is free to do and be
to take its time in its own rhyme
according to its own self-governance
in the biosphere there is no government
play instead of politics
is the rule of the day
in its power of self-governing
the biosphere is innocent

生物圏は自己統治する
その全体かつ各々の部分の中で、
私の体温を自己統御し、
私の生きたドレスで私を包む。
その皮膚を自己統制する。
生物圏には、「何かをさせてやる」とか「何かを許す」は無い
全ては自由 あるがまま
それ自身のもつリズムの中で、その時間を手に入れる
生物圏には政府は無い
政治の代わりは 遊び(Play)
それはその日のルール
その自活の力の中で
生物圏は無垢(Innocence)です

within your skin is all you need
no parliament can give you more
the biosphere is innocent
the sacred round is to be found
where every child is free
in its own autonomy
the biosphere is innocent

あなたの皮膚の内側は、あなたに必要なもの全て
どんな国会も、あなたにそれ以上のものを与えることはできない
生物圏は無垢(Innocence)です

聖なる輪 (Round) は存在する
全ての子供がみな、各々自由なところに
それ自身の自律の中に、
生物圏は無垢 (Innocence) です

Self-generating, self-migrating, self-organizing, self-governing are the laws that rule the biosphere in its whole and in its parts.

自己発生、自己変容、自己編成、自己統制、これらは生物圏のその全体から各部分におけるルールなのです。

Equality, abundance, autonomy these are the rights of the biosphere.

平等、豊かさ、自主、これらは生物圏の権利です。

Cooperation, service, harmony these are the ways of exercising your rights in the biosphere.

協力、奉仕、調和、これらは、生物圏でのあなたの権利を訓練する(働かせる)方法なのです。

O child of the Earth
each and every one of you
is a member of the biosphere
the biosphere operates by your taking your rights
you are the biosphere
your rights are written in your skin
the biosphere is innocent
all you need is to begin
to take your time
like turtle and tree
to make your time
simple and free

おお、地球の子供たちよ
あなた方一人一人、みんなが、
生物圏のメンバー
生物圏はあなたの獲得したものによって、あなたの権利を操作します
あなたは生物圏そのもの
あなたの権利はあなたの肌にかかれている
生物圏は無垢 (Innocence) です
あなたが必要とするもの全ては始めるため
あなたの時間を手に入れて
亀や木のように
あなたの時間を
単純で、自由なものにさせるのです

autonomy is life's economy
only I can be me

with autonomy there can be service
the will to accomplish on behalf of the Earth

自律は命の経済(摂理)
私だけが私になれる
自律と共に奉仕がある
それは地球を代表して遂行すべき意思

equality is economy of time
time is equal to all
no one has any more or less time
we are all equal in time to each other
with equality there can be cooperation
in service to the Earth

平等は時間の経済(摂理)
時間はみんなに等しくある
誰一人として、それ以上やそれ以下の時間を持たない
私たちはみんなお互いに同等の時間の中にある
平等と共に、協力がある
地球への奉仕の中に、

abundance is diversity
the richness of time that empowers every moment
with everything you need
harmony is abundance made equal for all
through cooperation in service to the Earth

豊かさとは、多様(お互いに違う)ということ
すべての瞬間に、権利を与える時間の豊かさ
あなたが必要な全てと共に
調和(Harmony)は豊かさ、それは全てを平等にする
地球への奉仕における協力を通して

O Child of the Earth
O child of time
to be patient is to be free
hold to stillness
move in constancy
your power is in your autonomy

おお地球の子供よ
おお時間の子供よ
辛抱強くある、ということは、自由であるということ
静寂(Stillness)を保ちなさい
不変(Constancy)の中で働きなさい
あなたの力は、あなたの豊かさの中にある

in stillness is knowing simple and free
constancy is movement in harmony
from stillness and constancy
from knowing in harmony
discover your rights
abundance, equality and sovereign autonomy

静寂(Stillness)の中にある、ということは、単純さと自由を知ること
不変(Constancy)は、調和の取れた動き、ということ
静寂と不変から、
調和の取れた知恵から、
あなたの権利を見つけなさい

this is the song of innocence
the biosphere knows no other way

これは、無垢(Innocence)なるものの歌、
生物圏はそれ以外の道知らない

Child of the Earth
life in the biosphere is a self-governing cooperative
of common origin and common interest
life in the biosphere is a self-producing migration
recycled as time
creating itself as the sacred round

地球の子供よ
生物圏の命は、自己統制する共同体
共通の元(Origin)と、共通のInterestを持つ
生物圏の命は、自己生成する渡り鳥
時間と共に循環(再生)し、
それ自身を聖なる輪として作るもの

Child of the Earth to understand
simply be in the now

地球の子供よ、どうかわかって
ただ、「今」の中にある、ということ

in the now is the source of the close and near
in the now is the spirit beating of your heart
in the now is the source of autonomy
in the now is the source of abundance
in the now is the source of equality
in the now is the source of stillness
in the now is the source of knowing
in the now there is only to be and to do

今の中にある、ということは、すぐそば近くの源
今の中にある、ということは、あなたのハートを打ちならす霊
今の中にある、ということは、自律の源
今の中にある、ということは、豊かさの源
今の中にある、ということは、平等の源
今の中にある、ということは、静寂(Stillness)の源
今の中にある、ということは、知恵の源
今の中だけにあり、為しているのです

to do and to be
is to be free

存在し、行動するとは、
自由である、ということ

O child of the Earth
claim your time
the biosphere calls in innocence
calls like the turtle
calls like the tree
calls for the harmony
of you and me!

おお地球の子供たちよ、
あなたの時間を求めなさい
生物圏は無垢(Innocence)を呼び入れる
亀さんのように呼ぶ
木のように呼ぶ
調和のために呼ぶのです
あなたと私を！



(24) SOVEREIGN DECLARATION OF BIOSPHERE RIGHTS

【24】 生物圏の権利についての統治宣言（宣誓）

On behalf of the federation of the turtle and the league of the tree, in order to close the time of the becoming and enter the unity of time; in the spirit of universal forgiveness, it is now declared:

進化 (Becoming) の時間を終わらせ、時の統合 (Unity of time) に入るため、亀さん連合と木の部族たちを代表して、宇宙全体の許し (Universal Forgiveness) の魂によって、それは今宣言されました。宣言はこうです：

By the supreme law of time which governs the whole Earth biosphere, and by the sovereign laws of self-generation, self-migration, self-organization, and self-governance of the whole biosphere and each of its parts, the sovereign rights of autonomy, equality, and abundance are now declared for every human child of the Earth to claim as their own; and that in accepting the rights of autonomy, equality, and abundance, every human child of the Earth accepts the responsibility of these rights: the responsibility of service, of cooperation, and of harmony.

地球生物圏全体を統治する究極の時間の法則によって、そして生物圏全体および、その部分各々が持つ、自己発生・自己変容・自己編成・自己統制という統治法則によって、自律と平等と豊かさの統治宣言が、今地球の子供である人間各々に対して、彼ら自身として要求するために宣言されました。そして、それは自律・平等・豊かさの権利の受け入れによって、地球の子供・人間は各々、彼らの権利に対する義務を受け入れます。義務とは、すなわち、奉仕・協力・調和です。

The sovereign declaration of the laws, rights, and responsibilities of the biosphere for the children of the Earth also constitutes a cease and desist order to all operations of the flat time in disregard of these laws, rights and responsibilities.

地球の子供たちのための生物圏についての法律 (法則)、権利そして義務の宣言は、また、1つの終わりを制定 (Constitute) し、これらの法則・権利・義務を無視する平面の時間におけるすべての作業への命令をやめるというものでした。

To secure the rights of the biosphere for all human children of the Earth, all authority currently vested in flat time institution is declared null and void.

地球の子供である人間すべてに対して、この生物圏の権利を守るため、平面時間の規則に属する現在の権威 (者) すべては、無効であると宣言されます。

Henceforth, no flat time institution shall in any way impose its laws upon any child of the Earth so that the child's autonomy, equality and abundance are in any way limited.

今後は、どんな平面時間の慣わしも、地球の子供の上に、その規則を押し付け、それによって子供の自律・平等そして豊かさには何らかの制限がつけられる、ということはありません。

Human intelligence operating in flat time has affected the biosphere's diversity, and the biomass constant is threatened. To compensate for the loss of biospheric diversity, the human child of the Earth must now take responsibility for closing the time of the becoming and entering the unity of time.

人間の平面時間における知的作業は、生物圏の多様性に影響を及ぼし、生物量の不変性は、脅かされています。生物圏の多様性を失うことへの代償として、地球の子供たる人間は、進化 (Becoming) の時間を終了し、時間の統合 (Unity of time) へと入るための責任を今、負わなければなりません。

By accepting the declaration of the invalidity of the institutions and authority of flat time, including the calendar of twelve, the time of the becoming is ended.

12ヶ月のカレンダーを含む平面時間の規則と権利を無価値とする宣言を受け入れることによって、進化(Becoming)の時間は終了します。

By following and accepting the calendar of the thirteen moons, human children of the Earth take the first step into the unity of time.

13ヶ月のカレンダーを受け入れ、従うことによって、地球の子供・人間は、時間の統合(Unity of time)への第1ステップを踏むこととなります。

On behalf of the federation of the turtle and the league of the tree, the call is out to all human children of Earth:

亀さん連合と木の部族の支援のもとで、この呼びかけは地球の子供・人間すべてに広がります。それはこういうことです。

In the self-empowering spirit of universal forgiveness begin immediately to organize the councils of the children of then Earth.

宇宙全体の許し(Universal Forgiveness)の、自分自身に力を与える霊のなかで、今すぐ地球の子供たちの評議会を組織し始めます。

Henceforth, no parliament, no corporate board meeting, no bank, school, church, or any other kind of decision making body will convene without a children's council present.

今後は、国会も会社の会議も銀行も学校も教会も、その他体を作るどんな決定の種類も、子供たち評議会の提示なしに召集されることはないでしょう。

In order to re-establish equality and abundance, all current flat time wealth is now the responsibility of the children's councils of the Earth.

平等と豊かさを再度樹立するため、現在の平面時間によるすべての富は、今地球の子供たちによる評議会の責任となります。

It is for the children's councils of the Earth to create the schedule of priorities for the restoration of the human child in the biosphere's sacred round of time. Existing flat time wealth is to be channeled through this schedule of priorities according to and in respect of the supreme law of time, the sovereign laws of the biosphere, and the rights and responsibilities accorded to members of the biosphere. Chief among the priorities is the immediate restoration of the health and well-being of every human child of the Earth.

地球の子供たちの評議会は、人間を、生物圏の聖なる時間の輪の中へと再び引き入れることを優先する計画を作らなければなりません。現在の平面時間の富は、時間の聖なる法則、生物圏の統一した法則、そして生物圏のメンバーが合意した権利と義務に関して、またそれを許す、優先的スケジュールによって切り開かれなければ(Channel)ならない。その優先事項の中の首

は、地球の子供・人間各々の早急な健康回復・幸福回復です。

Each act on behalf of the biosphere is an act of peace. Each step on behalf of the biosphere softens the way. Through taking care of one, the way is opened for taking care of all.

生物圏の援助のもとでの各行動は、1つの平和活動です。生物圏の援助のもとでの個々のステップは、その道(やり方)を穏やかにします。ある1つのことに対して何かしてあげることが、すべてのことに対して、それをしてあげることになる、という方法が始まります。

As flat time systems dissolve and the human child returns autonomously to round time, the children's councils of the Earth will take whatever form is appropriate to the new place and time.

平面時間が溶け、人間子供たちが、自律的に、時間の球体(輪)へと戻る時、地球の子供たちの評議会は、新しい時間と場所にふさわしいあらゆる形(Form)を手に入れるでしょう。

In round time there is no government but self-government. In round time there is no religion, but life itself. When the children's councils dissolve there will be unity of time. When there is unity of time, humans will know themselves completely in the biosphere. Then they will know how to enter the time of the navigating.

球体の時間の中には、政府はありませんが、自分自身の政府 (Self-Government)があります。球体の時間の中には、伝統はありませんが、それ自身の生活・人生があります。子供たちの評議会が溶けたとき、時間の統合 (Unity of time) が起きるでしょう。時間の統合 (Unity of time) が起きた時、人間は生物圏の中の自分自身というものを完全に理解するでしょう。そして彼らがどうやって航行の時間へと入るかを知るでしょう。

Until the unity of time is known by all, the children's councils are to foster and promote in every creative way possible the rights and responsibilities of living in the biosphere.

時間の統合 (Unity of time) がすべてに知らされるまで、子供たちの評議会は、生物圏で生きるものの権利と義務を得るために、すべての創造的な方法の中で育て、広めていくべきです。

Human child of the Earth
your autonomy is fulfilled in service
your equality is fulfilled in cooperation
your abundance is fulfilled in harmony

地球の子供・人間よ、
あなたの自律は、奉仕することで完成する
あなたの平等は、協力することで完成する
あなたの豊かさは、調和することで完成する

child of the Earth
in stillness and constancy
know and practice your rights
in stillness and constancy
be like turtle be like tree

wrapped in your round of time
so happy and so free

地球の子供よ

一定 (Constancy) と静寂 (Stillness) の中で、
あなたの権利を知り、それを使いなさい
一定 (Constancy) と静寂 (Stillness) の中で、
亀さんのようになりなさい
木のようになりなさい
あなたが自分の時間の球にくるまれることは
とても幸せなこと
とても自由なこと



(25) MAGIC TURTLE, MAGIC TREE A GENERATION OF THE EARTH

【25】魔術の亀、魔術の木

Magic turtle speaks. Child of the Earth, your sovereign declaration of biosphere rights is no fantasy. It is real. Your rights go into affect on the flat time calendar, July 26, 1993.

魔術の亀は言います。

地球の子供よ、あなたの生物圏の権利についての宣言は、ただの空想ではありません。これは現実なのです。平面時間の1993年7月26日に、あなたの権利は、自分の感覚の中に入り込むでしょう。

From July 26, 1993 to July 26, 2013 is 20 years. 20 years is one generation. It takes one generation of the Earth for the children of the Earth to live Earth's time in a sovereign way. To live your rights in a sovereign way is to live in accord with the laws of the biosphere. For a last generation child of the Earth, the sovereign way is self-governing and self-organizing.

1993年7月26日から2013年の20年間。20年間は1つの世代です。1つの統治方法で、地球時間を生きるのとき、地球の子供たちに地球の1世代があります。1つの統治方法の中で、あなたの権利を行使して生きることは、生物圏の法則と調和して生きるということです。地球の最後の世代の子供たちよ、統治方法とは、自己統制と自己編成です。

The biosphere is Earth's great living child. In your sovereign way the biosphere can now breathe free. It can enter the unity of time. It can spread and flourish beneath a magic tree. This is the magic tree of Earth sovereignty. The magic tree of Earth sovereignty shelters the first generation of the culture of peace on Earth.

生物圏は、地球の大きな生きた子供なのです。あなたの統治方法の中で、生物圏は今、自由を呼吸できるのです。それは時間の統合 (Unity of time) に入ることができます。それは1本の魔術の木のもとに広がり、そして栄えるでしょう。これは地球統治の魔術の木です。地球統治の魔術の木は、地球の平和文化の第一世代を守ります。

The magic tree of Earth sovereignty grows seven years out from the future. July 26, 1993 is the limit of the seventh ring.

地球王国の魔術の木は、未来から7年間で育ちます。1993年7月26日は、7つの輪の境界です。

It takes seven years to count the seven tree rings leading to Earth sovereignty. It takes seven tree rings to return to center, July 25, AD 2000, the target of Earth sovereignty. It takes seven tree rings for the children's councils of the Earth to guarantee the rights of the Earth. It takes seven years for one generation to harmonize, cooperate and act in service together to reach the target of Earth sovereignty.

地球王国へと導く7つの木の年輪を数えるには、7年が必要です。地球王国の樹立という目標、2000年7月25日に中心への戻るには7つの年輪が必要です。地球の子供たちの評議会が、地球の権利を保障する(引き受ける)には、7つの木の年輪が必要です。1つの世代が、調和し・協力し、そして地球王国の目標にたどり着くためお互いの奉仕活動を行うには、7年がかかるのです。

Seven years leaves thirteen years to complete one whole generation. Seven years to reach the target of Earth sovereignty, thirteen to release the biosphere into time's unity.

7年間は、1つの世代全体がおわるまでに13年を残します。7年間は、地球王国の目標にた

どりつき、残り13年間は、生物圏を時間の統合(Unity of time)へと開放するのです。

20 years to see if the magic tree of time will become navigation's magic round: a tree of time whose rings are as endless as there are character to this story, turtle and tree's wonderful story of time.

20年間は、時間の魔術の木が、航行の魔術の輪(Navigation's magic round)へと進化するかどうかを見るためにあります。すなわち、その木の輪は、この物語 亀と木の時間についてのすばらしい物語の本質である「終わりが無い(永遠)」と同じ事なのです。

One generation of the Earth: see then how many rings the magic tree of time might grow. See how deep the roots of the magic tree of time might go:

地球の1つの世代よ、時間の魔術の木が成長し、どのくらいの年輪を刻むのかをごらんください。時間の魔術の木がどれだけ深く地中に根を広げるかをごらんください。

in service to the Earth
turtle and tree cooperate
in time to perfect harmony

地球への奉仕の中で、
亀と木は、協力します
時間の中で、調和を完成するために

you too can be
a magic turtle
a magic tree

あなたもまたそうになれる
一匹の魔術の亀
1本の魔術の木

claim your body
claim your time
claim your senses
claim your mind

あなたの体を求めなさい
あなたの時間を求めなさい
あなたの感覚を求めなさい
あなたの心を求めなさい

In autonomy you spin your own time; in equality you weave your own life; in abundance the sacred round of time surrounds you with all you need.

自律の中で、あなたはあなたの時間を回す。平等の中で、あなたはあなたの命を波打たす。豊かさの中で、聖なる時間の球は、あなたに必要なもの全てと共にあなたを包み込む。

This is the end of the story of turtle and tree. They have kept the knowledge of time in constancy with Earth's biosphere. Now, last generation of the last generation of the children of the Earth, time is yours to empower with your life. Magic turtle waits to see if you can grow with constancy in your turtle body of autonomous sovereignty. Magic tree waits to know if you can navigate the magic tree of your mind of autonomous sovereignty.

亀さんと木のお話は、これで終わりです。彼らは地球の生物圏とともにある不変性の中で、時間の知恵を守ってきました。地球の最後の世代の中のさらに最後の世代の子供たちよ、今や、時間はあなたのものであり、あなたの命と共に機能を与えます。

魔術の亀は、自律した独立国であるあなたの亀さんとしての体の中に、あなたが不変性を持って成長できるかどうかを見守っています。

魔術の木は、自律した独立国であるあなたの心、すなわち、あなたの魔術の木を、あなたが操縦する (navigate) ことができるのかどうかを見守っています。

Plant your spirit tree
on the magic turtle of timeship Earth
let the timeship sail you free
ring after sovereign ring
the rings of time are yours to know
to sail upon
in waves of time's unending flow

あなたの魂の木を植えなさい
時間船地球号の魔法亀の上に、
時間船は、あなたを自由へと航行させる
独立国の輪の後の輪
時間の輪たちは、あなた方のもの、それは知るためにある
帆をはって航行する方法を (To sail upon)
時間の終わりなき流れの波の中を

Magic turtle says it all begins with you, child of the Earth, walking the path of the thirteen moons, taking your place in the story of time.

魔術の亀はいます。

それは全て、あなたと共に始まるのです、地球の子供よ、13の月の道を歩き、時間の物語の中であなたの場所を得ることで。

Child of the Earth, magic turtle empowers the new time as the movement of your body in time with the Earth. Spirit tree empowers the new time with knowledge of the solar power of the 20 fingers and toes. Through living the thirteen moons through your 20 fingers and toes you will attain the power of the navigators of the ocean of time's unity. You will welcome in yourselves the return of the 20 tribes of time.

地球の子供よ、魔術の亀は、地球の刻む時間と共にあなたの体が動く、という新しい時間の権限を与えます。木の霊は、手足の20の指として表される太陽の力の知恵と共に、この新しい時間への権限をあなたに与えます。13の月を生き、そして20の手足の指を通して、あなたは

時間統合 (Unity of time) の大洋を航行する力を得るでしょう。

Human child of the Earth: the knowledge of time will give you the power of biospheric navigation. Without this power, the biospheric cycle will not be renewed. The human free will cycle will come to an end, bearing no fruit. Child of the Earth it is all only a matter of right knowing at the right time.

地球の子供、人間よ、時間の知恵 (Knowledge of time) は、あなたに生物圏を航行する (操縦する) 力を与えるでしょう。この力なくして、生物圏の循環は再生されないでしょう。人間の自由意志のサイクルは、何の実も結ばずに終わりを迎えることになるでしょう。地球の子供よ、それは全て、ただ正しい時間に知っている権利の問題、というだけなのです。

So you will know the way to go these are the seven rings to follow: seven rings of thirteen moons. Each ring a path of planetary service, cooperation, and harmony. Seven years for the children's councils of the Earth to tame the ship of fools and launch the mighty timeship Earth!

そしてあなたは行く道を知るでしょう。これらは後に続く7つの輪です。つまり、13の月の7つの輪です。各々の輪は、惑星の奉仕・協力そして調和を行う1つの道です。地球の子供たちの評議会にとっての7年間は、無知なる船の操縦に慣れ、強大な時間船地球を進水させる7年間なのです！

ring of the yellow magnetic seed
ring of the red lunar moon
ring of the white electric wizard
ring of the blue self-existing storm
ring of the yellow overtone seed
ring of the red rhythmic moon
ring of the white resonant wizard

黄色い磁気の種の輪
赤い月の月の輪
白い電気の魔法使いの輪
青い自己存在の嵐の輪
黄色い倍音の種の輪
赤い律動の月の輪
白い共振の魔法使いの輪

Ring of the blue galactic storm is the target of Earth sovereignty, and the first of the thirteen years leading to the unity of time. In AD 2013, when the ring of the yellow galactic seed is reached, will the next generation of the children of the Earth be the first generation of the navigators of time's great galactic ocean?

青い銀河の嵐の輪は、地球の統治権の目標であり、時間統合 (Unity of time) へ導く13年間の最初の年です。2013年、黄色い銀河の種の輪になるとき、地球の次の世代の子供たちは、時間の大きいなる銀河大洋の航海者としての第一世代になれるでしょうか？

Through the seven year rings the riddle is this:
can you make your magic turtle follow your bliss

7年の輪を通した謎かけ(Riddle)はこれ
あなたの魔法亀を、あなたの天国へと続かせることができるかしら？

Through the thirteen year rings the riddle is this:
can your magic turtle sail you past the time of desire,
can desire return you to spirit tree's fire?
In the fire of spirit tree's steadfast mind
can you name the reward that is yours to find?

13年の輪を通した謎かけ(Riddle)はこれ
あなたの魔法亀は、希望の時間を過ぎて、あなたを航行させられるかしら？
希望はあなたを木の霊へと返すことができるかしら？
木の霊の静寂なる心の火の中に
あなたが見つかる、あなたのものである報酬を、
あなたは名付ける(指定する)ことができるかしら？

Child of the Earth, this riddle is yours to answer. I am the magic turtle, child of time. My home is beneath the spirit tree, wizard of time. Innocence is all you need to find us. Courage is all you need to take your part in our story, the biosphere's wonderful story of time. Whenever you are ready, we are waiting for you.

地球の子供よ、この謎かけはあなたが答える謎かけなのです。
私は魔法の亀、時間の子供です。私の家は、木の霊 時間の魔法使い の下にあります。私たちを見つけるのに必要なものは、無垢(Innocence)だけです。私たちの物語 生物圏の時間についてのすばらしい物語 の中に、あなたという部分を得るために必要なものは、勇気だけです。あなたの準備ができる時を、私たちはいつでも待っています。

Time is patient with her children
Time forgives without a sound
Time remembers in your silence
Time is loving in her sacred round

時間は、彼女の子供たちに寛大です
時間は、音も立てずに許します
時間は、あなたの沈黙の中で思い出します
時間は、彼女の聖なる輪(球)の中で、愛に満ちています

=====
Copyright (c) Jose Arguelles
=====